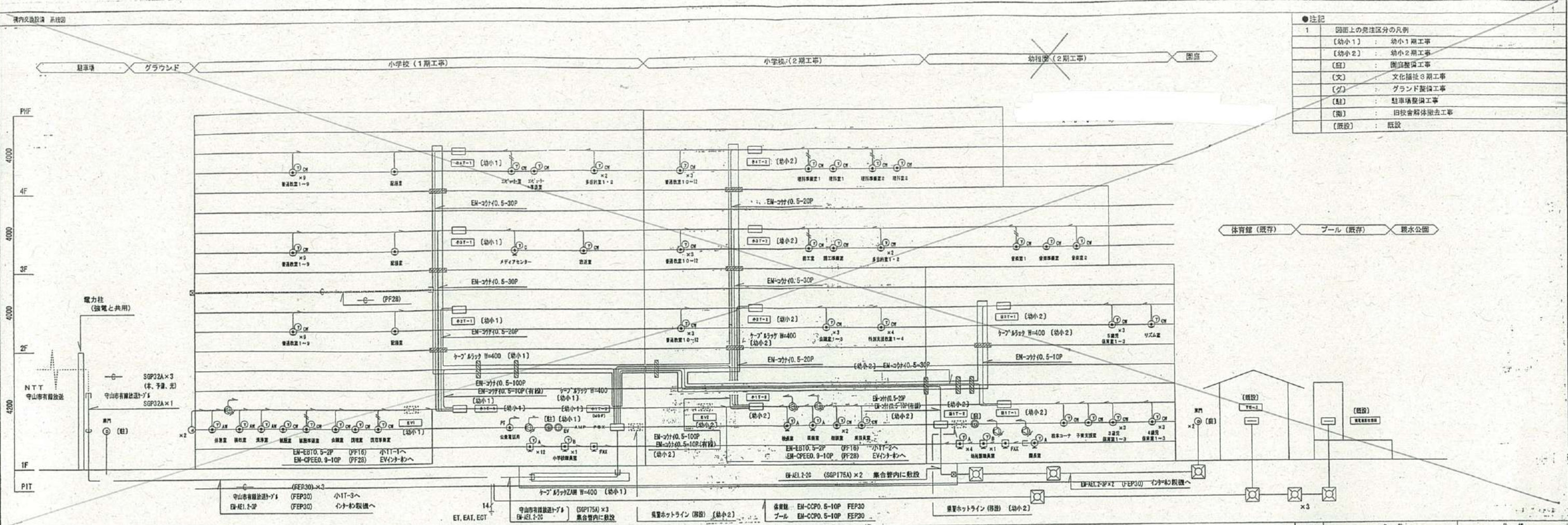


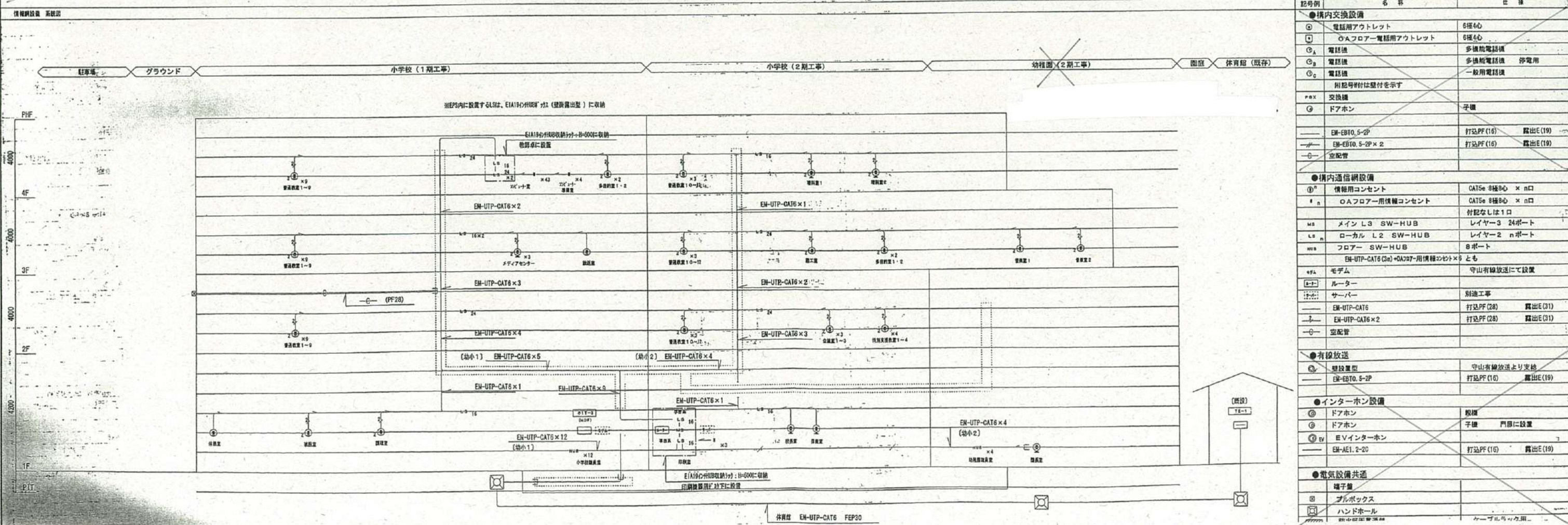
(参考) 系統図

- ※ この「系統図」は、過去に行ったLAN構築等の図面であり、別紙2「平面図」を補足するものとして、LAN系統図等を掲載している。(別紙「平面図」と教室の配置等が、現在と異なる場合がある。)
- ※ また、「特記事項」等の様々な記載は、当時の整備時のものであり、この「系統図」には、今回の構築業務にあたっての注意事項等は記載していない。



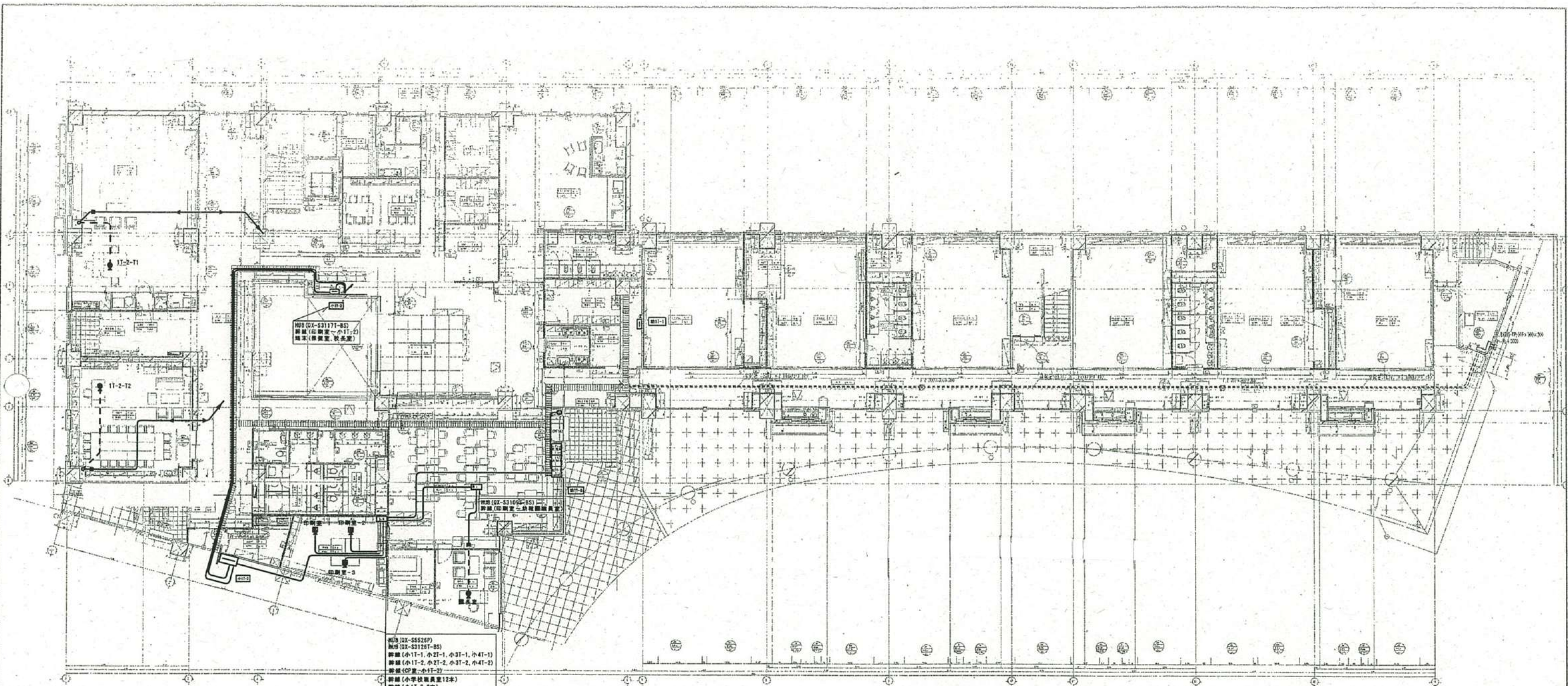
●注記

1	図面上の発注区分の凡例
[幼小1]	幼小1期工事
[幼小2]	幼小2期工事
[既]	既設設備工事
[文]	文化施設3期工事
[グ]	グラウンド整備工事
[駐]	駐車場整備工事
[撤]	旧校舎解体撤去工事
[既設]	既設



記号例	名称	仕様
●構内交換設備		
ⓐ	電話用アウトレット	6極4心
ⓑ	OAフロア用電話用アウトレット	6極4心
ⓒ	電話機	多機能電話機
ⓓ	電話機	多機能電話機 停電用
ⓔ	電話機	一般用電話機
※記号欄には番号を示す		
PA-X	交換機	
ⓖ	ドアホン	子機
EM-EBT0.5-2P		打込PF(16) 露出E(19)
EM-EBT0.5-2P×2		打込PF(16) 露出E(19)
ⓓ	空配管	
●構内通信網設備		
ⓐ	情報用コンセント	CAT5e 8極8心 × n口
ⓑ	OAフロア用情報コンセント	CAT5e 8極8心 × n口
付記なしは1口		
MS	メイン L3 SW-HUB	レイヤー3 24ポート
LS	ローカル L2 SW-HUB	レイヤー2 nポート
FR	フロア用 SW-HUB	8ポート
EM-UTP-CAT6 (30) OAフロア用情報コンセント×6とも		
ⓐ	モデム	守山有線放送にて設置
ⓑ	ルーター	
ⓒ	サーバー	別途工事
ⓓ	EM-UTP-CAT6	打込PF(28) 露出E(31)
ⓔ	EM-UTP-CAT6×2	打込PF(28) 露出E(31)
ⓕ	空配管	
●有線放送		
ⓐ	壁設置型	守山有線放送より支給
EM-EBT0.5-2P		打込PF(16) 露出E(19)
●インターホン設備		
ⓐ	ドアホン	親機
ⓑ	ドアホン	子機 門扉に設置
ⓓ	EYインターホン	
EM-AE1.2-20		打込PF(16) 露出E(19)
●電気設備共通		
ⓐ	端子盤	
ⓑ	プルボックス	
ⓒ	ハンドホール	ケーブルラック用

守山小学校



HUB (02-531000-05)
 幹線 (印刷室・事務員室)
 HUB (01-531171-05)
 幹線 (印刷室・小11-2)
 端末 (印刷室、校長室)

● 橋内通信網設備

①	情報用コンセント	CAT6 8芯B中心 × n口
②	OAフロア専用情報コンセント	CAT6 8芯B中心 × n口 付設なしは1口
ME	メイン L3 SW-HUB	レイヤー3 24ポート
LE	ローカル L2 SW-HUB	レイヤー2 nポート
FL	フロア SW-HUB	8ポート
E1-E6 UTP-CAT6 (3m・0A/0V) 用情報コンセント × 6 と同		
MT	モザム	守山有線放送にて設置
RT	ルーター	
SR	サーバー	別途工事
—	UTP-CAT6	打込PF (28) 露出E (31)
—	UTP-CAT6 × 2	打込PF (28) 露出E (31)

● 呼出表示設備

□	下りエレベーターボタン	
□	送迎ボタン	
○	地下表示灯	
□	表示板機	n系

AE0. 9-2C 打込PF (16) 露出E (19)
 AE1. 2-2C 打込PF (16) 露出E (19)

● ITV監視設備

①	ITVカメラ	A: 屋外型, B: ドーム型
②	ITVラック	
③	監視用モニター	
—	CV-5C-FB	打込PF (22) 露出E (19)

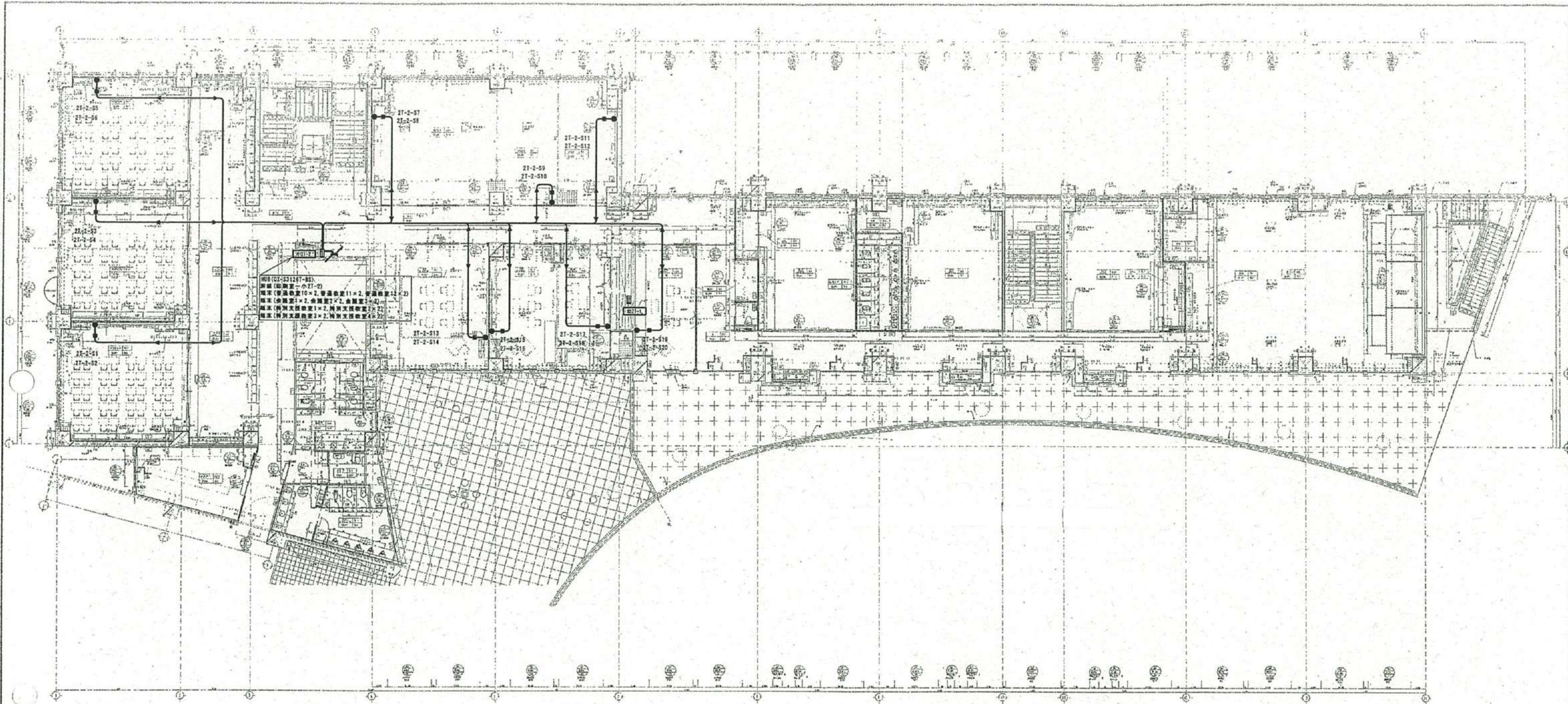
● 電気時計設備

①	単相電気時計	総機
②	三相電気時計	子機
③	単相電気時計	子機 屋外埋設型
④	三相電気時計	太陽電池式
—	EM-AE1. 2-2C	打込PF (16) 露出E (19)

● インターホン設備

①	ドアホン	総機
②	ドアホン	子機 門扉に設置
③	EVインターホン	
—	EM-AE1. 2-2C	打込PF (16) 露出E (19)

守山小学校 1階

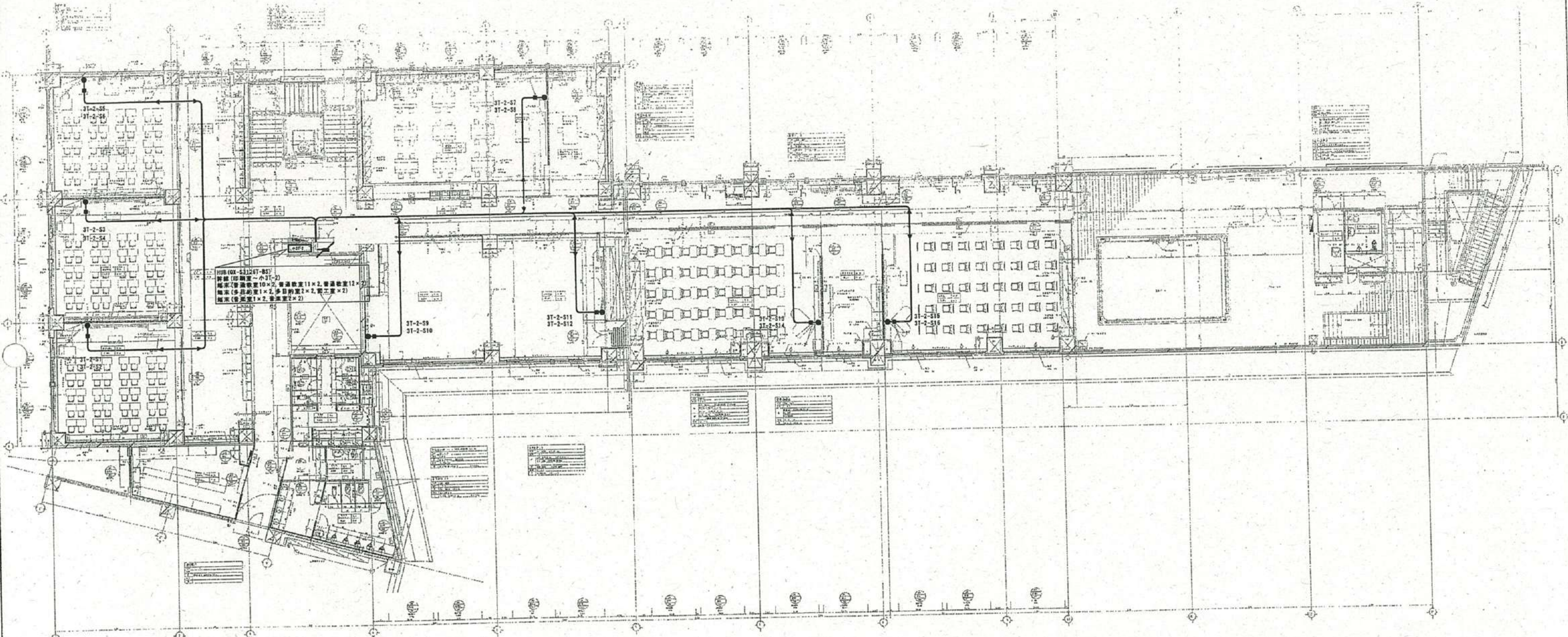


HUB (2F-S21267-85)
 階内 (2F) 用 10 × 2, 4 × 2, 4 × 2
 階内 (2F) 用 10 × 2, 4 × 2, 4 × 2
 階内 (2F) 用 10 × 2, 4 × 2, 4 × 2
 階内 (2F) 用 10 × 2, 4 × 2, 4 × 2

● 校内通信網設備		
①	伝呼用コンセント	CAT6 8極8心 × n口
②	OAフロア用情報コンセント	CA16 8極8心 × n口
③	メイン L3 SW-HUB	レイヤー3 24ポート
④	ローカル L2 SW-HUB	レイヤー2 nポート
⑤	フロア SW-HUB	8ポート
⑥	UTP-CAT6 (3m) × OA707-用活線コンセント × 6 とも	
⑦	モザム	守山若緑校舎にて設置
⑧	ルーター	
⑨	サーバー	別途工事
⑩	UTP-CA16	打込PF (28) 露出E (31)
⑪	UTP-CAT6 × 2	打込PF (28) 露出E (31)
● 押出表示設備		
⑫	トキレ押ボタン	
⑬	故障ボタン	
⑭	照下表示灯	
⑮	表示機	n 箇所
⑯	AEO 9-20	打込PF (16) 露出E (19)
⑰	AEO 9-30	打込PF (16) 露出E (19)

● ITV 監視設備		
⑱	ITVカメラ	A: 屋外型, B: ドーム型
⑲	ITVラック	
⑳	監視用モニター	
㉑	EV-SC-FB	打込PF (22) 露出E (19)
● 電気時計設備		
㉒	壁掛電気時計	複数
㉓	壁掛電気時計	子供
㉔	壁掛電気時計	子供 屋外壁掛型
㉕	壁掛電気時計	水廻り壁掛型
㉖	EV-AE1 2-20	打込PF (16) 露出E (19)
● インターホン設備		
㉗	ドアホン	複数
㉘	ドアホン	子供 門前に設置
㉙	EVインターホン	
㉚	EV-AE1 2-20	打込PF (16) 露出E (19)

守山小学校 2階



● 横内通信網設備

①	情報用コンセント	CAT6 8極R心 × n口
②	OAフロア用情報コンセント	CA16 8極R心 × n口 付設なしは1口
③	メイン L3 SW-HUB	レイヤー3 24ポート
④	ローカル L2 SW-HUB	レイヤー2 nポート
⑤	フロア SW-HUB	nポート
EV	UTP-CAT6 (3m) +OM707-用情報コンセント×6 とも	
⑥	モデム	守山有線放送にて設け
⑦	ルーター	
⑧	サーバー	別途工事
⑨	UIP-CA16	打込PF (28) 露出E (31)
⑩	UIP-CAT6 × 2	打込PF (28) 露出E (31)

● 呼出表示設備

①	下へ出呼ボタン	
②	復帰ボタン	
③	地下表示灯	
④	表示機	n型
⑤	AE0 9 2C	打込PF (16) 露出E (19)
⑥	AE0 9 2C	打込PF (16) 露出E (19)

● ITV 監視設備

①	ITVカメラ	A: 屋外型, B: ドーム型
②	NVラック	
③	監視用モニター	
④	EV-5C-PB	打込PF (22) 露出E (19)

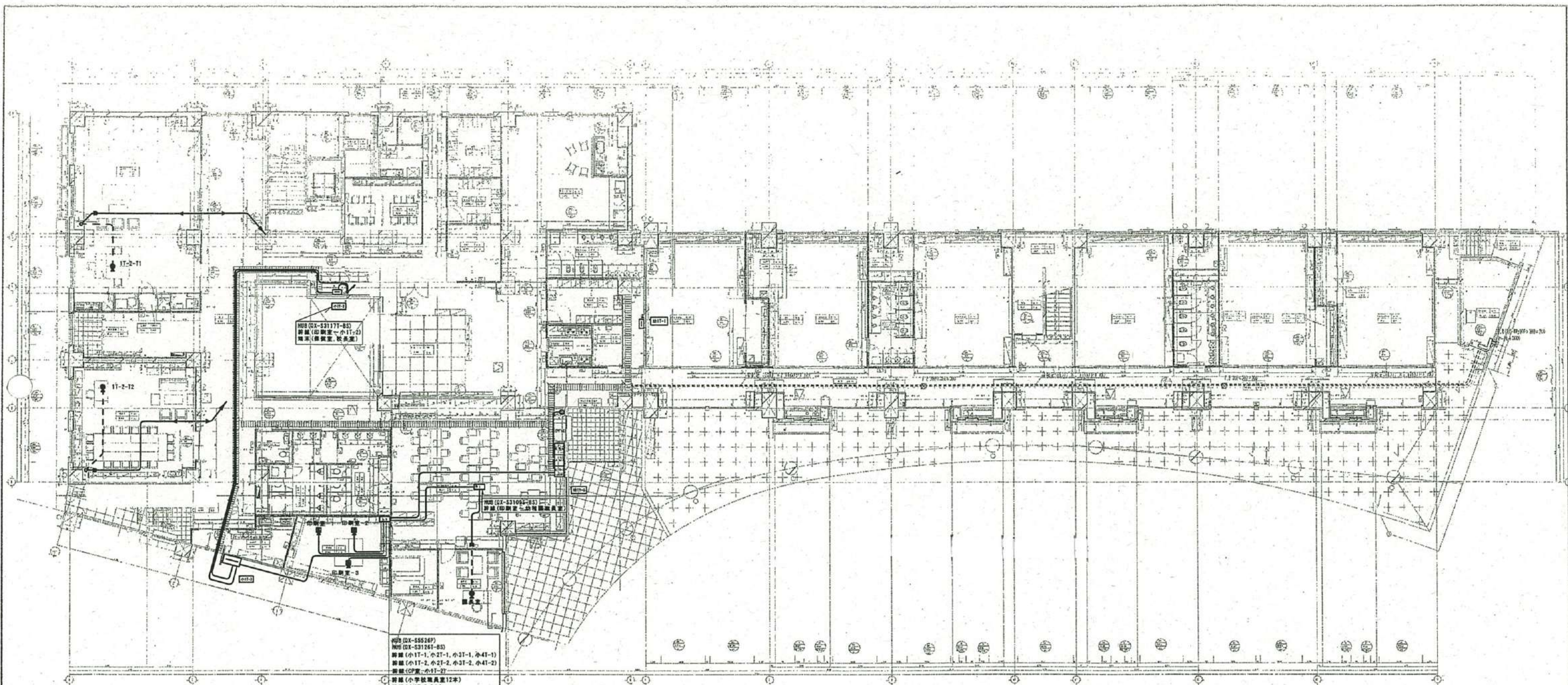
● 電気時計設備

①	壁掛電気時計	電機
②	壁掛電気時計	子機
③	壁掛電気時計	子機 屋外壁掛型
④	壁掛電気時計	太陽電池式
⑤	EN-AE1.2-2C	打込PF (16) 露出E (19)

● インターホン設備

①	ドアホン	電機
②	ドアホン	子機 門扉に設置
③	EVインターホン	
④	EN AE1.2-2C	打込PF (16) 露出E (19)

守山小学校 3階



印刷 (0X-55526P)
 印刷 (0X-531261-85)
 印刷 (小11-1, 小21-1, 小41-1)
 印刷 (小11-2, 小21-2, 小41-2)
 印刷 (小11-3)
 印刷 (小学校職員室12室)
 印刷 (小11-3 2本)
 印刷 (給食職員室1本)
 印刷 (印刷室3本)
 印刷 (小学校職員室2本)

● 校内通信網設備

①	情報用コンセント	CAT6 8極0心 × n口
②	OAフロア専用情報コンセント	CAT6 8極0心 × n口 付設なしは1口
③	メイン L3 SW-HUB	レイヤー3 24ポート
④	ローカル L2 SW-HUB	レイヤー2 nポート
⑤	フロア用 SW-HUB	8ポート
	EV-UTP-CAT6 (3m)+OA用7用情報コンセント × 6 とも	
⑥	モデム	守山有線放送にて設置
⑦	ルーター	
⑧	サーバー	別途工事
⑨	UTP-CAT6	打込PF (20) 露出E (31)
⑩	UTP-CAT6 × 2	打込PF (28) 露出E (31)

● 喫出表示設備

⑪	トイレ用押ボタン	
⑫	確保ボタン	
⑬	地下表示灯	
⑭	表示板機	n 基

⑮	AF0.9-2C	打込PF (18) 露出E (19)
⑯	AF0.9-3C	打込PF (16) 露出E (19)

● ITV監視設備

⑰	ITVカメラ	A: 屋外型, B: ドーム型
⑱	NVラック	
⑲	監視用モニター	
⑳	Ce-5C-FB	打込PF (22) 露出E (19)

● 電気時計設備

㉑	時計電気時計	廊下
㉒	壁掛電気時計	子供
㉓	壁掛電気時計	子供 屋外壁掛型
㉔	壁掛電気時計	太陽電池式
㉕	FN-AE1.2-2C	打込PF (16) 露出E (19)

● インターホン設備

㉖	ドアホン	廊下
㉗	ドアホン	子供 門扉に設置
㉘	EVインターホン	
㉙	FN-AE1.2-2C	打込PF (16) 露出E (19)

守山小学校 4階

- 1) 本仕様書に記載なき事項は、LAN規格「JIS X 5150」、関連法規、関連基準に準拠し、施工をこなすこと。
- 2) ネットワーク構築について、各平面および下段系統図を参考に施工を行うこと。
- 3) ネットワーク配線構築は、校務用セグメント、インターネット用セグメントの2セグメントのネットワーク構築となり、物理的セキュリティに注意した配線を行うこと。
- 4) 各教室の情報コンセントの取り付け位置は、学校側担当者と十分に協議し設置を行うこと。
- 5) 特殊教室通信に柔軟に対応できるツイストペアケーブル、モジュラープラグ及びモジュラージャックはCAT.5対応のものであること。
- 6) ケーブル露出部分は、電線管・樹脂モール・ダクト・メタルモール等の保護を行うこと。(天井内配線除く)
- 7) 情報コンセントボックスは使用するモジュラージャックが収まるものを用いること。B型(深型)1個用メタルモールボックスとする。
- 8) 各教室に敷設したツイストペアケーブルの末端処理は、情報コンセント処理を行うこと。
- 9) 敷設したツイストペアケーブルは、管理が行いやすいように各末梢に管理標記ラベルを貼り付けること。
- 10) モジュラープラグとモジュラージャックの配線は全て(ANSI/TIA/EIA-T-568A又はT-568Bの結線)にて統一処理すること。
- 11) 屋内外配線についてはCat.5(LR)4以上の規格を有するケーブルを使用し施工を行うこと。
- 12) 施工後の回線検査は通信機器設置調整等の関係から別途工事業者にて行うため、通信結果に不具合が生じた場合、別途工事業者の指示に従って施工修正を行うこと。
(回線検査とは敷設したLANケーブルの試験を行うことである。回線検査は、Cat.5ケーブル規定規格で規定されているレベル3程度範囲を深たす機器で行う。
ワイヤーマップ、ケーブル長、伝送遅延、減衰量、パワーサム近端漏洩、パワーサム減衰対漏洩比等を計測し検査を行う。)
- 13) 各フロア用HUBは、RDP収納BOX内に設置を用いて、固定すること。(開閉テープやマグネットでの固定は不可とする。)(別途工事)
- 14) 行合せおよび別途通信機器等導入の際、本工事現場代理人は別途工事業者と協力して立会い調整を行うこと。
- 15) コンピュータ機器設置業者が通信機器及びサーバーなどを導入設置調整後、各校内ネットワークを調査し、IPアドレス及び情報コンセント位置が図面と異なる接続管理表を提出すること。
接続管理表は、ネットワーク機器から最終接続機器間の接続状況が簡潔に分るように記載すること。(本工事施工者)
- 16) 既存機器を利用する場合は、各業者の責任の下において調査し、利用可能と判断した場合は適用可とする。
- 17) 配線敷設について、原則としてケーブルの伸びおよびねじれが生じない様施工すると共に、外径の4倍以上の曲がりを設ける様に努めること。
- 18) ケーブル・ジャック・プラグ等の採用参考メーカーはバンドウイット社製とする。

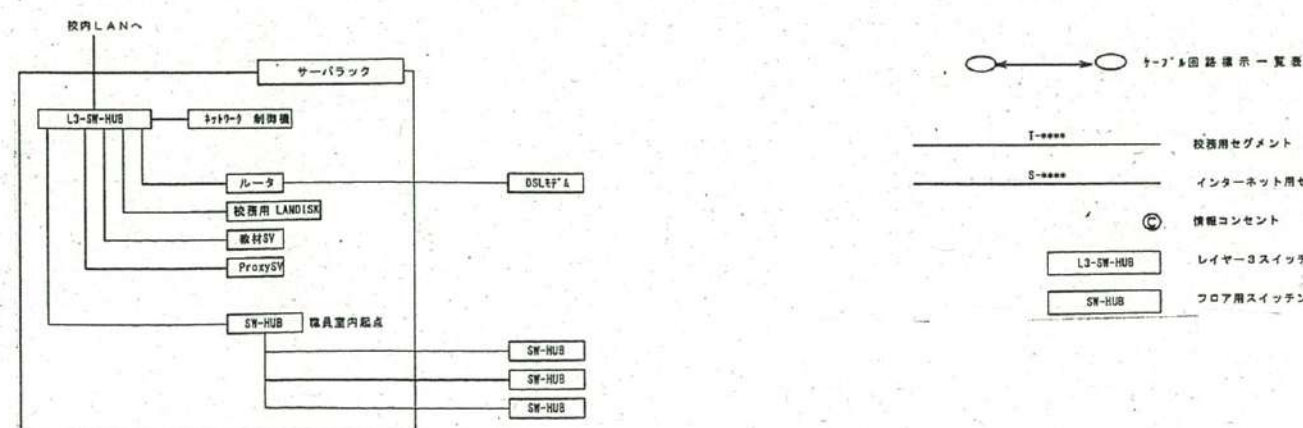
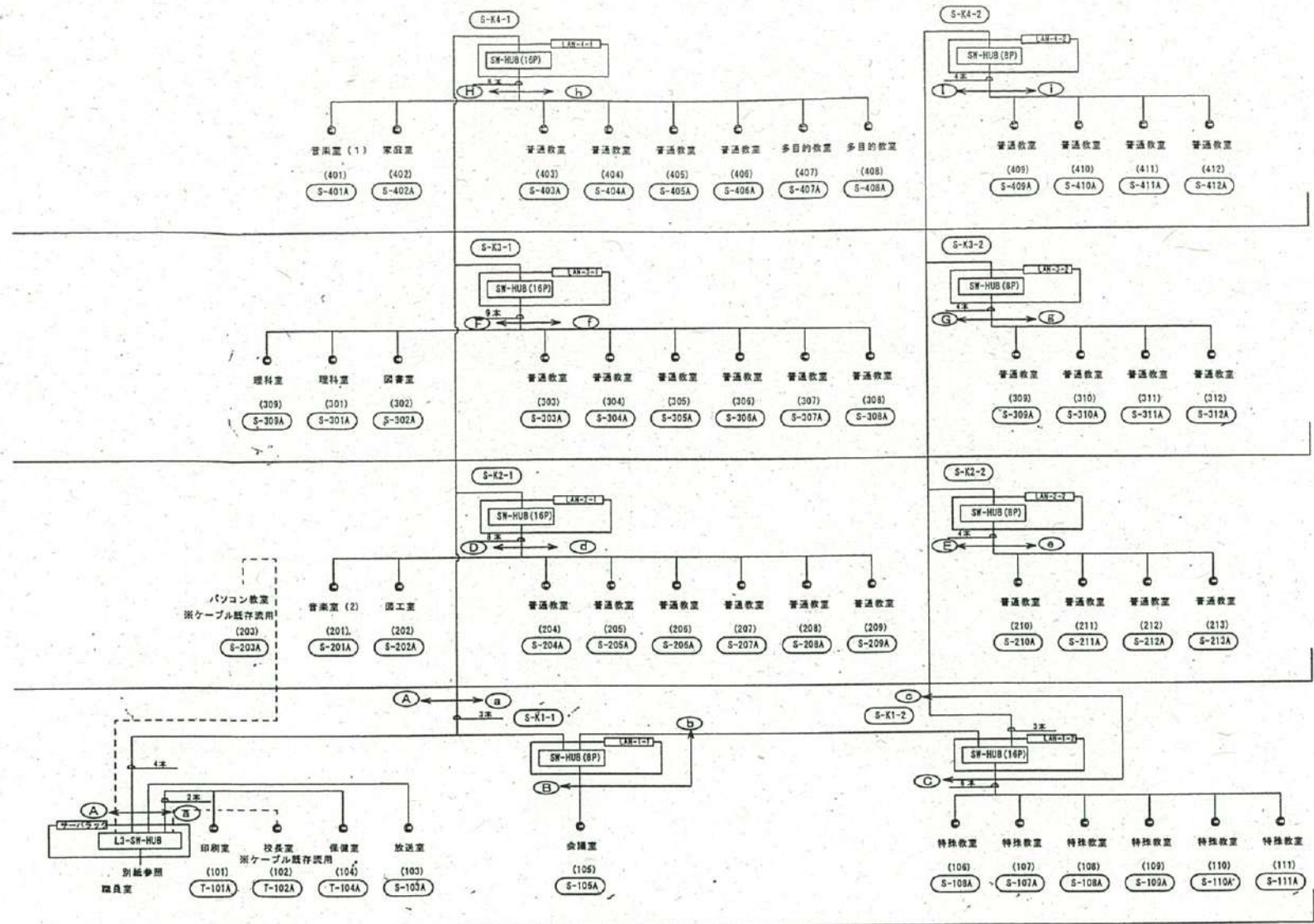
工事内容	電気工事	配線工事	備考
電源工事(配管配線・コンセント等)	○		
LAN用配管配線	○		
LAN受口取付	○		
LANケーブル結束処理(モジュラープラグ止め)	○		
LANケーブル性能試験		○	性能試験に合格しないLANケーブル類は電気工事にて修復
サーバーラックの設置(ラック内機器機材含む)		○	
イーサネット・スイッチングハブの取付・調整(取付金具共)	○		
同上収納情報機器キャビネットの設置	○		

(注) 物品工事は、別途工事のことを意味する。

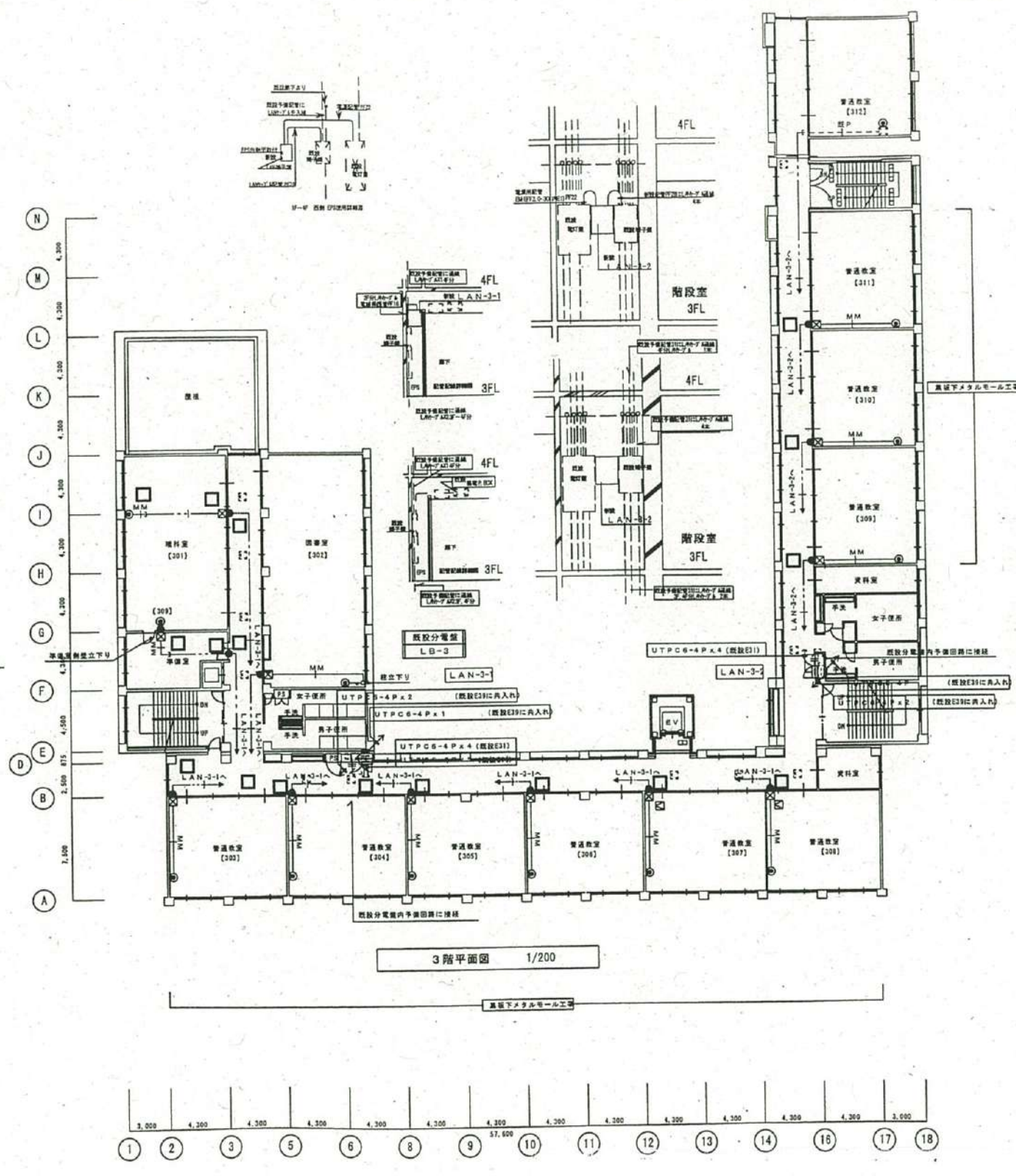
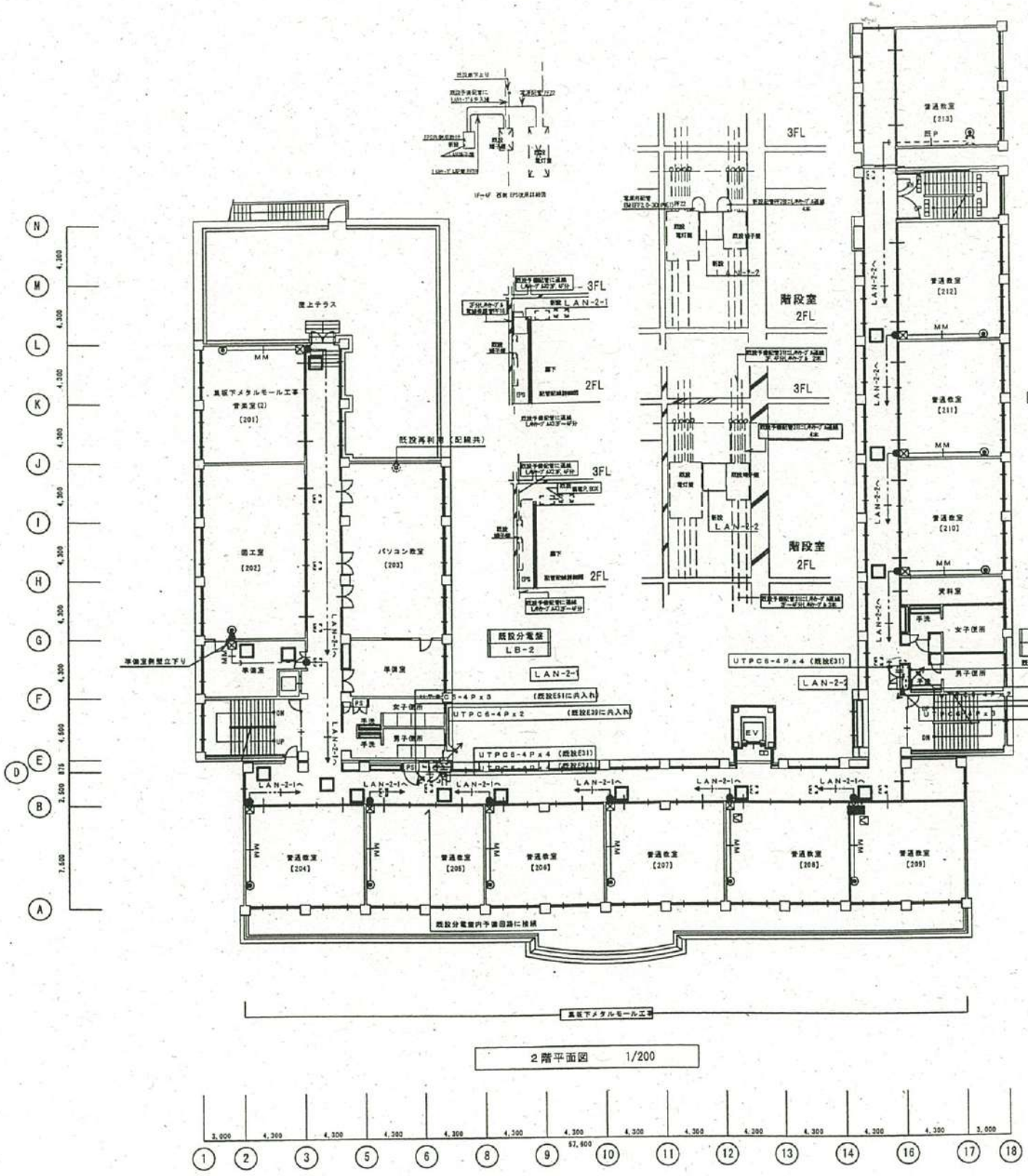
ケーブル回路標示一覧

発点名称 中継盤	着点名称 中継盤 室名	ケーブルMNO	発点名称 中継盤	着点名称 中継盤 室名	ケーブルMNO
(A) ← (B)	LAN-1-1	S-K1-1	(E) ← (D)	NAL-2-2	S-210A
サーバ-ラック	LAN-2-1	S-K2-1		普通教室	S-211A
サーバ-ラック	LAN-3-1	S-K3-1		普通教室	S-212A
サーバ-ラック	LAN-4-1	S-K4-1		普通教室	S-213A
サーバ-ラック	保健室	T-101A	(F) ← (I)		
サーバ-ラック	校長室	T-102A		理科室	S-301A
サーバ-ラック	放送室	S-103A		図書室	S-302A
サーバ-ラック	コンピュータ教室	S-203A		普通教室	S-303A
				普通教室	S-304A
				普通教室	S-305A
				普通教室	S-306A
				普通教室	S-307A
				普通教室	S-308A
				普通教室	S-309A
(B) ← (D)	LAN-1-1	S-105A			
	NAL-1-2	S-K1-2			
(C) ← (D)			(G) ← (H)		
	特殊教室	S-106A		普通教室	S-310A
	特殊教室	S-107A		普通教室	S-311A
	特殊教室	S-108A		普通教室	S-312A
	特殊教室	S-109A		普通教室	S-313A
	特殊教室	S-110A			
	特殊教室	S-111A	(H) ← (I)		
	LAN-2-2	S-K2-2		音楽室	S-401A
	LAN-3-2	S-K3-2		家庭室	S-402A
	LAN-4-2	S-K4-2		普通教室	S-403A
				普通教室	S-404A
				普通教室	S-405A
				普通教室	S-406A
				多目的教室	S-407A
				多目的教室	S-408A
(D) ← (I)	NAL-2-1	S-201A			
	音楽室	S-201A		普通教室	S-409A
	図書室	S-202A		普通教室	S-410A
	普通教室	S-203A		普通教室	S-411A
	普通教室	S-204A	(I) ← (J)		
	普通教室	S-205A		普通教室	S-412A
	普通教室	S-206A			
	普通教室	S-207A			
	普通教室	S-208A			

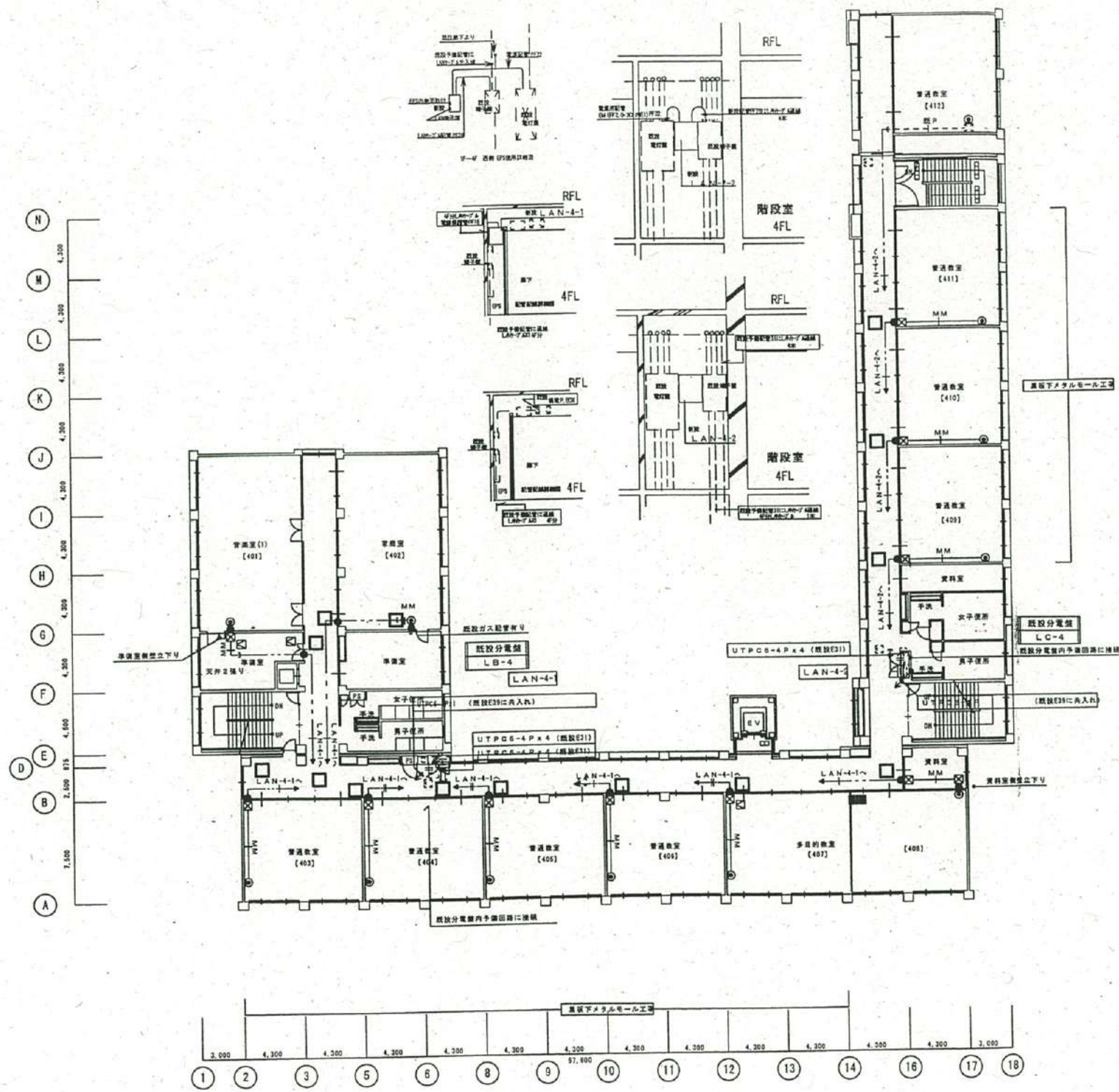
ケーブル回路標示
プラグ側はマークチュウブにて標示
コンセント側はプレートにて標示



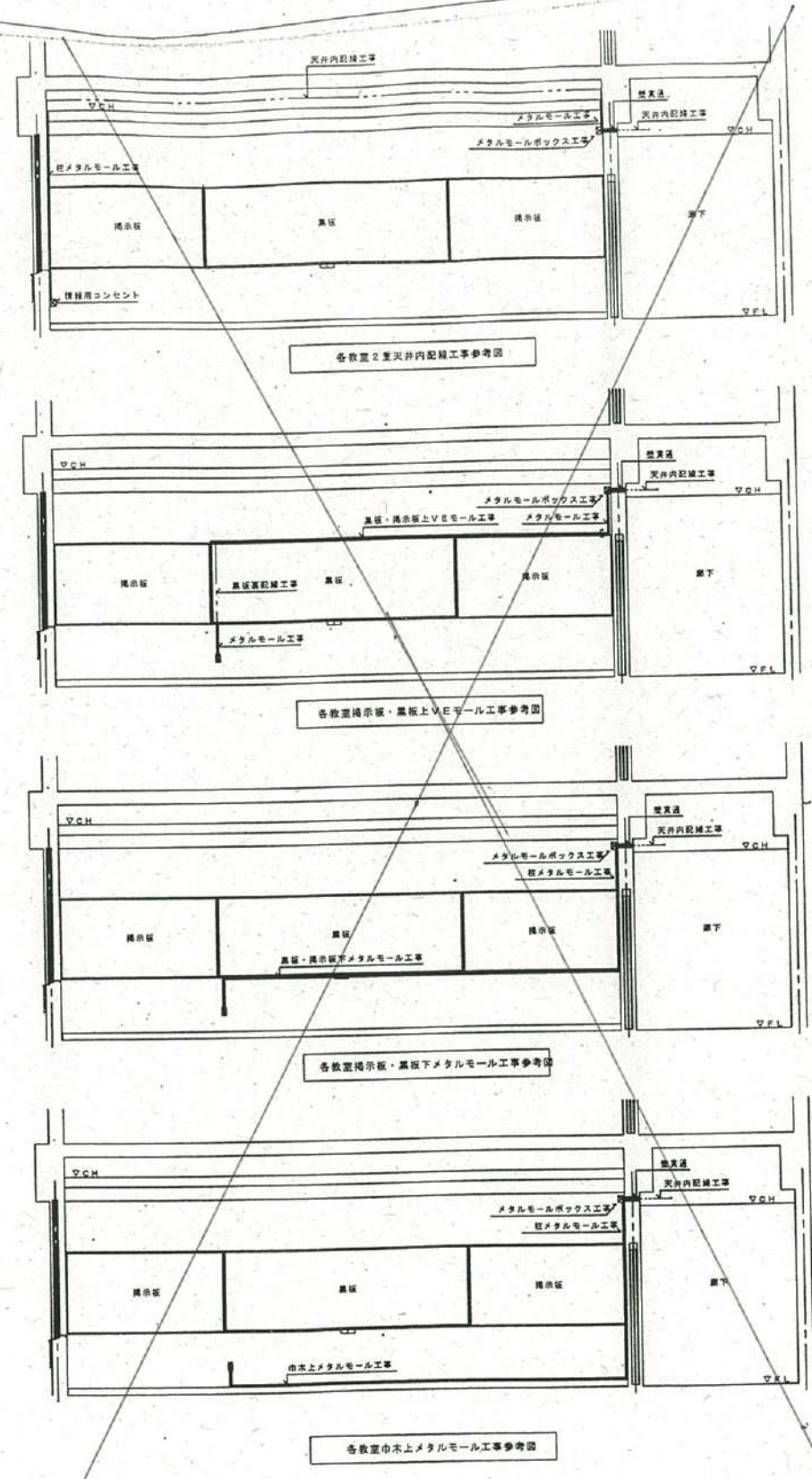
物部小学校



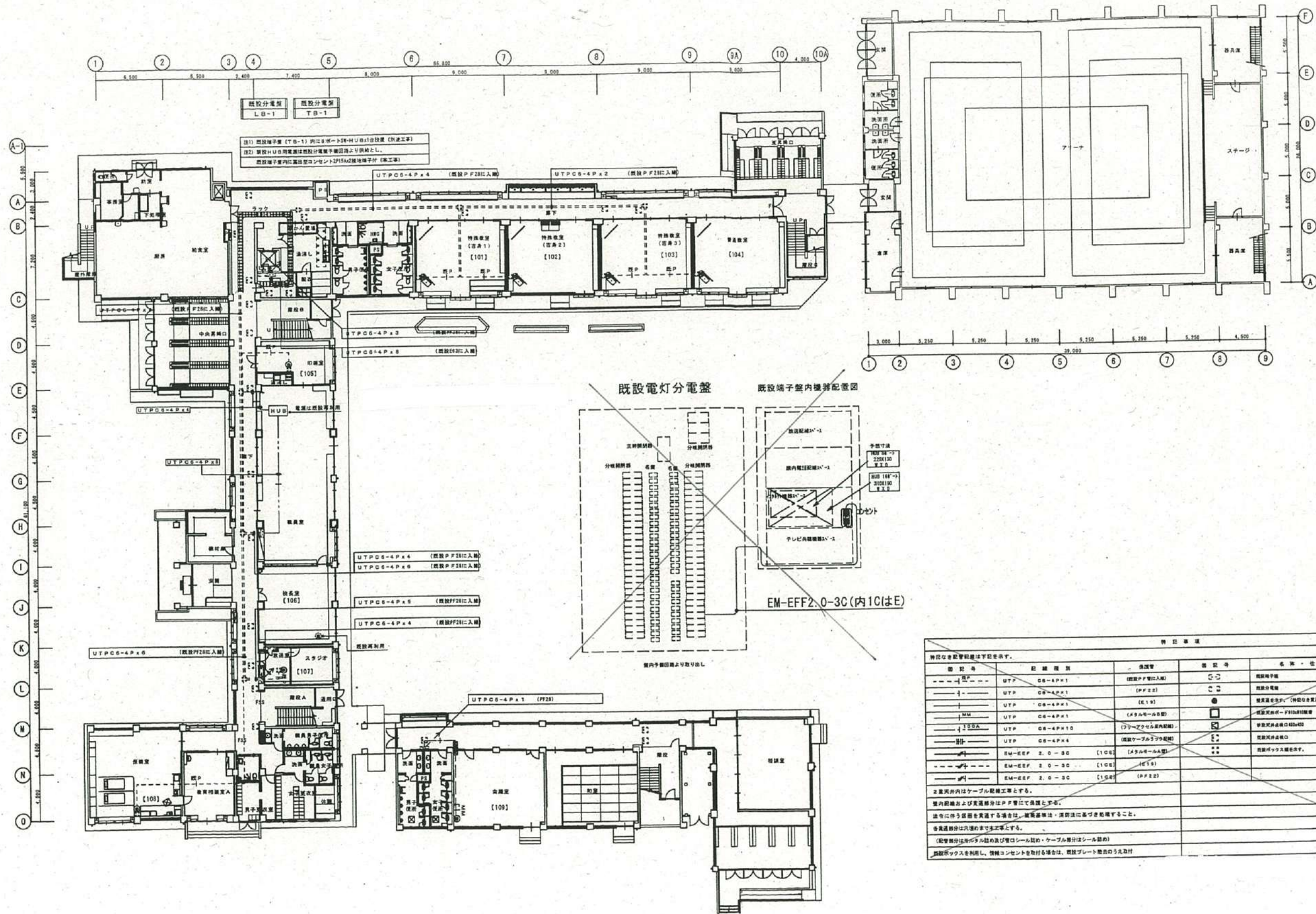
物部小学校 2階、3階



4階平面図 1/200



物部小学校 4階



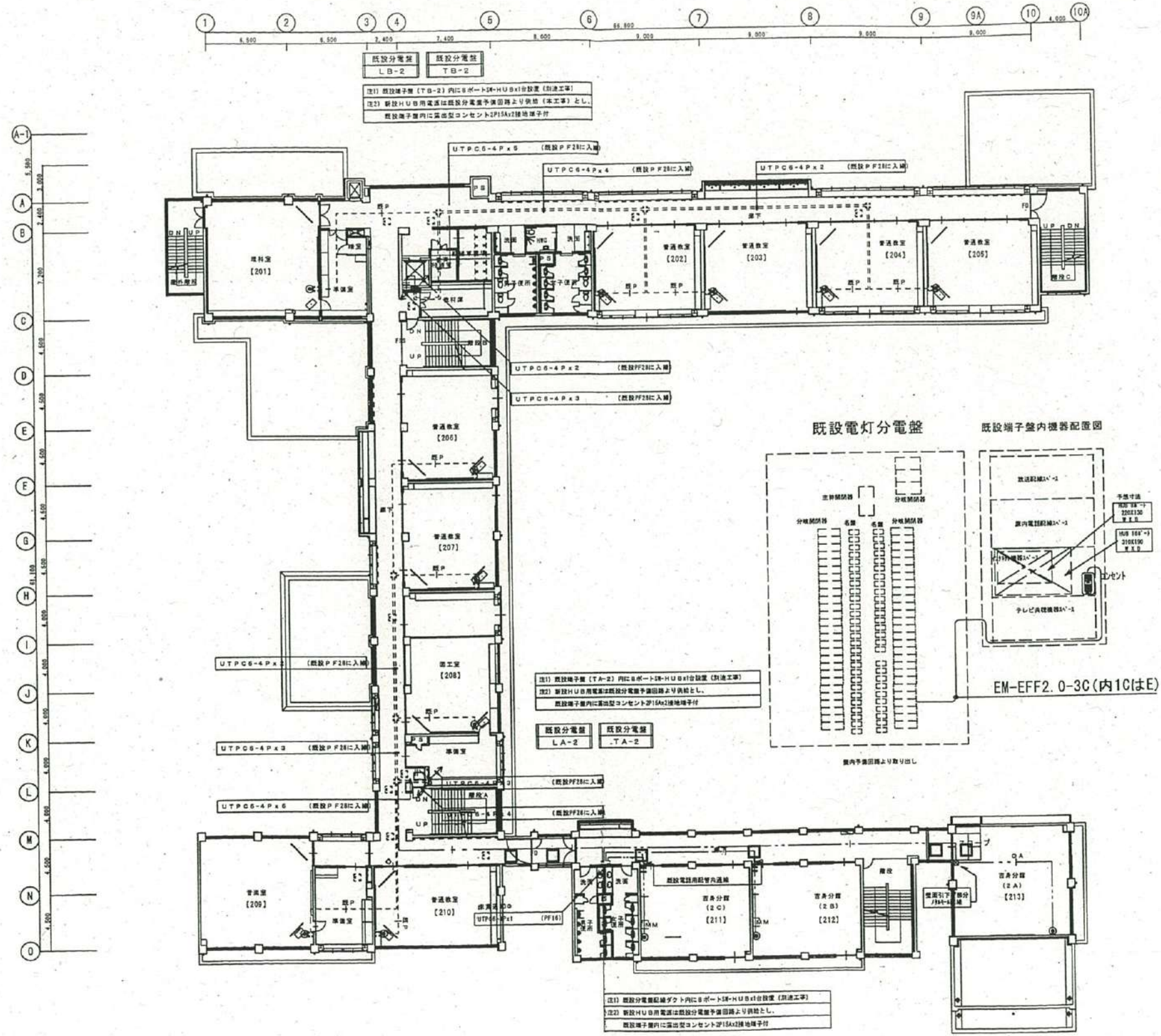
特記事項

特記工事内容等は下記を参照。

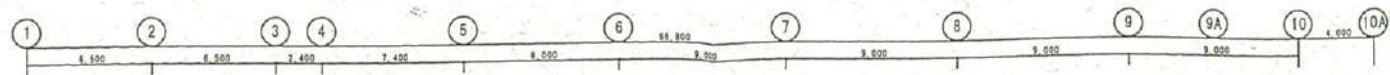
記号	記号	記号	記号	名称・仕様
---	UTP	CS-4P×1	(既設P28C入線)	既設端子盤
---	UTP	CS-4P×1	(PF22)	既設分電盤
---	UTP	CS-4P×1	(E19)	既設端子盤
---	UTP	CS-4P×1	(メタルモール)	既設分電盤
---	UTP	CS-4P×1	(アクリルモール)	既設分電盤
---	UTP	CS-4P×1	(アクリルモール)	既設分電盤
---	UTP	CS-4P×1	(アクリルモール)	既設分電盤
---	EM-EFF	2.0-3C	(10E)	既設分電盤
---	EM-EFF	2.0-3C	(10E)	既設分電盤
---	EM-EFF	2.0-3C	(10E)	既設分電盤

2重天井内はケーブル隠蔽工事とする。
 壁内配線および貫通配線はPP管にて保護とする。
 法令に準ずる配線を実施する場合は、配線標準法・実務法に基づき配線すること。
 各配線区分は穴径のままで工事とする。
 (配線区分はPP管の径及び管口シール径、ケーブル区分はシール径)
 既設ボックスを利用し、情報コンセントを設ける場合は、既設プレート位置の寸法取付

吉身小学校 1階



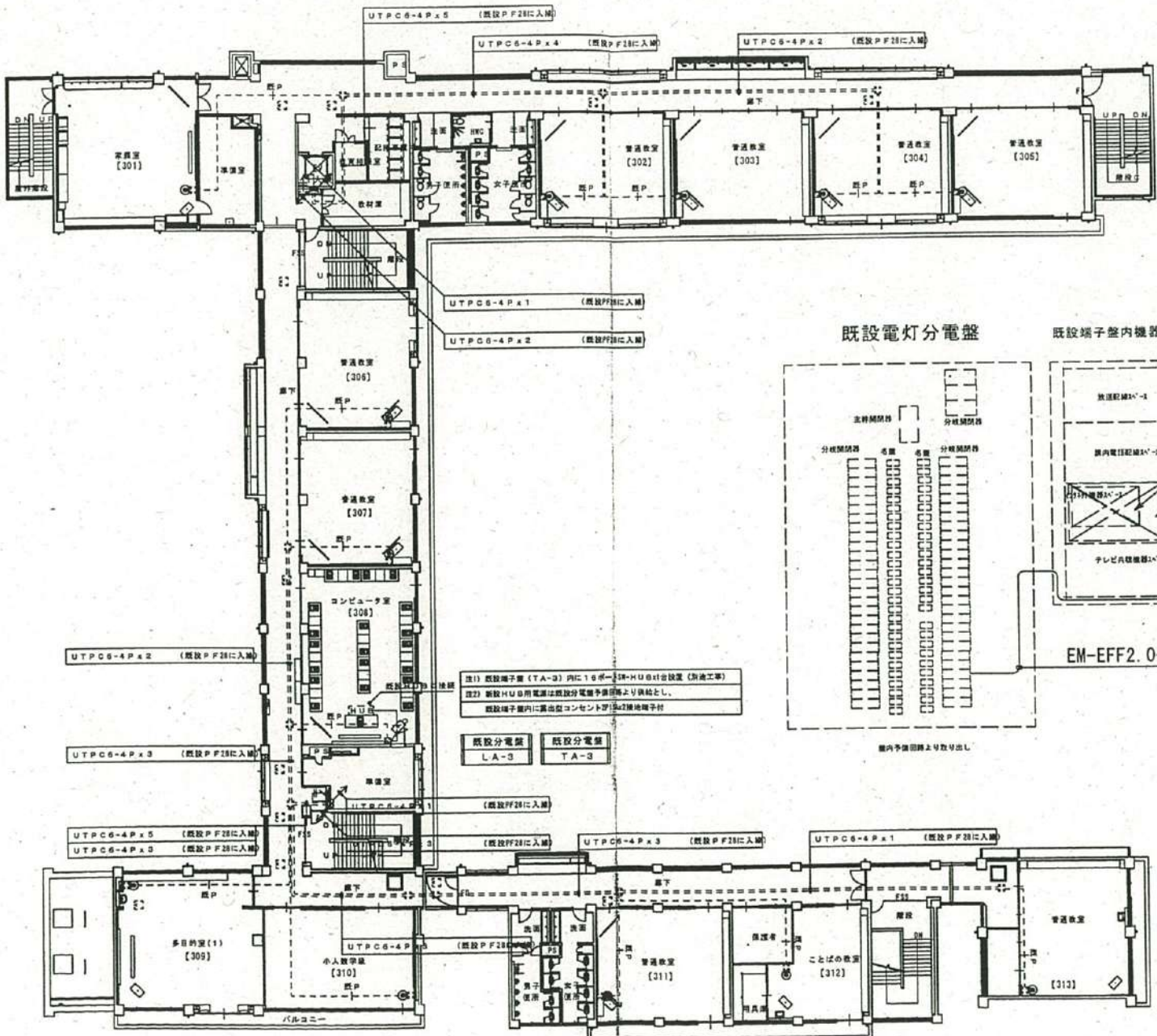
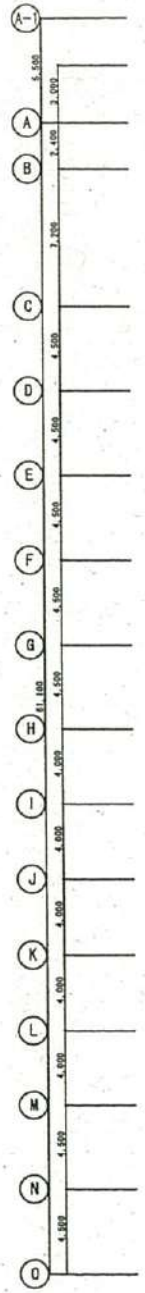
吉身小学校 2階



既設分電盤
LB-3

既設分電盤
TB-3

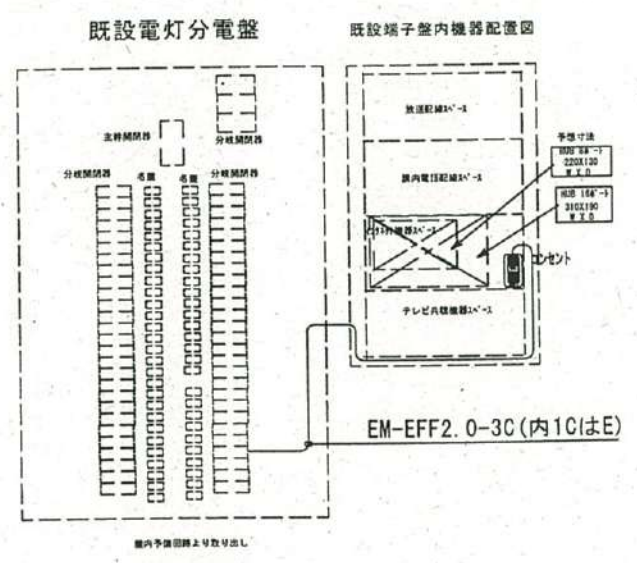
注1) 既設端子盤 (TB-3) 内に16ポートHUBを4台設置 (別途工事)
注2) 既設HUB用電源は既設分電盤より供給とし、
既設端子盤内に高出力コンセント2P15A2接地端子付



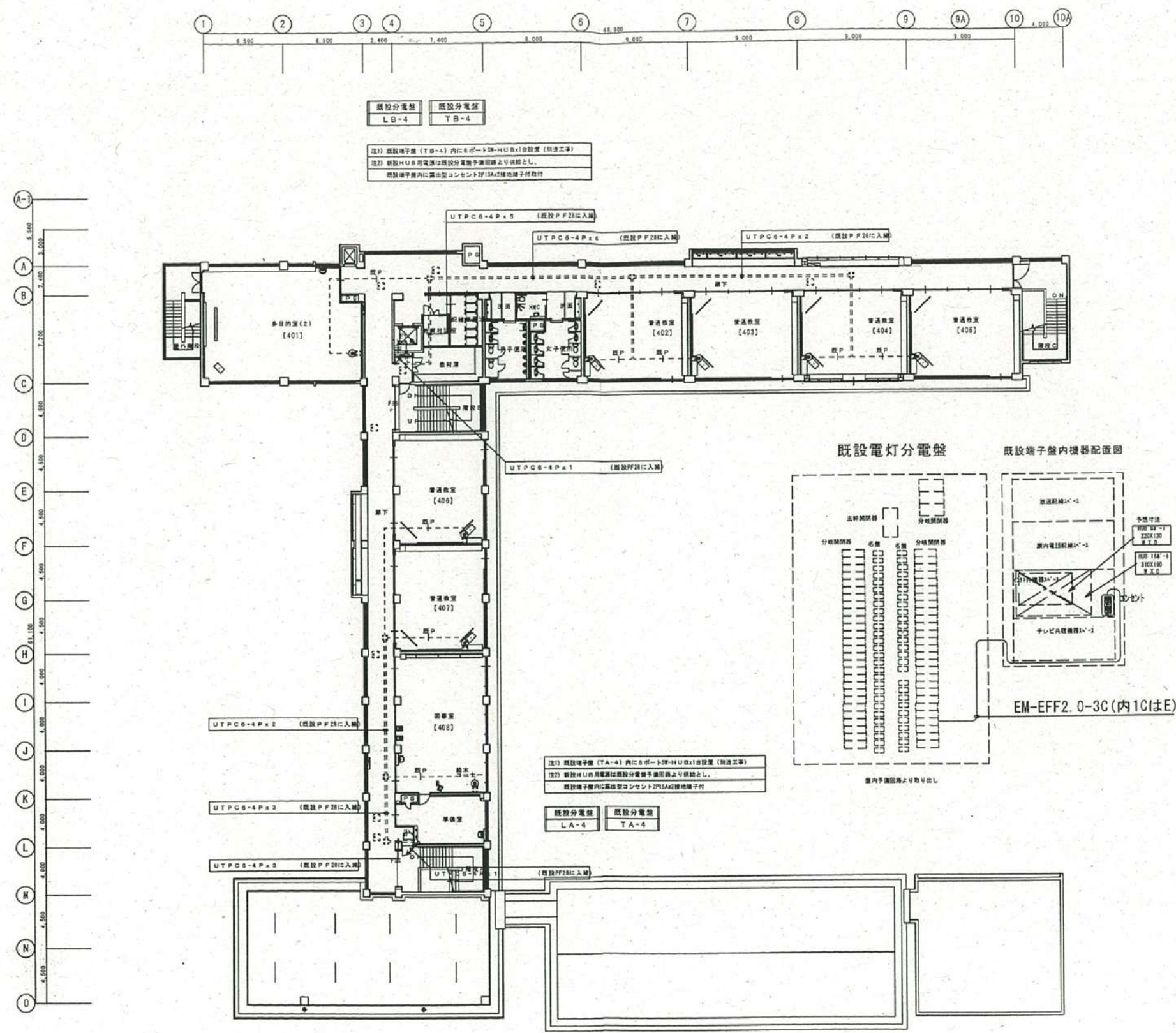
既設分電盤
LA-3

既設分電盤
TA-3

注1) 既設端子盤 (TA-3) 内に16ポートHUBを4台設置 (別途工事)
注2) 既設HUB用電源は既設分電盤より供給とし、
既設端子盤内に高出力コンセント2P15A2接地端子付



吉身小学校 3階



既設分電盤
LB-4

既設分電盤
TB-4

注1) 既設端子盤 (TB-4) 内に8ポート型HUBを1台設置 (別途工事)
注2) 既設HUB用電源は既設分電盤予備回路より供給とし、
既設端子盤内に露出型コンセント2P15A2種接地端子付

注1) 既設端子盤 (TA-4) 内に8ポート型HUBを1台設置 (別途工事)
注2) 既設HUB用電源は既設分電盤予備回路より供給とし、
既設端子盤内に露出型コンセント2P15A2種接地端子付

既設分電盤
LA-4

既設分電盤
TA-4

特記事項

- 1) 本特記仕様書に記載なき事項は、LAN配線規格「JIS X 5150」、関連法規、関連基準に準拠し、施工をおこなうこと。
- 2) ネットワーク構築について、各平面図および下記系統図を参考に施工を行うこと。
- 3) ネットワークの配線構築は、校務用セグメント、インターネット用セグメントの2セグメントのネットワーク構築となり、物理的セキュリティに注意した施工を行うこと。
- 4) 各教室の情報コンセントの取り付け位置は、学校側担当者十分に協議し設置を行うこと。
- 5) 将来高帯域通信に柔軟に対応できるようツイストペアケーブル、モジュラープラグ及びモジュラージャックはCAT.6対応のものであること。
- 6) ケーブル露出部分は、電線管・樹脂モール・ダクト・メタルモール等の保護を行うこと。(天井内配線除く)
- 7) 情報コンセントボックスは使用するモジュラージャックが収まるものを用いること。B型(深型)1個用メタルモールボックスとする。
- 8) 各教室に敷設したツイストペアケーブルの系統処理は、情報コンセント処理を行うこと。
- 9) 敷設したツイストペアケーブルは、管理が行いやすいように各末端に管理識別ラベルを貼り付けること。
- 10) モジュラープラグとモジュラージャックの配線は全て(ANSI/TIA/EIA-T-568A又はT-568Bの規格)にて統一し処理すること。
- 11) 屋内外配線についてはCat.6(ULL)4対以上の規格を有するケーブルを使用し施工を行うこと。
- 12) 施工後の回線検査は通信機器設定調整等の関係から別途工事業者にて行うため、通信結果に不具合が生じた場合、別途工事業者の指示に従って施工修正を行うこと。
(回線検査とは敷設したLANケーブルの試験を行うことである。回線検査は、Cat.6ケーブル検定規格で規定されているレベル3検定範囲を満たす機器で行う。
ワイヤーマップ、ケーブル長、伝送遅延、減衰量、パワーサム近端漏洩、パワーサム減衰対漏洩比等を計測し検査を行う。)
- 13) 各フロア用HUBは、HUB収納BOX内に金具を用いて、固定すること。(両面テープやマグネットでの固定は不可とする。)(別途工事分)
- 14) 打合せおよび別途通信機器等導入の際、本工事現場代理人は別途工事業者と協力して立会い調整を行うこと。
- 15) コンピュータ機器関連業者が通信機器及びサーバーなどを導入設置調整後、各校内ネットワークを構築し、IPアドレス及び情報コンセント位置が識別出来る接続管理表を提出すること。
接続管理表は、ネットワーク機器から最終接続機器間の接続状況が明確に分かるように記載すること。(本工事施工者)
- 16) 既存機器を利用する場合は、各業者の責任の下において調査し、利用可能と判断した場合は汎用とする。
- 17) 配線敷設について、原則としてケーブルの伸びおよびねじれが生じない様施工すると共に、外径の4倍以上の曲りを設ける様に努めること。
- 18) ケーブル・ジャック・プラグ等の採用参考メーカーはバンドウイット社製とする。

工事区分表 (○印を適用とする)	電気工事	管工事	備考
電源工事 (配管配線・コンセント等)	○		
LAN用配管配線	○		
LAN受口取付	○		
LANケーブル結束処理 (モジュラープラグ止め)	○		
LANケーブル性能試験		○	性能試験に合格しないLANケーブル間は電気工事にて修復
サーバーラックの設置 (ラック内用配線含む)		○	
イーサネット・スイッチングハブの取付・調整 (取付金具共)	○		
閉上収納情報機器キャビネットの設置	○		

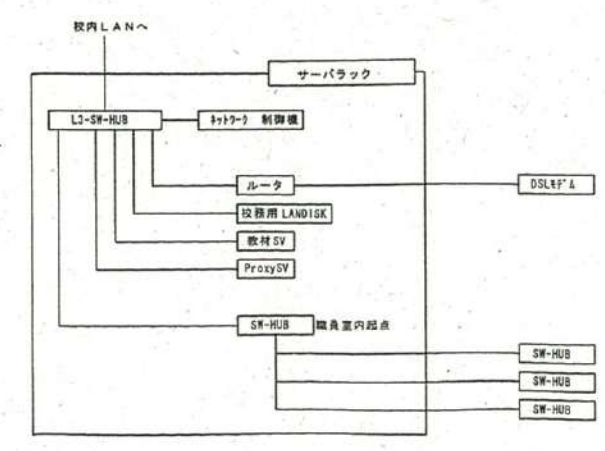
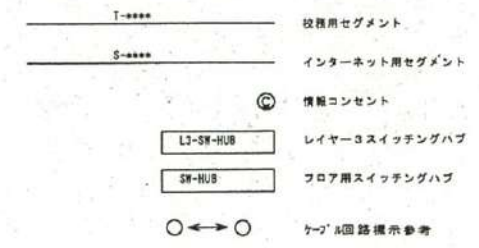
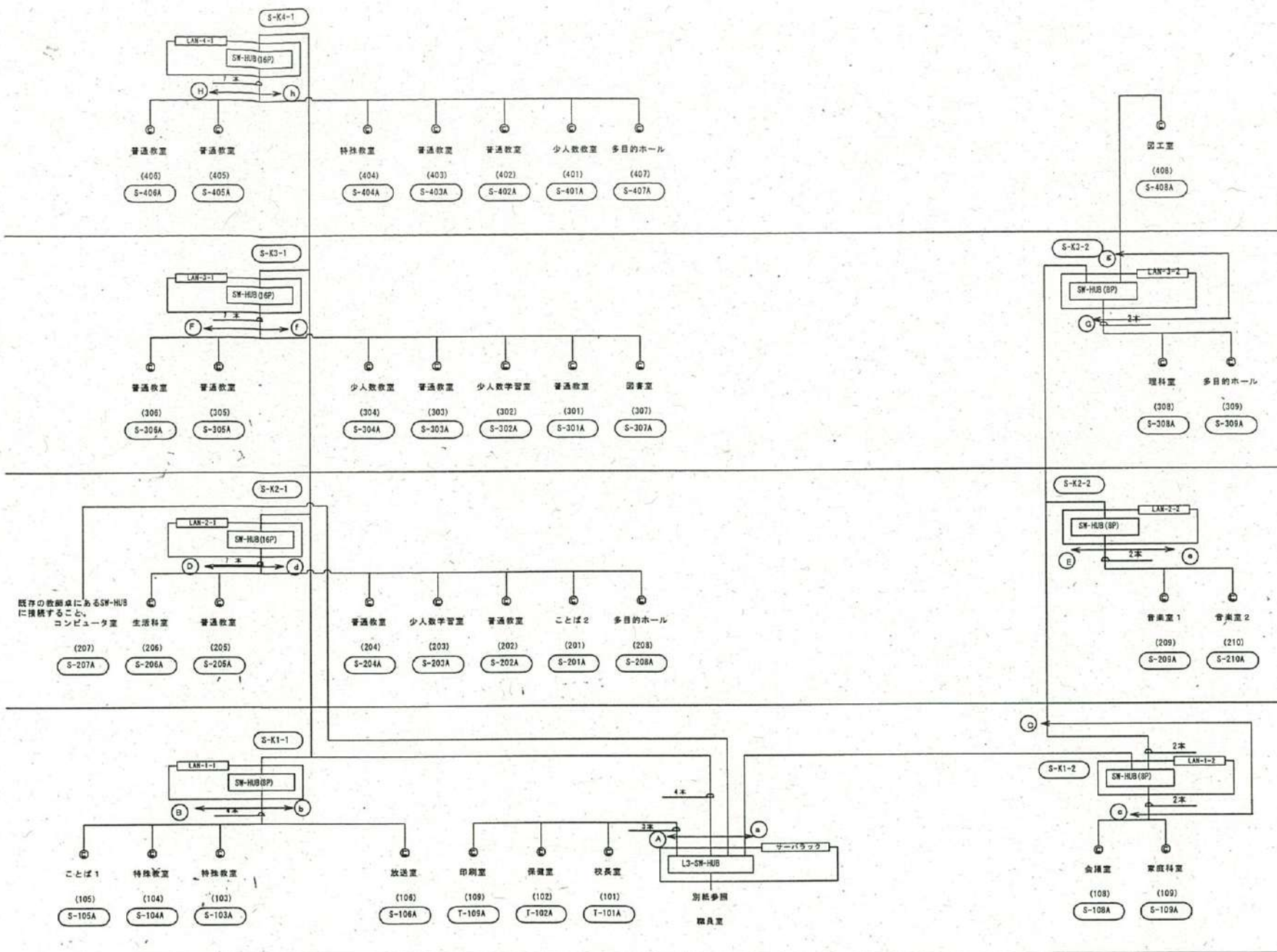
注) 管工事とは、別途工事のことを意味する。

ケーブル回路標示一覧

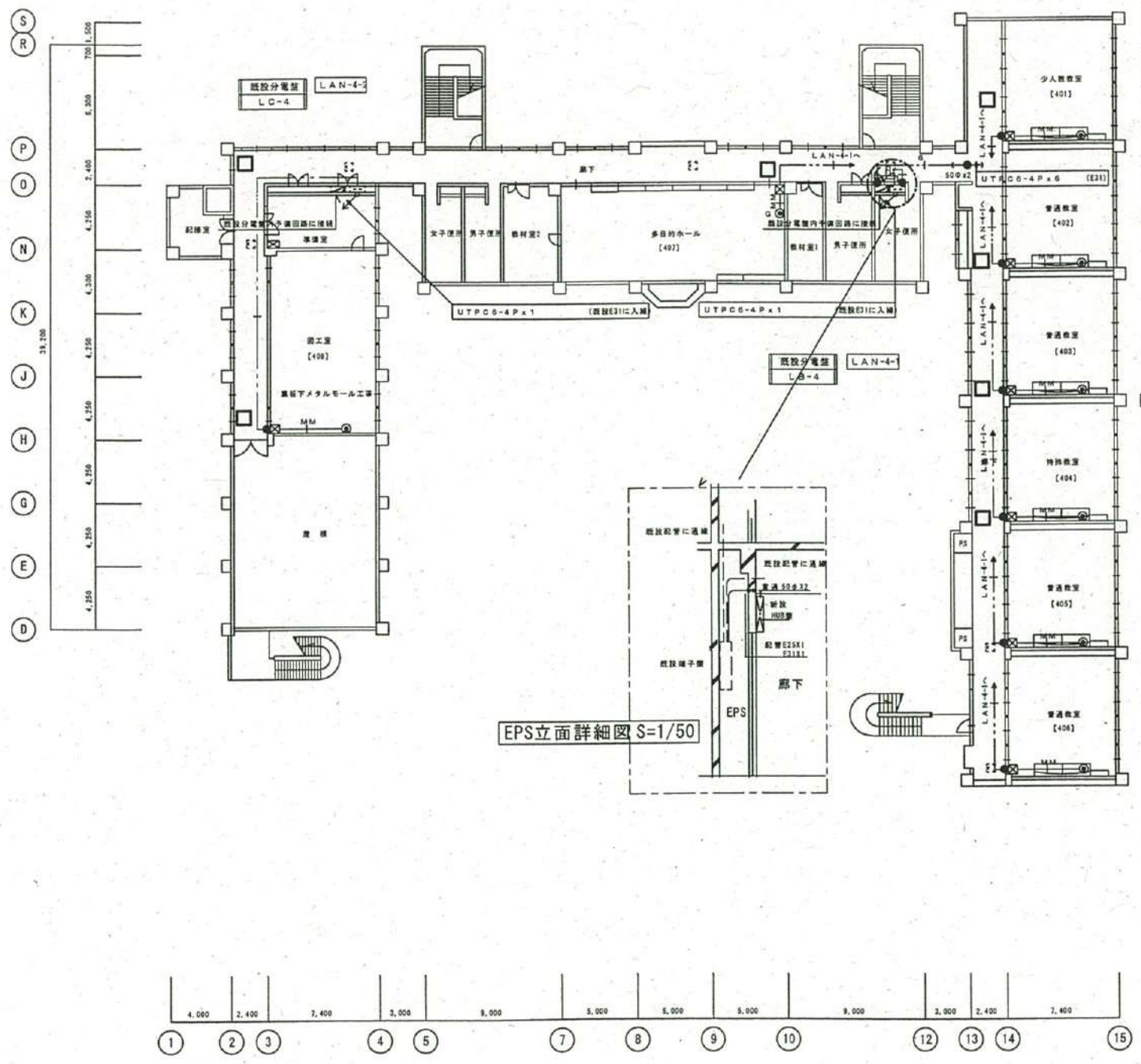
起点名称 中継室	終点名称 中継室	ケーブルAND	起点名称 中継室	終点名称 中継室	ケーブルAND
LAN-1-1	LAN-1-1	S-K1-1	LAN-3-1	普通教室	S-301A
LAN-1-1	LAN-1-2	S-K1-2	LAN-3-1	小人数学習室	S-302A
LAN-1-1	LAN-2-1	S-K2-1	LAN-3-1	普通教室	S-303A
LAN-1-1	LAN-3-1	S-K3-1	LAN-3-1	小人数教室	S-304A
LAN-1-1	LAN-4-1	S-K4-1	LAN-3-1	普通教室	S-305A
LAN-1-1	T-101A	T-101A	LAN-3-1	普通教室	S-306A
LAN-1-1	T-102A	T-102A	LAN-3-1	図書室	S-307A
LAN-1-1	T-109A	T-109A			
LAN-1-1	ホビー学習教室	S-207A			
LAN-1-1	LAN-3-2	理科室	LAN-3-2	理科室	S-308A
LAN-1-1	LAN-3-2	多目的室	LAN-3-2	多目的室	S-309A
LAN-1-1	LAN-3-2	図工室	LAN-3-2	図工室	S-408A
LAN-1-1	LAN-4-1	小人数教室	LAN-4-1	小人数教室	S-401A
LAN-1-1	LAN-4-1	普通教室	LAN-4-1	普通教室	S-402A
LAN-1-1	LAN-4-1	普通教室	LAN-4-1	普通教室	S-403A
LAN-1-1	LAN-4-1	特殊教室	LAN-4-1	特殊教室	S-404A
LAN-1-1	LAN-4-1	普通教室	LAN-4-1	普通教室	S-405A
LAN-1-1	LAN-4-1	普通教室	LAN-4-1	普通教室	S-406A
LAN-1-1	LAN-4-1	多目的ホール	LAN-4-1	多目的ホール	S-407A
NAL-1-2	NAL-2-2	S-K2-2			
NAL-1-2	NAL-3-2	S-K3-2			
NAL-1-2	S-108A	S-108A			
NAL-1-2	S-109A	S-109A			
LAN-2-1	LAN-2-1	ことば教室2	LAN-2-1	ことば教室2	S-201A
LAN-2-1	LAN-2-1	普通教室	LAN-2-1	普通教室	S-202A
LAN-2-1	LAN-2-1	小人数学習室	LAN-2-1	小人数学習室	S-203A
LAN-2-1	LAN-2-1	普通教室	LAN-2-1	普通教室	S-204A
LAN-2-1	LAN-2-1	普通教室	LAN-2-1	普通教室	S-205A
LAN-2-1	LAN-2-1	生活科室	LAN-2-1	生活科室	S-206A
LAN-2-1	LAN-2-1	多目的ホール	LAN-2-1	多目的ホール	S-208A
LAN-2-2	LAN-2-2	音楽室1	LAN-2-2	音楽室1	S-209A
LAN-2-2	LAN-2-2	音楽室2	LAN-2-2	音楽室2	S-210A

ケーブル回路標示
プラグ側はマークチェックにて標示
コンセント側はプレートにテプラにて標示

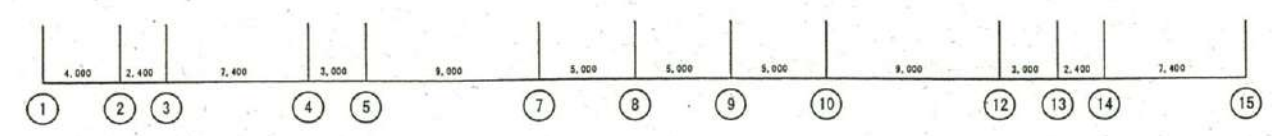
LAN系統図



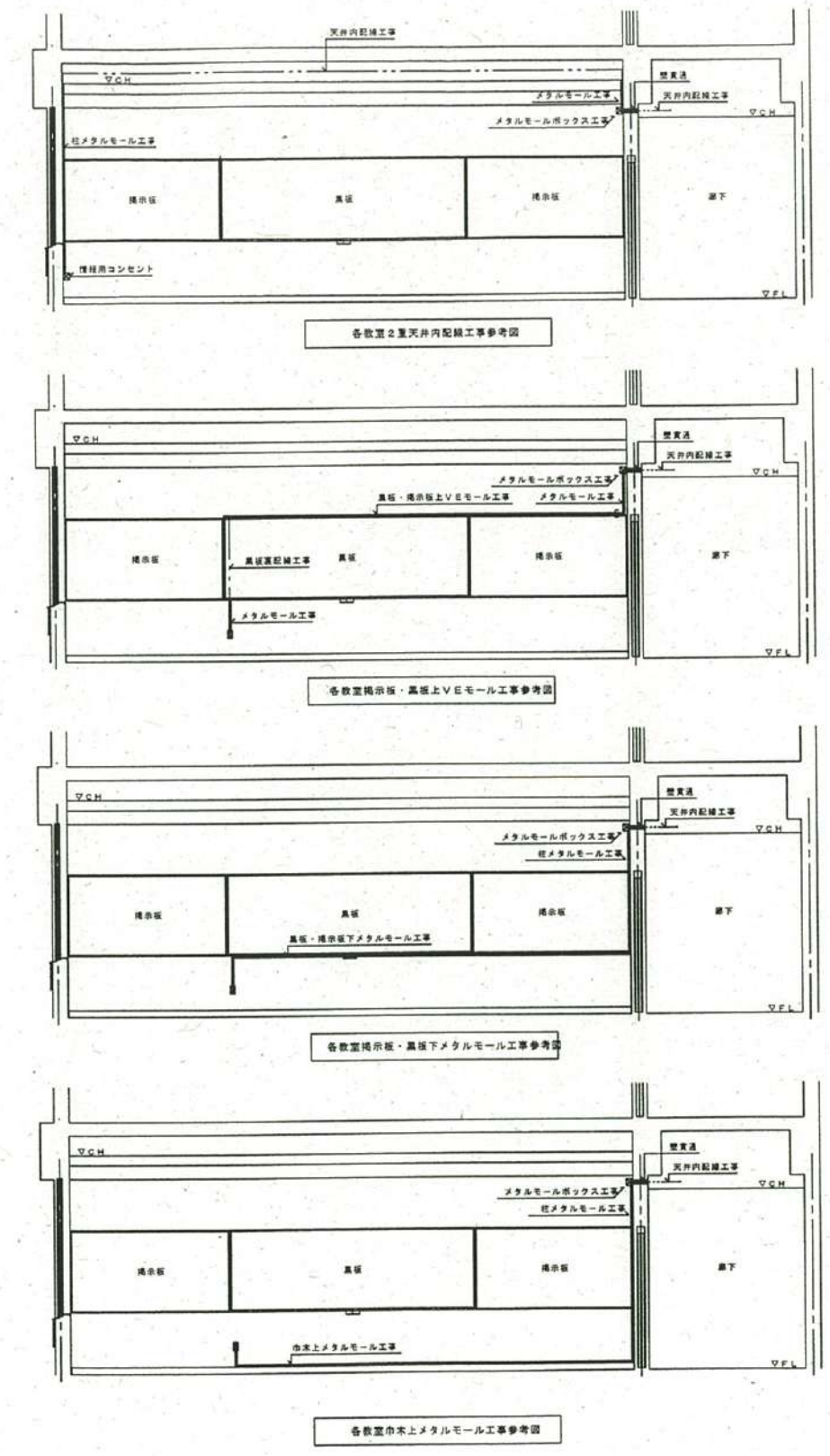
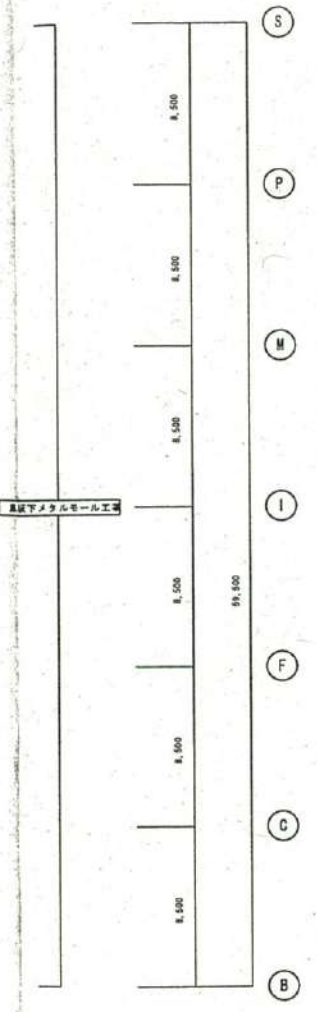
立入が丘小学校



EPS立面詳細図 S=1/50



4階平面図 1/200



立入が丘小学校 4階

特記事項

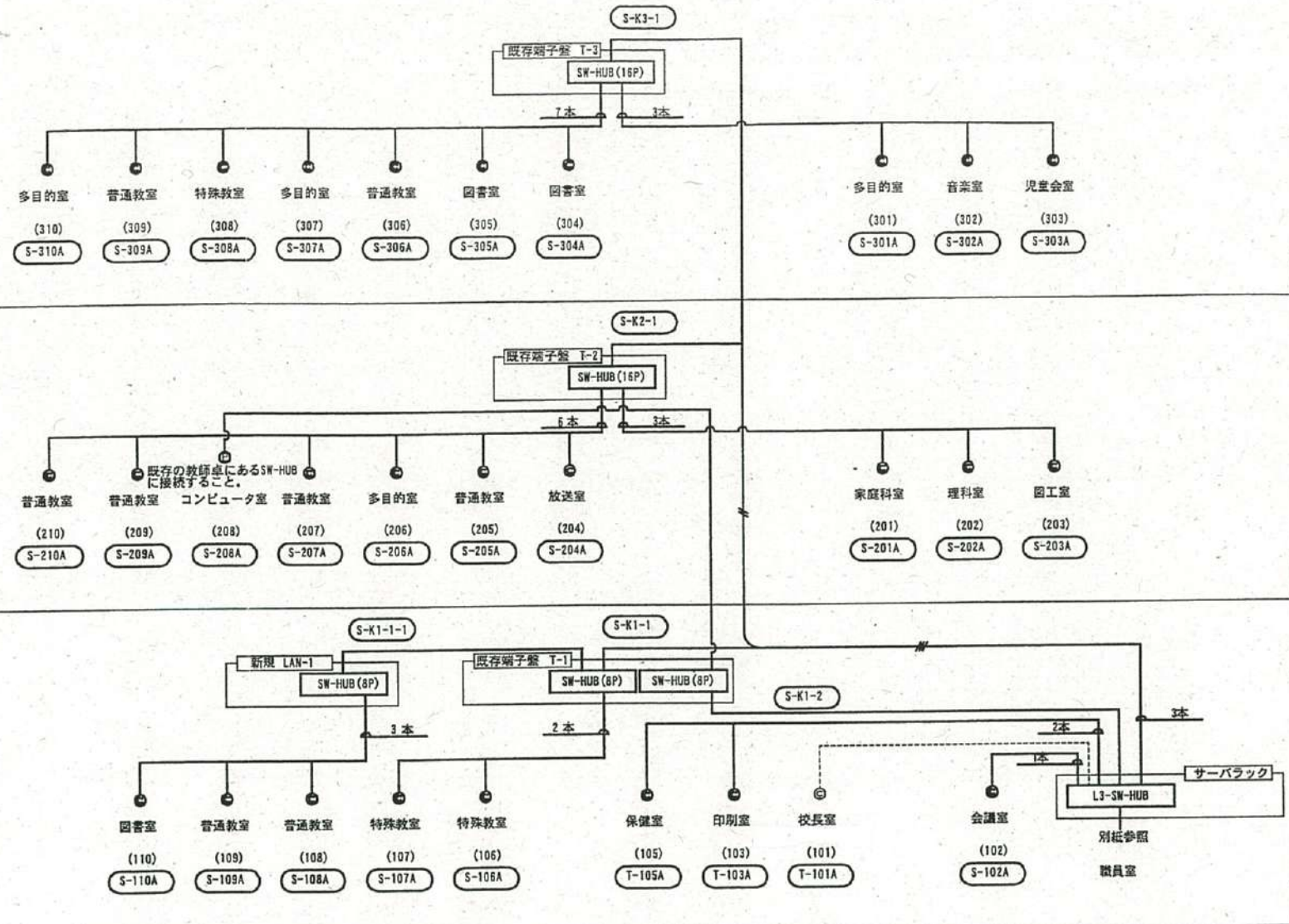
- 1) 本特記事項に記載なき事項は、LAN規格「JIS X 5102」、関連法規、関連基準に準拠し、施工をおこなうこと。
- 2) ネットワーク構築について、各平面図および下記系統図を参考に施工を行うこと。
- 3) ネットワークの配線構築は、接続用セグメント、インターネット用セグメントの2セグメントのネットワーク構築となり、物理的セキュリティに準拠した施工設備を行うこと。
- 4) 各教室の情報コンセントの取り付け位置は、学校側担当者十分に協議し設置を行うこと。
- 5) 併用高帯域通信に柔軟に対応できるようツイストペアケーブル、モジュラープラグ及びモジュラージャックはCAT.6対応のものであること。
- 6) ケーブル露出部分は、電線管・樹脂モール・ダクト・メタルモール等の保護を行うこと。(天井内配線除く)
- 7) 情報コンセントボックスは使用するモジュラージャックが収まるものを用いること。8型(深型)1個用メタルモールボックスとする。
- 8) 各教室に敷設したツイストペアケーブルの末端処理は、情報コンセント処理を行うこと。
- 9) 敷設したツイストペアケーブルは、管理が行いやすいように各末用に管理用ラベルを貼り付けること。
- 10) モジュラープラグとモジュラージャックの配線は全て(AE1/T1A/E1A-T-568A又はT-568Bの接続)にて統一し敷設すること。
- 11) 屋内外配線についてはCat.6(ML3)4以上の規格を有するケーブルを使用し施工を行うこと。
- 12) 施工後の回線検査は通信機器設置調整等の関係から別途工事業者にて行うため、通信結果に不具合が生じた場合、別途工事業者の指示に従って施工修正を行うこと。
(回線検査とは敷設したLANケーブルの試験を行うことである。回線検査は、Cat.6ケーブル検定規格で規定されているレベル3検定範囲を満たす機器で行う。
ワイヤーマップ、ケーブル長、伝送遅延、減衰量、パワーサム近接測定、パワーサム減衰対差比率等を計測し検査を行う。)
- 13) 各フロア用HUBは、HUB収納BOX内に金具を用いて、固定すること。(高架ケーブルマウントでの固定は不可とする。)(別途工事)
- 14) 打合せおよび別途通信機器等導入の際、本工事現場代理人は別途工事業者と協力して立会い調整を行うこと。
- 15) コンピュータ機器設置業者が通信機器及びサーバーなどを導入設置調整後、各校内ネットワークを構築し、IPアドレス及び情報コンセント位置が個別出来る接続管理表を提出すること。
接続管理表は、ネットワーク機器から最終接続機器間の接続状況が確認できるように記載すること。(本工事施工者)
- 16) 既存機器を利用する場合は、各業者の責任の下において調査し、利用可能と判断した場合は適用可とする。
- 17) 配線敷設について、原則としてケーブルの伸びおよびねじれが生じない様施工すると共に、外径の4倍以上の曲がり半径を設ける様に努めること。
- 18) ケーブル・ジャック・プラグ等の採用参考メーカーはバンドウイト社製とする。

工事区分表 (○印を適用とする)

工事内容	電気工事	物置工事	備考
電源工事(配線設備・コンセント等)	○		
LAN用配線設備	○		
LAN受口取付	○		
LANケーブル末端処理(モジュラープラグ止め)	○		
LANケーブル性能試験		○	性能試験に合格しないLANケーブル類は電気工事にて撤去
サーバーラックの設置(ラック内圧縮機除く)		○	
イーサネット・スイッチングハブの取付・調整(取付金具共)		○	
屋上収納用機器キャビネットの設置		○	

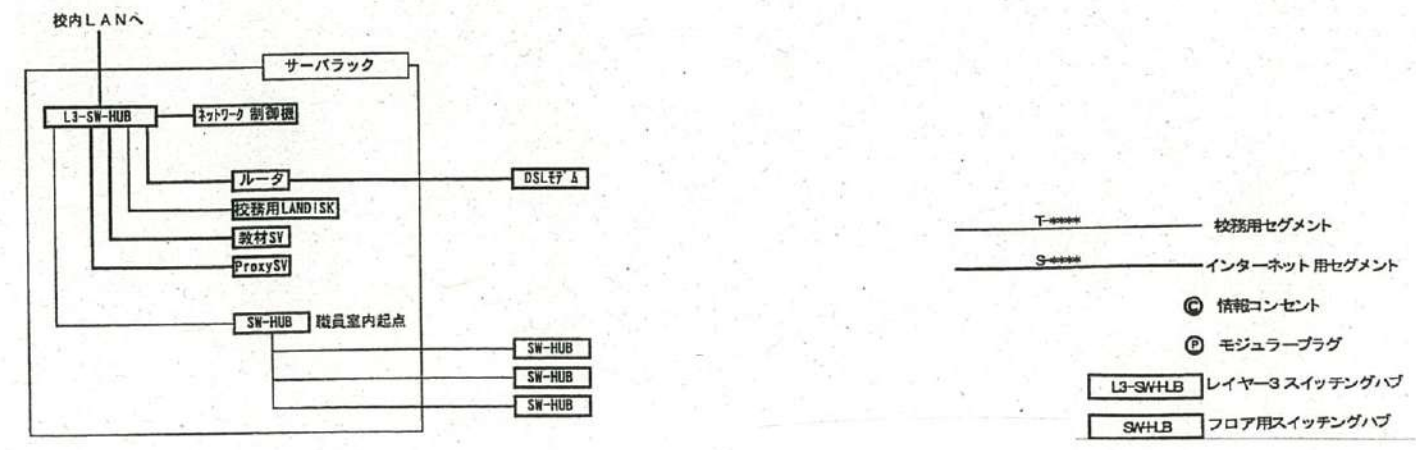
注) 物品工事とは、別途工事のことを意味する。

LAN系統図



接続管理表

No	発点 盤名称	着点 盤名称	ケーブルNo.	No	発点 盤名称	着点 盤名称	ケーブルNo.
1	リバーラック	既存端子盤T-1	S-K1-1	21	既存端子盤T-2	図工室	S-203A
2	"	"	S-K1-2	22	"	放送室	S-204A
3	"	既存端子盤T-2	S-K2-1	23	"	普通教室	S-205A
4	"	既存端子盤T-3	S-K3-1	24	既存端子盤T-2	多目的室	S-206A
5	"	校長室	T-101A	25	"	普通教室	S-207A
6	"	会議室	S-102A	26	"	"	S-209A
7	"	印刷室	T-103A	27	"	"	S-210A
8	"	保健室	T-105A	28			
9				29	既存端子盤T-3	多目的室	S-301A
10	既存端子盤T-1	新規 LAN-1	S-K1-1-1	30	"	音楽室	S-302A
11	"	特殊教室	S-106A	31	"	児童会室	S-303A
12	"	"	S-107A	32	"	図書室	S-304A
13	"	図書室	S-110A	33	"	"	S-305A
14				34	"	普通教室	S-306A
15	新規 LAN-1	普通教室	S-108A	35	"	多目的室	S-307A
16	"	"	S-109A	36	"	特殊教室	S-308A
17	"	図書室	S-110A	37	"	普通教室	S-309A
18				38	"	多目的室	S-310A
19	既存端子盤T-2	家庭科室	S-201A				
20	"	理科室	S-202A				



小津小学校

- ネットワーク施工
- 1) 本特記仕様書に記載なき事項は、LAN配線規格 [JIS X 5150]、関連法規、関連基準に準拠し、施工をこなすこと。
 - 2) ネットワークは、設置用セグメント、インスターネットワーク用セグメントの2種類のネットワーク構成となり、物理的にセキュリティに配慮した施工を行うこと。
設置用セグメントは赤色のケーブルを、インスターネットワーク用セグメントは青色のケーブルを使用すること。
 - 3) 授業内のツイステドペアケーブル、モジュラープラグ及びモジュラージャックはCat 5e対応のものであること。
ただし、コンピュータ教室内のツイステドペアケーブルとモジュラープラグは、Cat 5e対応のものであること。
 - 4) 各教室に敷設したツイステドペアケーブルの末端処理は、情報コンセント処理を行うこと。
 - 5) 敷設したツイステドペアケーブルは、管理が行いやすいように各末端に管理確認ラベルを貼付すること。
 - 6) モジュラープラグとモジュラージャックの配線は全てT-568Aにて施工すること。
 - 7) 敷設経路については原則Cat 5e以上の規格を有するケーブルを使用し施工を行うこと。
 - 8) 各フロアスイッチングハブは、授業室内もしくは授業棟管理キャビネット内に設置すること。両面テープマグネットでの固定は不可とする。
 - 9) 印刷コーナーにサーバーラックを設置すること。
 - 10) サーバラックに敷設されたツイステドペアケーブルは、モジュラーパッチパネルを接続し、実線処理を行うこと。
モジュラーパッチパネルには、向きを示すこと。
 - 11) 授業棟までは、将来的に敷設する可能性が高いため、配線ルート及び配管を考慮すること。

- 本工事に適用するネットワーク機器について
- 1) レイヤ3スイッチングハブを導入すること。(※詳細仕様参照のこと)
 - 2) 各フロアにスイッチングハブを導入すること。(※詳細仕様参照のこと)
 - 3) 既設機器を利用する場合は、各教室の責任下において調査し、利用可能と判断した場合に適用可能とする。

- 調達仕様
- 1) 敷設されたツイステドペアケーブルの調達仕様を行い、ネットワーク機器に接続すること。
 - 2) 敷設されたツイステドペアケーブルの試験は、Cat 5eケーブル規定規格で規定されているレベル3種試験を満たす仕様で行うこと。
ワイヤマップ、ケーブル長、伝送遅延、減衰量、パワースムアズング、パワースムアズング対周波数比等を計測し試験成績書および検査報告書を作成すること。
 - 3) サーバーなどを導入設置調整後、各教室ネットワークを調査し、情報コンセント設置が確認出来る授業棟管理室を提出すること。
接続管理室は、ネットワーク機器から最終接続機器間の接続状況が確認できるように記載すること。

- 再設定及び再設定について
- 1) 既設教室のコンピュータ一階層ネットワーク機器・システム機器を接続後へ確認・再設定すること。
 - 2) 既設にないネットワーク機器等が別途必要になる場合は、既設ネットワーク業者と協議し本工事に導入すること。
各教室の再設定内容は下記のとおりとする。

- A. 職員室
- パソコン本体及びプリンタ等の周辺機器のネットワーク設定を行うこと。
設定は守山市と協議の上、レイヤー3スイッチの制御機能と整合性を保つよう実施すること。
また、ファイルサーバーやプリンタの共有等、再設定を行うこと。
- B. 図書室
- パソコン本体及びプリンタ等の周辺機器のネットワーク設定を行うこと。
設定は守山市と協議の上、レイヤー3スイッチの制御機能と整合性を保つよう実施すること。
また、ファイルサーバーやプリンタの共有等、再設定を行うこと。
- C. 公民館
- パソコン本体及びプリンタ等の周辺機器のネットワーク設定を行うこと。
設定は守山市と協議の上、レイヤー3スイッチの制御機能と整合性を保つよう実施すること。
また、ファイルサーバーやプリンタの共有等、再設定を行うこと。
その他、教育支援システムをはじめとするOA1教室導入アプリケーションについて正常動作するよう調整すること。
- D. 職員室内サーバー
- 職員室内にサーバーラックを接続し、サーバーラックに接続する事。
認証システム及びアプリケーションなどの再設定を行うこと。
ファイルサーバーを含む周辺機器の再設定を行うこと。

- 2) 校内ネットワークセキュリティにおいて、既設のネットワーク機器・設定を行った業者および学校側担当者との協議をとり、校内ネットワークセキュリティの再設定を行うこと。

- 3) すでに導入されているアドレス管理装置は別項仕様を準拠している。
そのため、再が設置する個人情報に関するガイドラインに準拠したネットワークを構築するために、本工事に導入するレイヤー3スイッチを適切に設定し、本校のセキュリティポリシーを踏まえて、レイヤー3スイッチの設定及びアドレス管理装置の再設定及び設定変更にあたっては十分留意して取り扱うこと。
とくにログ情報は設定されたサーバへ送らなければならないこと。
- 4) 本工事にネットワークを拡大するため、校内ネットワークのトラフィックの増加が懸念される。
これに対しレイヤー3スイッチを複数台導入して設置し以下の対策を実施すること。
A. データの1アドレスがポート番号を参照し異なるネットワークへの送受信を遮断すること。
B. 制御レイヤー3スイッチへ通信処理し、制御上は必要なデータの送受信を許すよう再設定すること。
C. レイヤ3スイッチにゲートが集中するため高速処理できるように適切な設定を行うこと。
- 5) 将来、教育の利便性が実現になりネットワークの利用目的が異なることを考慮すること。
物理的な配線変更は不可であるため、論理的な変更対応可能なネットワーク環境を構築すること。
- 6) 生徒の個人に関する情報、先生間で公開してよい情報、校内では公開してよい情報などのレベルごとにアクセスレベルを制御すること。
- 7) アクセスレベルの制御は専任担当者として十分に協議した上で、教育委員会が決定したアクセスレベルの制御方針に従いレイヤー3スイッチ及びネットワーク制御にて実施すること。
- 8) 校内LANへ接続するパソコンの再設定は、明らかに許可されたパソコンを接続するためにIPアドレス管理システムを導入すること。
このシステムに接続されていないパソコンは、不正接続(パソコン)として検知され、システム管理員にて確認できること。
登録されたパソコンは既設用セグメント、インスターネットワーク用セグメントにて必要なIPアドレスを振り分けネットワーク構築できること。
なお、このシステムは専任担当者にて操作できるようWEBインターフェースを有すること。
- 9) 再設定の基本となるセグメントは下記のとおりである。

- A. 設置用セグメント
- 設置用ネットワーク接続ハードディスク
職員室、管理室、印刷室、のスイッチングハブ
図書室、公民館の各種情報コンセント
- B. インスターネットワーク用セグメント
- Procyonサーバ/ 教員室/ 印刷室/ 図書室/ 特別教室/ 図書室の端末及び各種情報コンセント
- C. 外周接続用セグメント
- ルータ
- D. ネットワーク共通セグメント
- ネットワーク制御機 (IPアドレス管理システム)

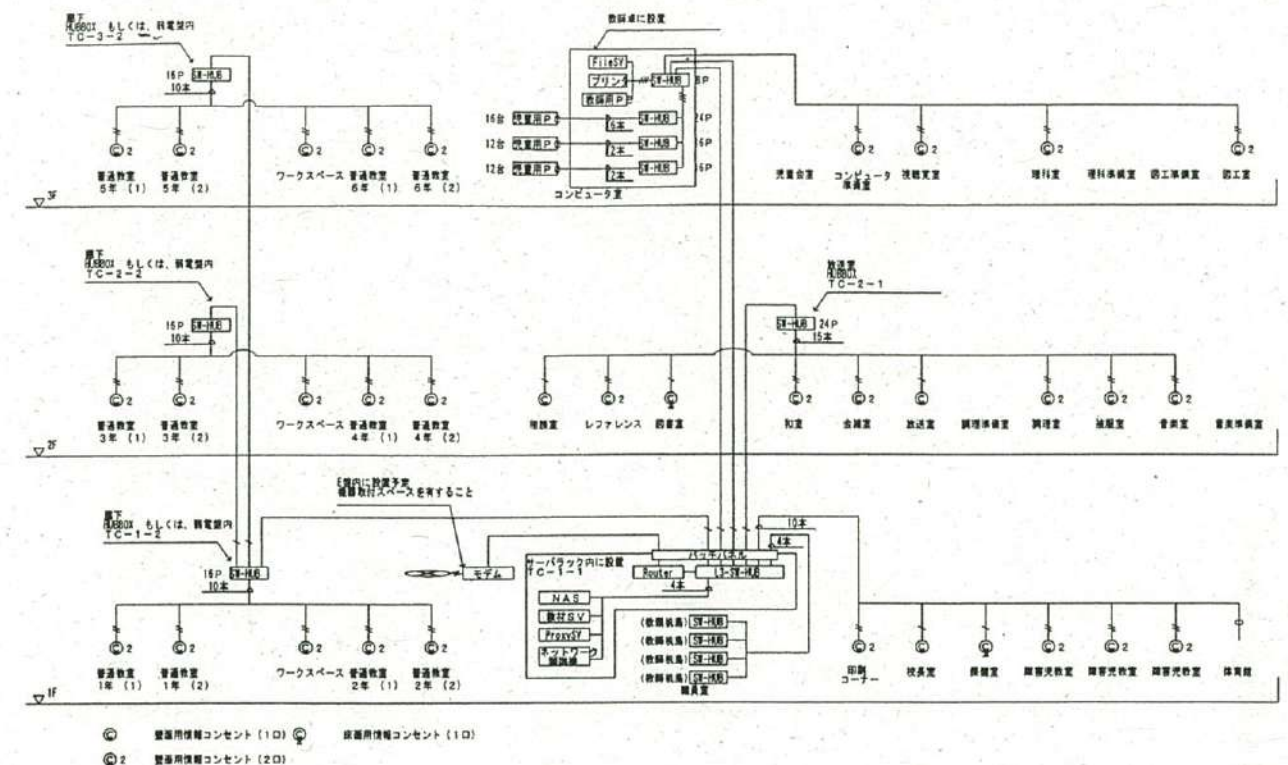
- 1) 上記1)～9) に基づく条件を考慮しネットワークシステムを構築すること。十分なアクセスを確保し、情報流出を防ぐこと。

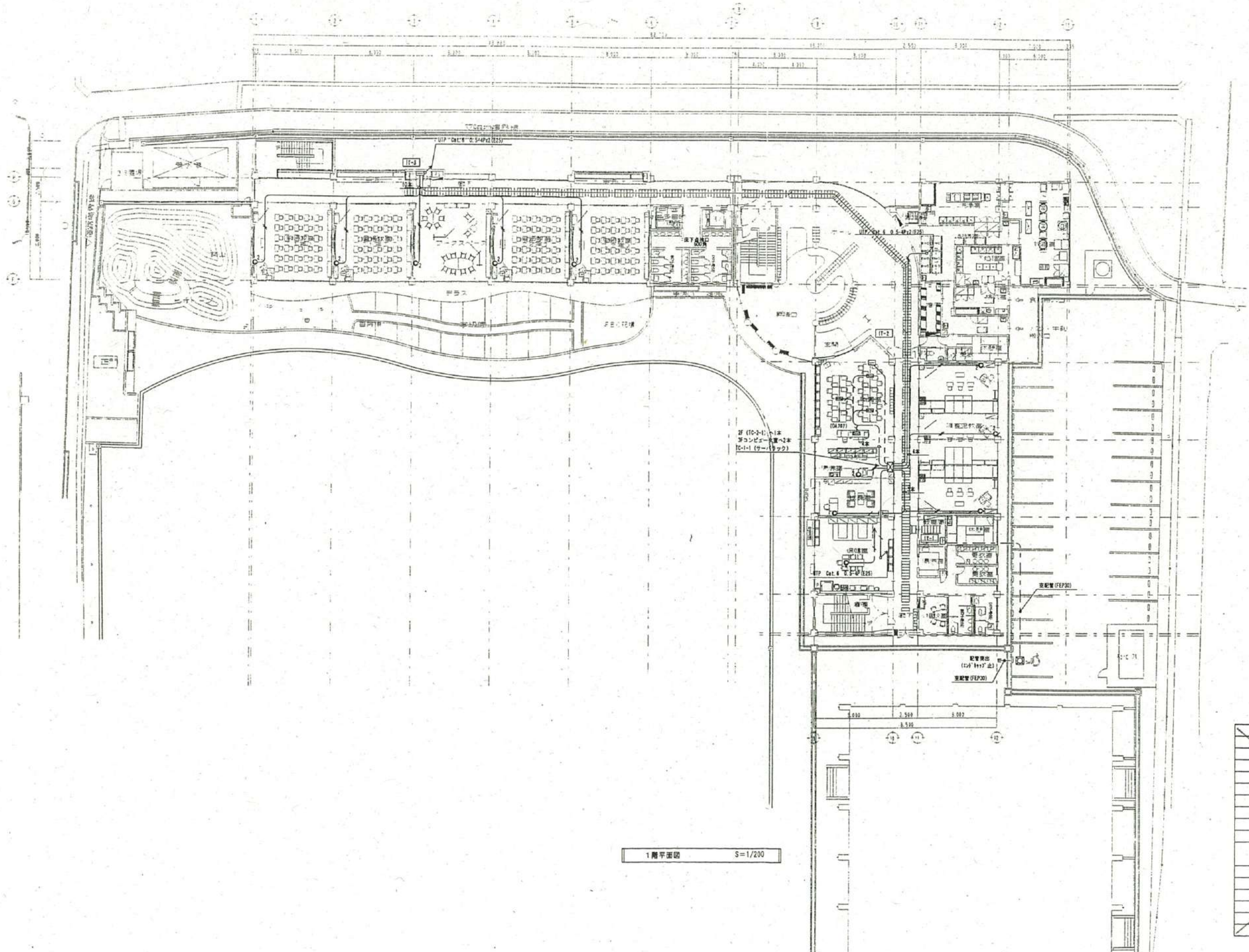
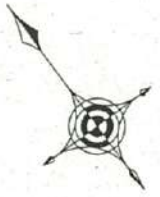
■一次検閲について

- 1) 上記仕様(守山仕様)については上記仕様書と市担当者との協議し、機器設置及び設定を本工事に定めること。
- 2) 資料から抽出される上役情報の配線ルート及び配管を考慮すること。
- 3) 行政ネットワークについては将来対応であるため、本工事に配線ルート及び配管を考慮すること。
守山市と十分な協議の上、施工を行うこととする。

■その他

- 1) 職員室の各机のスイッチングHUB目から先生のパソコンに接続できるように、Cat 5e対応のLANケーブル(3mを14本と5mを5本)を納品すること。



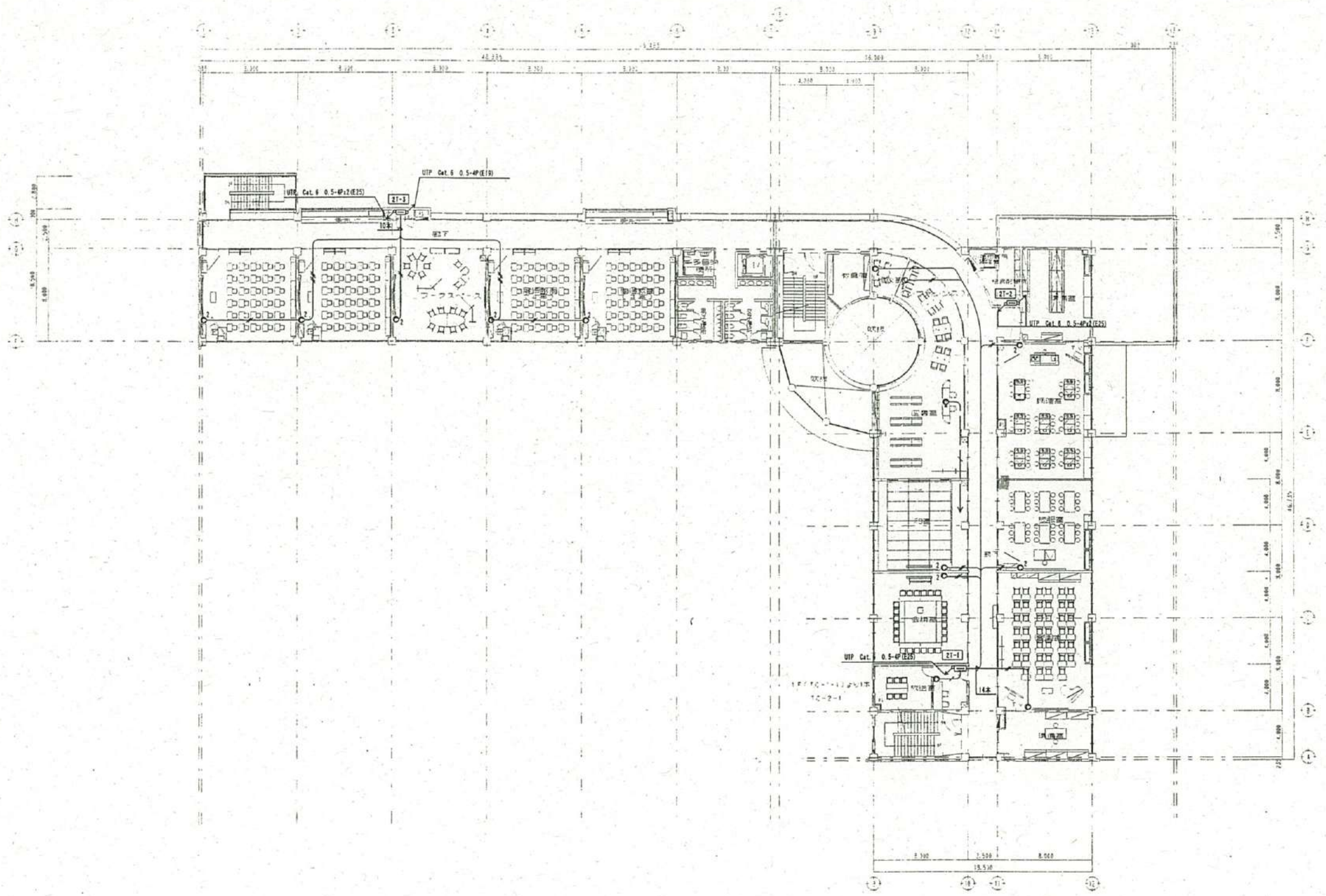
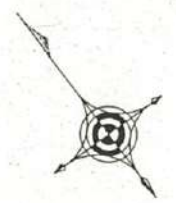


1階平面図 S=1/200



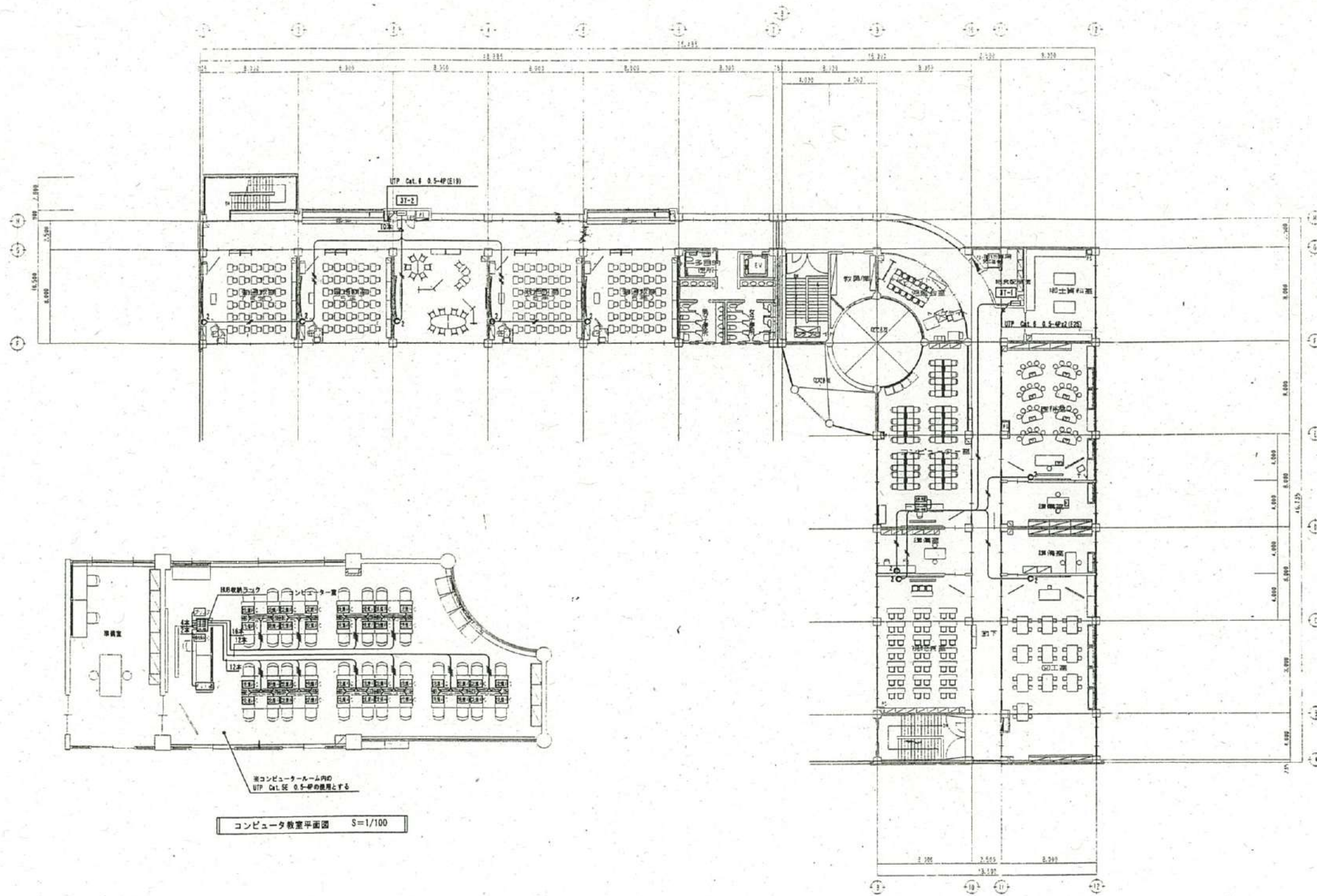
玉津小学校 1階

【特記事項】	
1) 特記なき配管記号は下記の通りとする	
隠し立ては電線管にて保護の事	
電線及びケーブルは電線配線架を使用する事。	
LAN配線	
	UTP Cat. 6 0.5-4P
	UTP Cat. 6 0.5-4P + Z
	UTP Cat. 6 0.5-4P (SHV)
	UTP Cat. 6 0.5-4P (P16)
2) 詳図は建築標準等とし、非常見設備の配管記号は、	
【※】日本消防設備安全センター性能評価証を受けた工法にて施工を行うこと。	
【凡 例】	
	情報コンセント 費用 (1口)
	情報コンセント 費用 (2口)
	情報コンセント 費用 (1口)
	スイッチングHUB
	サーバーラック (上層配線ダクト500Wx1050Hx2000)



2階平面図 S=1/200

玉津小学校 2階

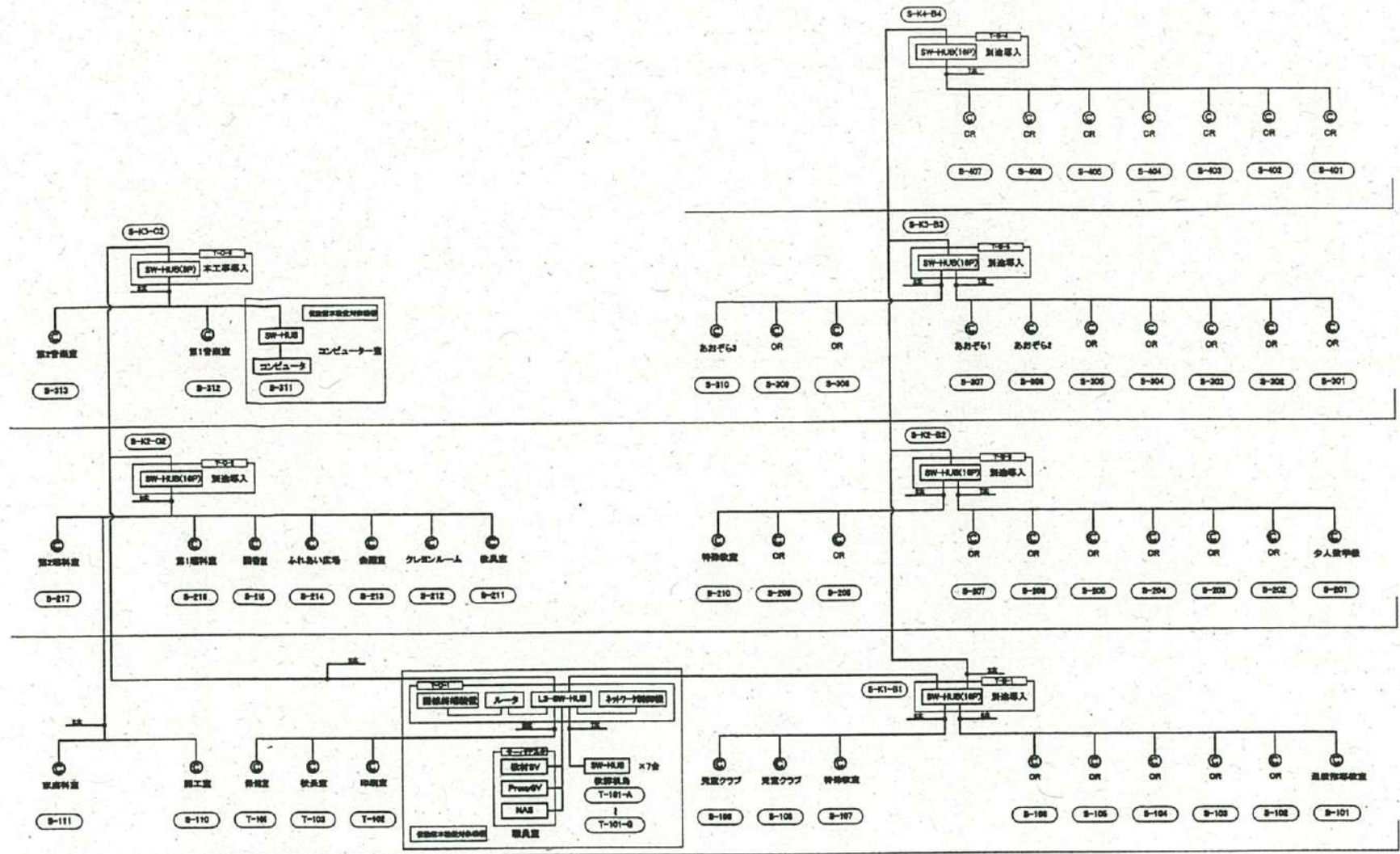


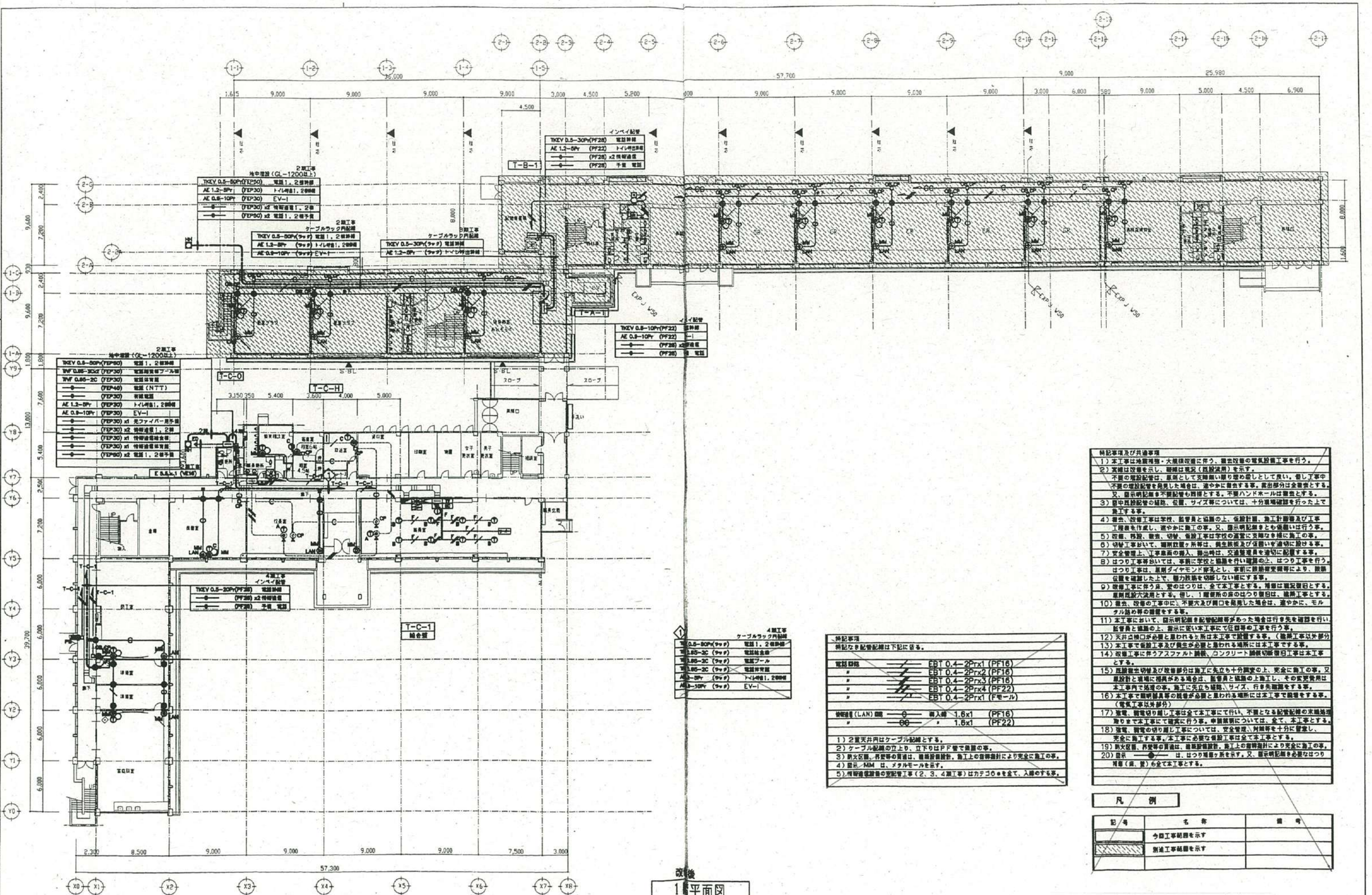
コンピュータ教室平面図 S=1/100

3階平面図 S=1/200

30

凡例	記号	名称	内容
—		UTP Cat.5 (0.5x4P)	ケーブル色 授業用セグメント：水色 校務用セグメント：赤色 サーバ部：黄色
⊙		情報アウトレット (Cat.5 対応)	モジュージャック色 授業用セグメント：青色 校務用セグメント：赤色
L3-SW-HUB		レイヤー3スイッチングハブ	本工事導入機器 T-O-1内に設置
SW-HUBXP		スイッチングハブ	仮設置及び本設置対象機器 ※各端子量のフロアハブは、別途導入(T-O-3除く)
ネットワーク制御機		ネットワーク制御機	仮設置及び本設置対象機器 T-O-1内に設置
ルータ		ルータ	仮設置及び本設置対象機器 T-O-1内に設置
SV		サーバ	仮設置及び本設置対象機器 サーバデスクに設置
MAS		ネットワーク接続ストレージ	仮設置及び本設置対象機器 サーバデスクに設置
図録終端装置		図録終端装置 (上位図録機器)	仮設置及び本設置対象機器 T-O-1内に設置
S-110		ケーブル識別番号	S: 授業用セグメント T: 校務用セグメント





改修
1 平面図
S=1/200

4 施工
ケーブルラック内配線

THEY 0.5-30P (9x9)	電話 1, 2 線路
WF 0.8-2C (9x9)	電話給電線
WF 0.8-2C (9x9)	電話給電線
AE 0.5-10P (9x9)	1-1 用線 1, 2 線路
AE 0.5-10P (9x9)	EV-1

特記事項

特記な記号記述は下記に添る。

電話給電線	EBT 0.4-2Prx1 (PF16)
"	EBT 0.4-2Prx2 (PF16)
"	EBT 0.4-2Prx3 (PF16)
"	EBT 0.4-2Prx4 (PF22)
"	EBT 0.4-2Prx1 (Fモール)

LAN 線	■ 1.5x1 (PF16)
"	■ 1.5x1 (PF22)

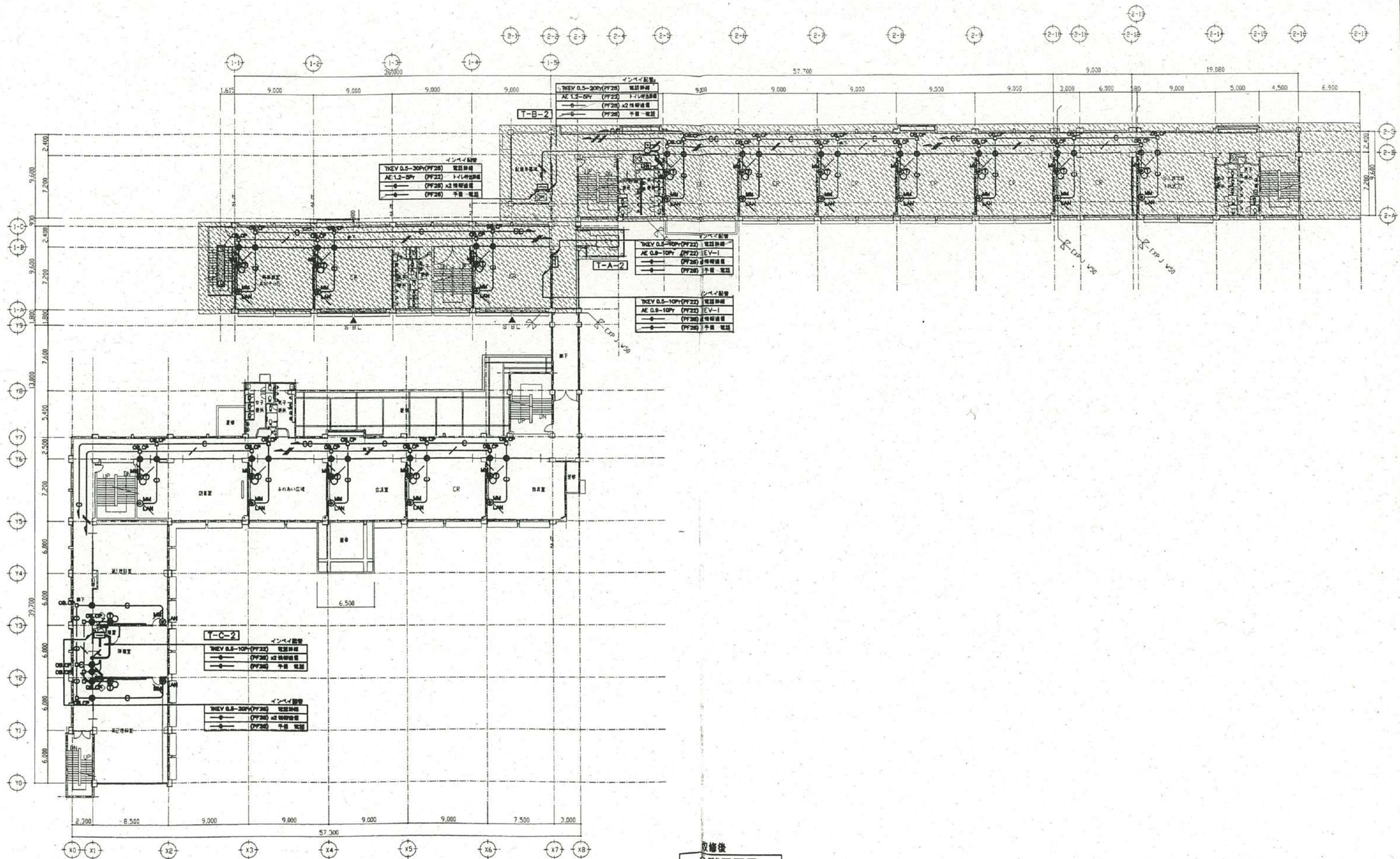
- 2 重天井内はケーブル配線とする。
- ケーブル配線の立上り、立下りは PPF 管で保護する。
- 防火区画、昇降等の貫通は、建築設備設計、施工上の設備設計により完全に施工する。
- 図示、MM は、メタルモールを示す。
- 情報通信設備の配線工事(2, 3, 4 施工)はカブリを全て、入線のする。

- 特記事項及び共通事項
- 1) 本工事は地盤埋立・大規模改修に伴う、構造改修の電気設備工事を行う。
 - 2) 実施は改修を示し、明確は既設(既設)を示す。不明の配線は、原則として支障無い限り認めずとして良い。但し、施工中不明の配線を見つけた場合は、速やかに報告する。撤去部分は全撤去とする。又、図示明記無き不明配線も同様とする。不要ハンドホールは撤去とする。
 - 3) 箇中配線設備の経路、位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する。
 - 4) 撤去、改修工事は学校、監督員と協議の上、仮設設計、施工計画及び工事工程を作成し、速やかに施工する。又、図示明記無きとも併記は行う事。
 - 5) 改修、移設、撤去、切替、新設工事は学校の運営に支障を極力避ける事。
 - 6) 切替工事で、関係機器等は、養生板及び保護用を適切に設ける事。
 - 7) 安全管理上、工事現場の出入、搬出時は、交通整理員を適切に配置する事。
 - 8) はつり工事等においては、事前に学校と協議を行い協議の上、はつり工事を行う。はつり工事は、風荷ダイヤモンド等とし、事前に既設配線等により、設備位置を確認した上で、懸架設備を適切にしない様にする事。
 - 9) 改修工事に伴う点、壁のはつりは、全て本工事とする。補修は既設復旧とする。原則既設穴使用とする。但し、1 層場所の床のはつり復旧は、撤去工事とする。
 - 10) 撤去、改修の工事中に、不要穴及び開口を発生した場合は、速やかに、モルタル詰め等の補修をする事。
 - 11) 本工事において、図示明記無き記号記述があった場合は先行きを確認を行い監督員と協議の上、指示に従い本工事に従事する事を行う事。
 - 12) 天井吊り口が必要と思われる場合は本工事で設置する事。(撤去工事以外部分)
 - 13) 本工事で仮設工事及び養生が必要と思われる場所には本工事とする事。
 - 14) 改修工事に伴うアスファルト舗装、コンクリート舗装切替復旧工事は本工事とする。
 - 15) 既設撤去切替及び仮設部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工する。又、建築設計と現場に相違がある場合は、監督員と協議の上施工し、その撤去費用は本工事内で処理する。施工に先立ち確認、サイズ、行き先確認をする事。
 - 16) 本工事で照明器具等の設置が必要と思われる場所には本工事で設置する事。(電気工事以外部分)
 - 17) 電気、配線切替工事等は全て本工事で行い、不要となる配線設備の末端処理取りまて本工事にて撤去を行う事。申請範囲については、全て、本工事とする。
 - 18) 電気、配線の切替工事については、安全管理、対策等を十分に留意し、完全に施工する。本工事に必要な保護工事は全て本工事とする。
 - 19) 防火区画、昇降等の貫通は、建築設備設計、施工上の設備設計により完全に施工する。
 - 20) 図示、MM は、はつり用器具を示す。又、図示明記無き必要なはつり用器具(床、壁)も全て本工事とする。

凡例

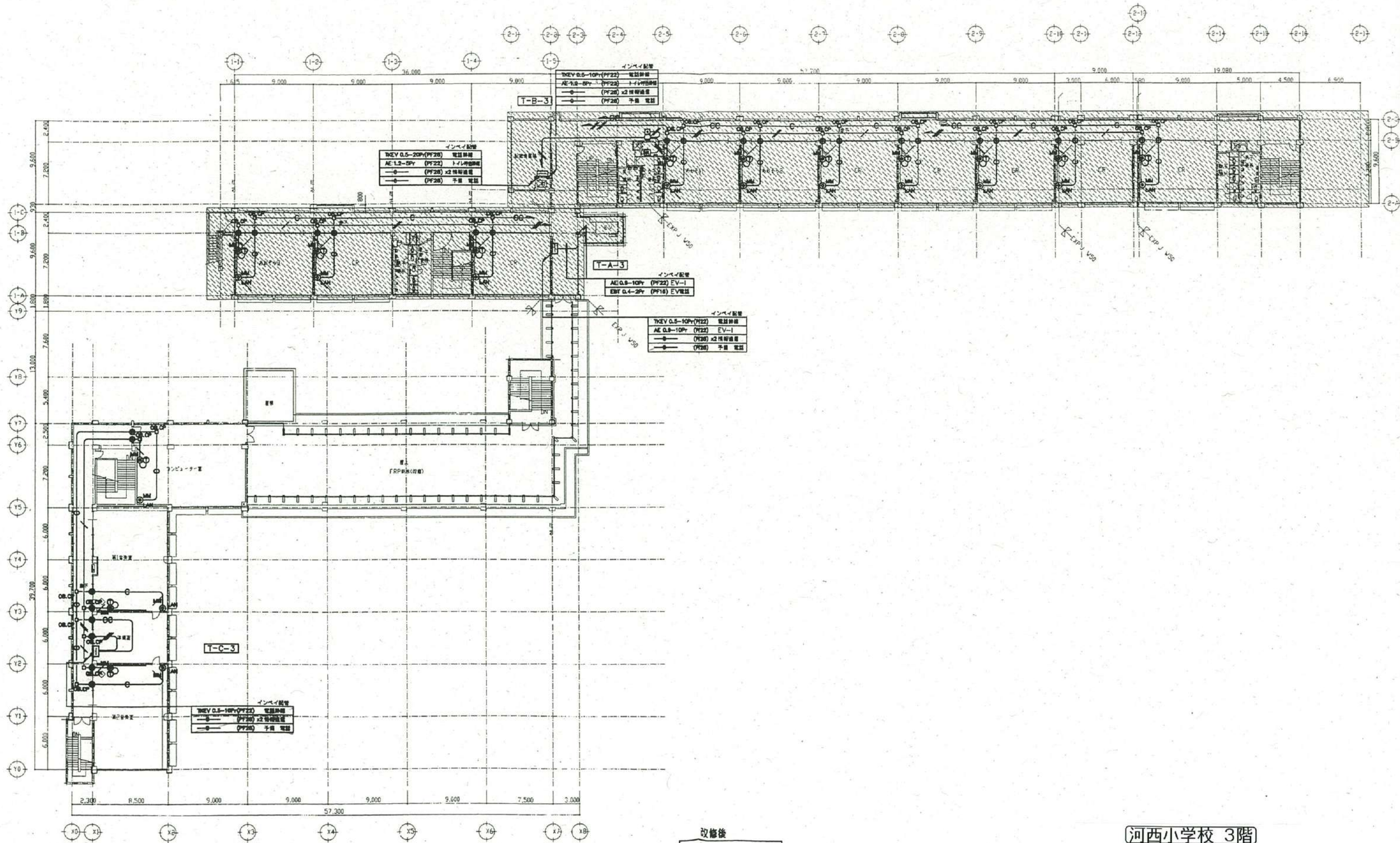
記号	名称	備考
■	今回工事範囲を示す	
▨	別途工事範囲を示す	

河西小学校 1階



双橋後
 2階平面図
 S=1/200

河西小学校 2階



インベイ配管
 TREV 0.5-10Py (PF22) 電話幹線
 AE 1.0-0Py (PF22) トイレ用配管
 (PF20) x2 情報通信
 (PF20) 予備 電話

インベイ配管
 TREV 0.5-20Py (PF20) 電話幹線
 AE 1.2-0Py (PF22) トイレ用配管
 (PF20) x2 情報通信
 (PF20) 予備 電話

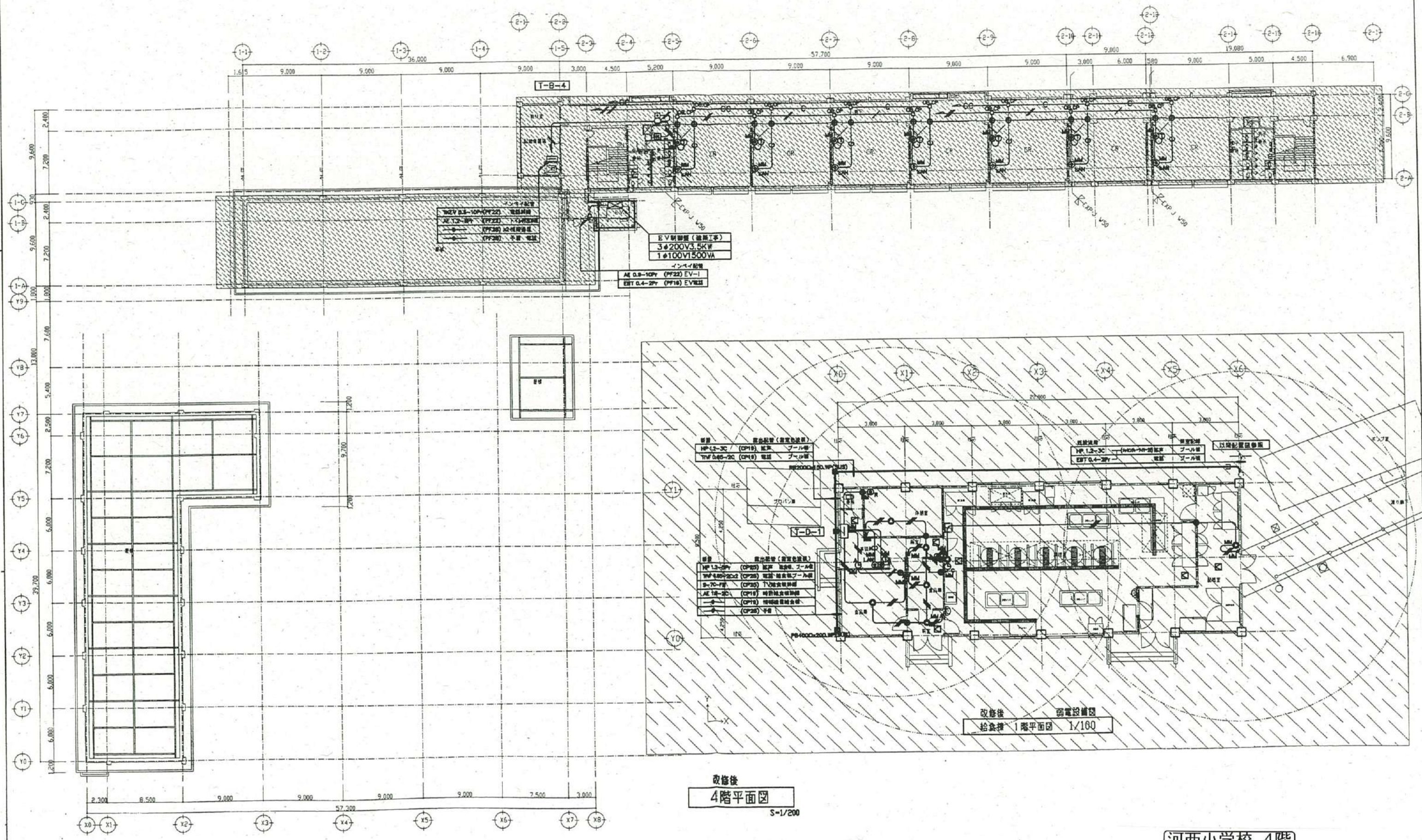
インベイ配管
 AE 0.8-10Py (PF22) EV-1
 EBF 0.4-2Py (PF16) EV配管

インベイ配管
 TREV 0.5-10Py (PF22) 電話幹線
 AE 0.8-10Py (PF22) EV-1
 (PF20) x2 情報通信
 (PF20) 予備 電話

インベイ配管
 TREV 0.5-10Py (PF22) 電話幹線
 (PF20) x2 情報通信
 (PF20) 予備 電話

改修後
 3階平面図
 S=1/200

河西小学校 3階



EV充電設備
 3φ200V3.5KW
 1φ100V1500VA
 インパル設備
 AE 0.8-10P (PF22) EV-1
 EBT 0.4-2P (PF18) EV電線

配出設備 (設置位置)
 HP 1.2-3C (CP19) 配線 プール等
 TVF 0.45-2C (CP18) 電話 プール等
 HP 2000V (CP18)

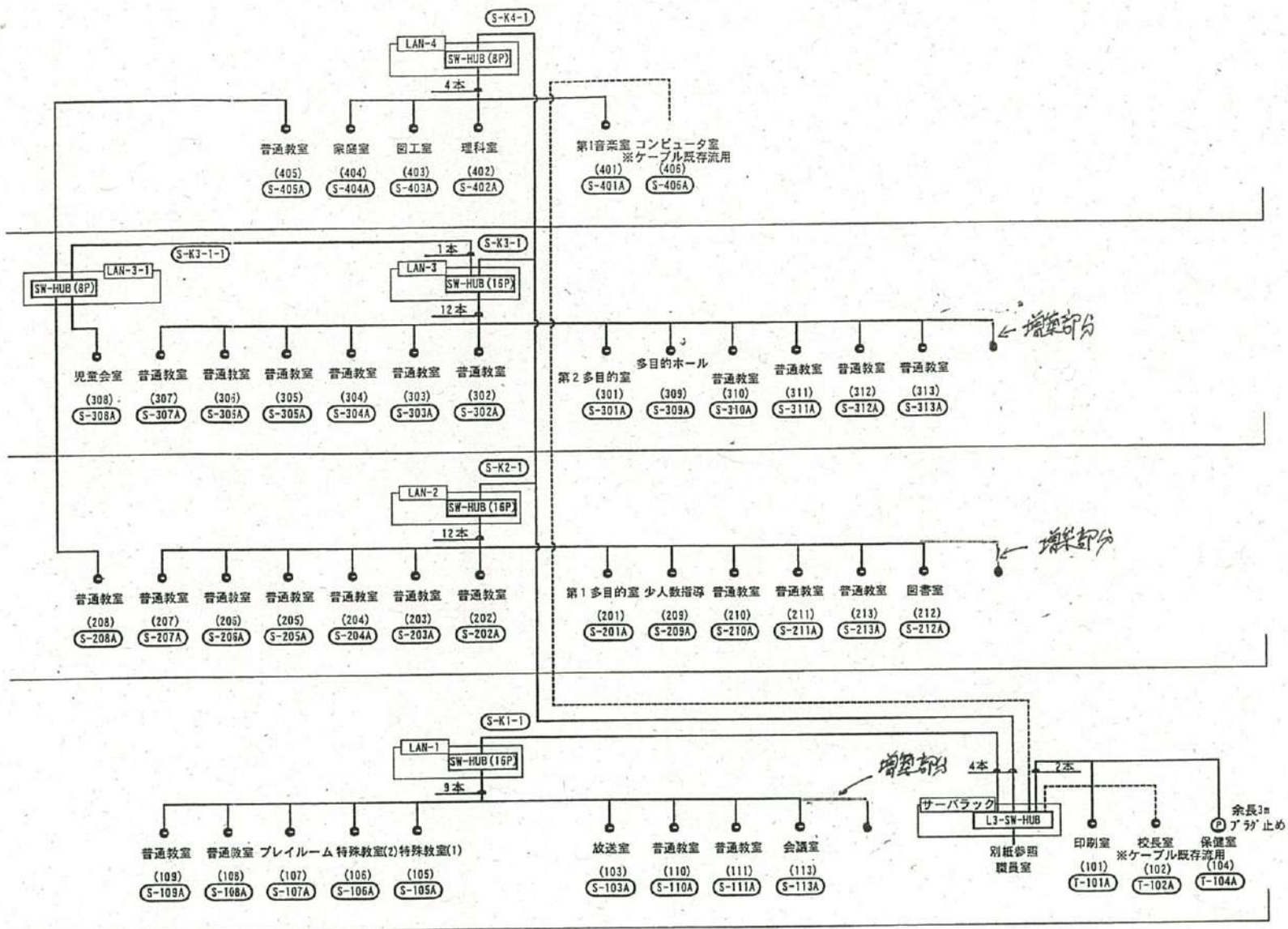
配出設備 (設置位置)
 HP 1.2-3P (CP20) 配線 プール等
 TVF 0.45-2C (CP20) 電話 給食棟プール等
 S-70-P (CP20) TV給食棟プール等
 AE 1.8-2C (CP18) 特別給食棟給食等
 (CP20) 手摺

改修後
 4階平面図
 S=1/200

改修後
 弱電設備図
 給食棟 1階平面図
 1/100

35

LAN系統図



特記事項

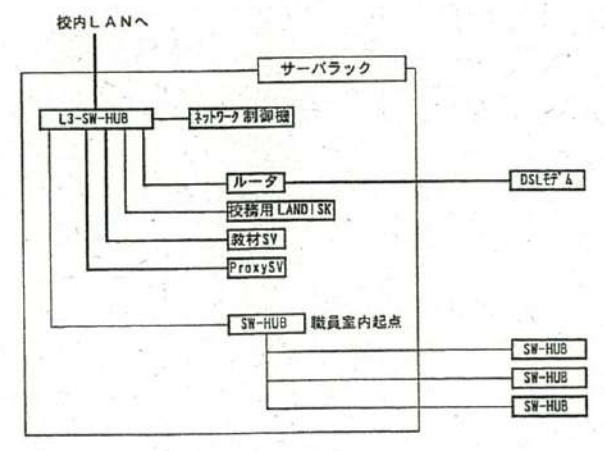
- 1) 本特記事項に記載なき事項は、LAN配線規格「JIS X 5150」、関連法規、関連基準に準拠し、施工をこなすこと。
- 2) ネットワーク構築について、各平面図および下記系統図を参考に施工を行うこと。
- 3) ネットワークの配線構築は、採用セグメント、インターネット用セグメントの2セグメントのネットワーク構築となり、物理的セキュリティに準拠した施工配線を行うこと。
- 4) 各教室の情報コンセントの取り付け位置は、学校側担当者と十分に協議し設置を行うこと。
- 5) 折角帯等通信に柔軟に対応できるツイストペアケーブル、モジュラープラグ及びモジュラージャックはCAT.6対応のものであること。
- 6) ケーブル露出部分は、電線管・樹脂モール・ダクト・メタルモール等の保護を行うこと。(天井内配線除く)
- 7) 情報コンセントボックスは使用するモジュラージャックが収まるものを用いること。B型(標準)1個用メタルモールボックスとする。
- 8) 各教室に敷設したツイストペアケーブルの末端処理は、情報コンセント処理を行うこと。
- 9) 敷設したツイストペアケーブルは、管理が行いやすいように各末端に管理標記ラベルを貼り付けること。
- 10) モジュラープラグとモジュラージャックの配線は全て(ANSI/TIA/EIA-T-568A又はT-568Bの標準)にて統一処理すること。
- 11) 屋内外配線についてはCat.6(E)4以上の規格を有するケーブルを使用し施工を行うこと。
- 12) 施工後の品質検査は通信機器設置等の関係から別途工事業者にて行うため、通達結果に不具合が生じた場合、別途工事業者の指示に従って施工修正を行うこと。
(品質検査とは敷設したLANケーブルの試験を行うことである。品質検査は、Cat.6ケーブル検定規格で規定されているレベル3検査範囲を満たす試験で行う。
ワイヤマップ、ケーブル長、伝送距離、減衰量、パワーサム近接距離、パワーサム減衰距離等を計測し検査を行う。)
- 13) 各フロア用HUBは、HUB収納BOX内に金具を用いて、固定すること。(両面テープやマグネットでの固定は不可とする。)(別途工事分)
- 14) 打合せおよび別途通信機器等導入の際、本工事現場代理人は別途工事業者と協力して立会い調整を行うこと。
- 15) コンピュータ機器設置業者が通信機器及びサーバーなどを導入設置調整後、各校内ネットワークを構築し、IPアドレス及び情報コンセント位置が個別出来る接続管理表を提出すること。
接続管理表は、ネットワーク機器から最終接続機器間の接続状況が図表に分るように記載すること。(本工事施工時)
- 16) 既存機器を利用する場合は、各業者の責任の下において調査し、利用可能と判断した場合は適用可とする。
- 17) 配線敷設について、原則としてケーブルの伸びおよびねじれが生じない施工すると共に、外径の4倍以上の曲がり半径を設ける様に努めること。
- 18) ケーブル・ジャック・プラグ等の採用参考メーカーはバンドウイット社製とする。

工事区分表 (○印を適用とする)		電気工事	物置工事	備考
電気工事 (配線配線・コンセント等)		○		
LAN用配線配線		○		
LAN取付		○		
LANケーブル末端処理 (モジュラープラグ止め)		○		
LANケーブル性能試験			○	性能試験に合格しないLANケーブルは電気工事にて修理
サーバラックの設置 (ラック内搭載機器含む)			○	
イーサネット・スイッチングハブの取付・調整 (取付金具共)			○	
同上収納用機器キャビネットの設置		○		

注) 物品工事とは、別途工事のことを意味する。

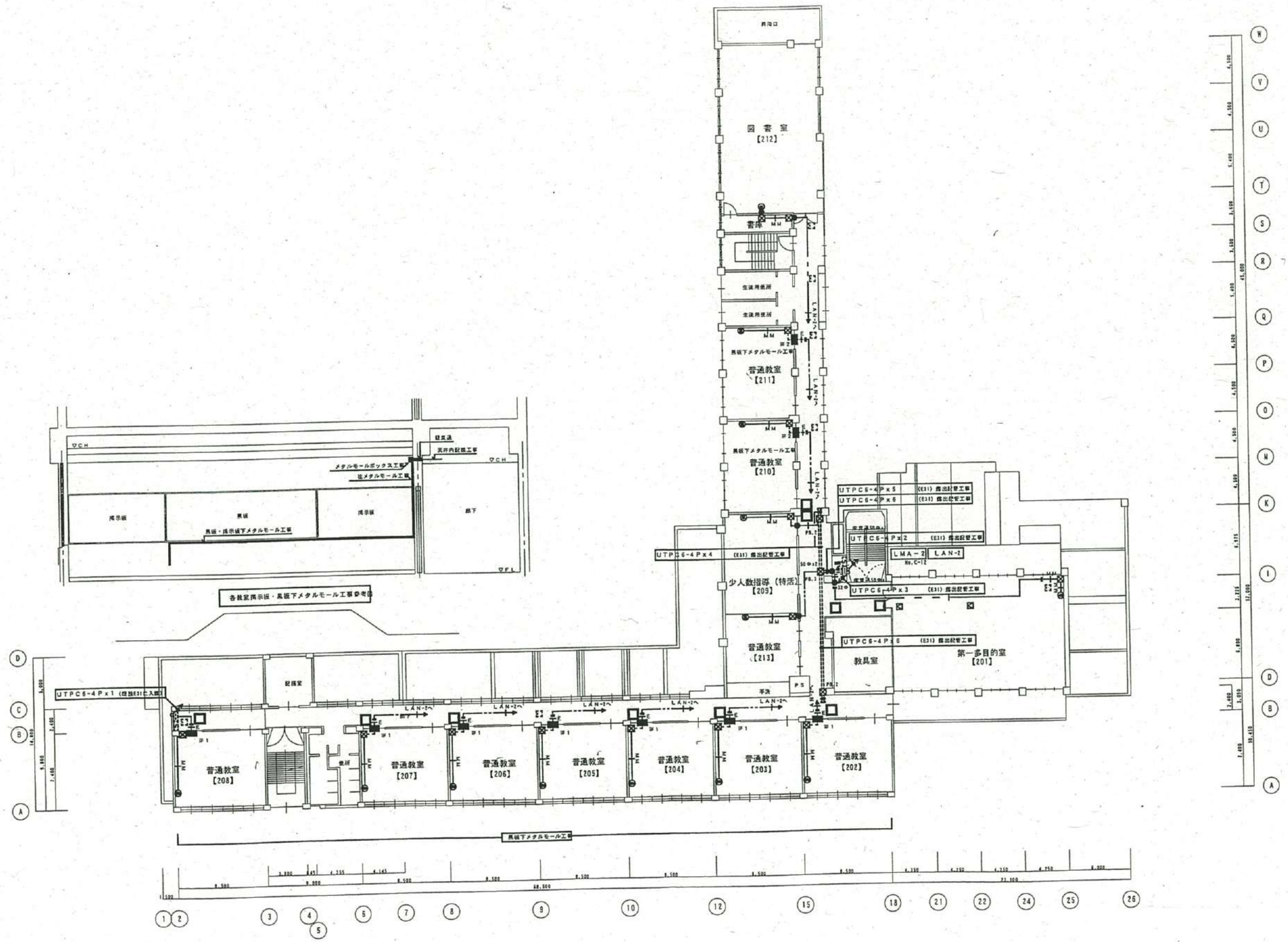
接続管理表

No	発点盤名称	着点盤、室名称	ケーブルNo.
1	サーバラック	LAN-1	S-K1-1
2	"	LAN-2	S-K2-1
3	"	LAN-3	S-K3-1
4	"	LAN-4	S-K4-1
5	"	印刷室	T-101A
6	"	保健室	T-104A
7	"	校長室	T-102A
8	"	コンピュータ室	S-406A
9	LAN-1	放送室	S-103A
10	"	特殊教室(1)	S-105A
11	"	特殊教室(2)	S-106A
12	"	プレイルーム	S-107A
13	"	普通教室	S-108A
14	"	"	S-109A
15	"	"	S-110A
16	"	"	S-111A
17	"	会議室	S-113A
18	LAN-2	第1多目的室	S-201A
19	"	普通教室	S-202A
20	"	"	S-203A
21	LAN-2	普通教室	S-204A
22	"	"	S-205A
23	"	"	S-206A
24	"	"	S-207A
25	"	少人数指導	S-209A
26	"	普通教室	S-210A
27	"	"	S-211A
28	"	図書室	S-212A
29	"	普通教室	S-213A
30	LAN-3	第2多目的室	S-301A
31	"	普通教室	S-302A
32	"	"	S-303A
33	"	"	S-304A
34	"	"	S-305A
35	"	"	S-306A
36	"	"	S-307A
37	"	多目的ホール	S-309A
38	"	普通教室	S-310A
39	"	"	S-311A
40	"	"	S-312A
41	LAN-3	普通教室	S-313A
42	"	"	S-314A
43	LAN-3-1	普通教室	S-208A
44	"	児童会館	S-308A
45	"	"	S-405A
46	LAN-4	第1音楽室	S-401A
47	"	理科室	S-402A
48	"	図工室	S-403A
49	"	家庭室	S-404A
50			



- T-**** 校務用セグメント
- S-**** インターネット用セグメント
- ◎ 情報コンセント
- ⊙ モジュラープラグ
- L3-SW-HUB レイヤ3スイッチングハブ
- SW-HUB フロア用スイッチングハブ

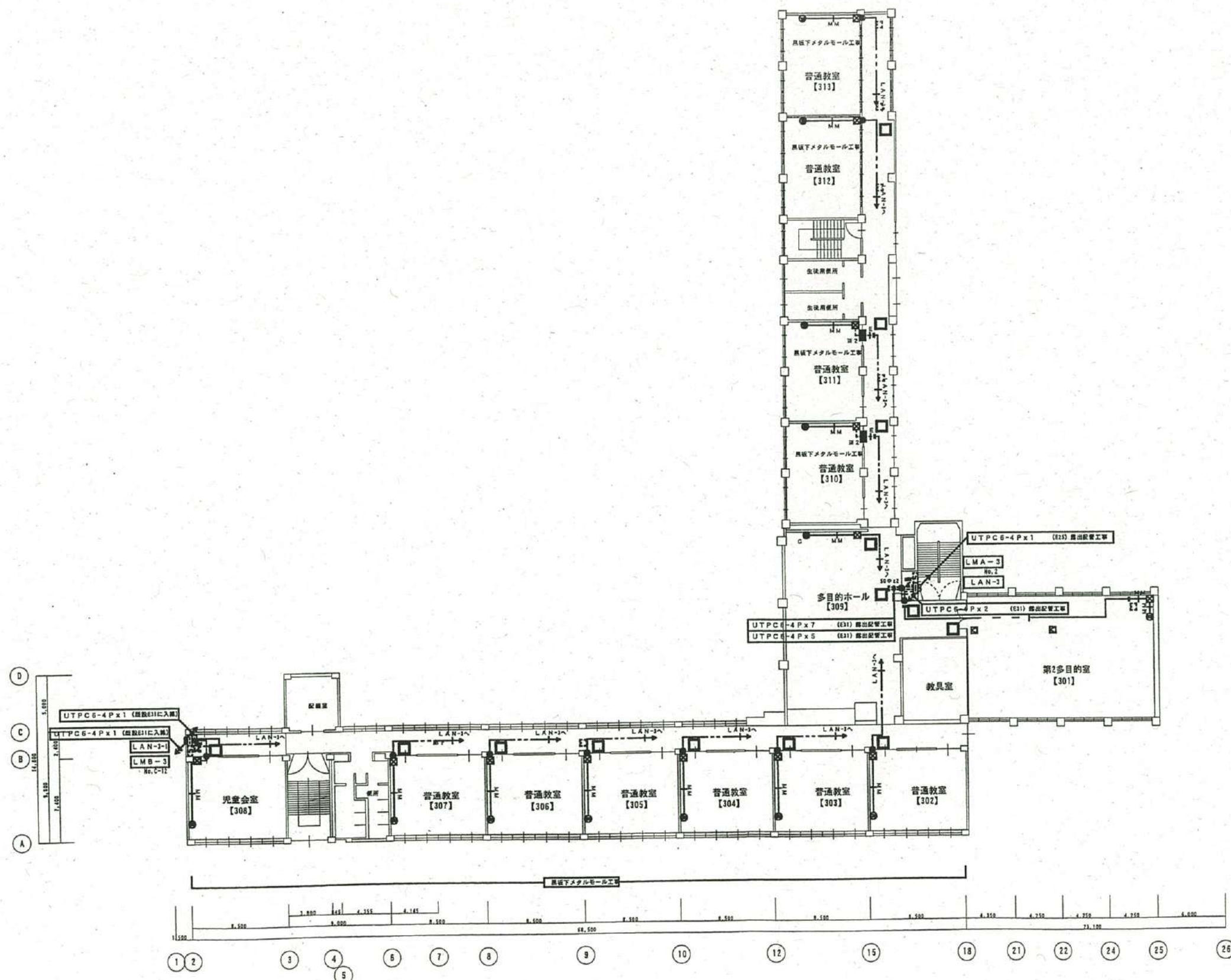
速野小学校



2階平面図 1/200

速野小学校 2階

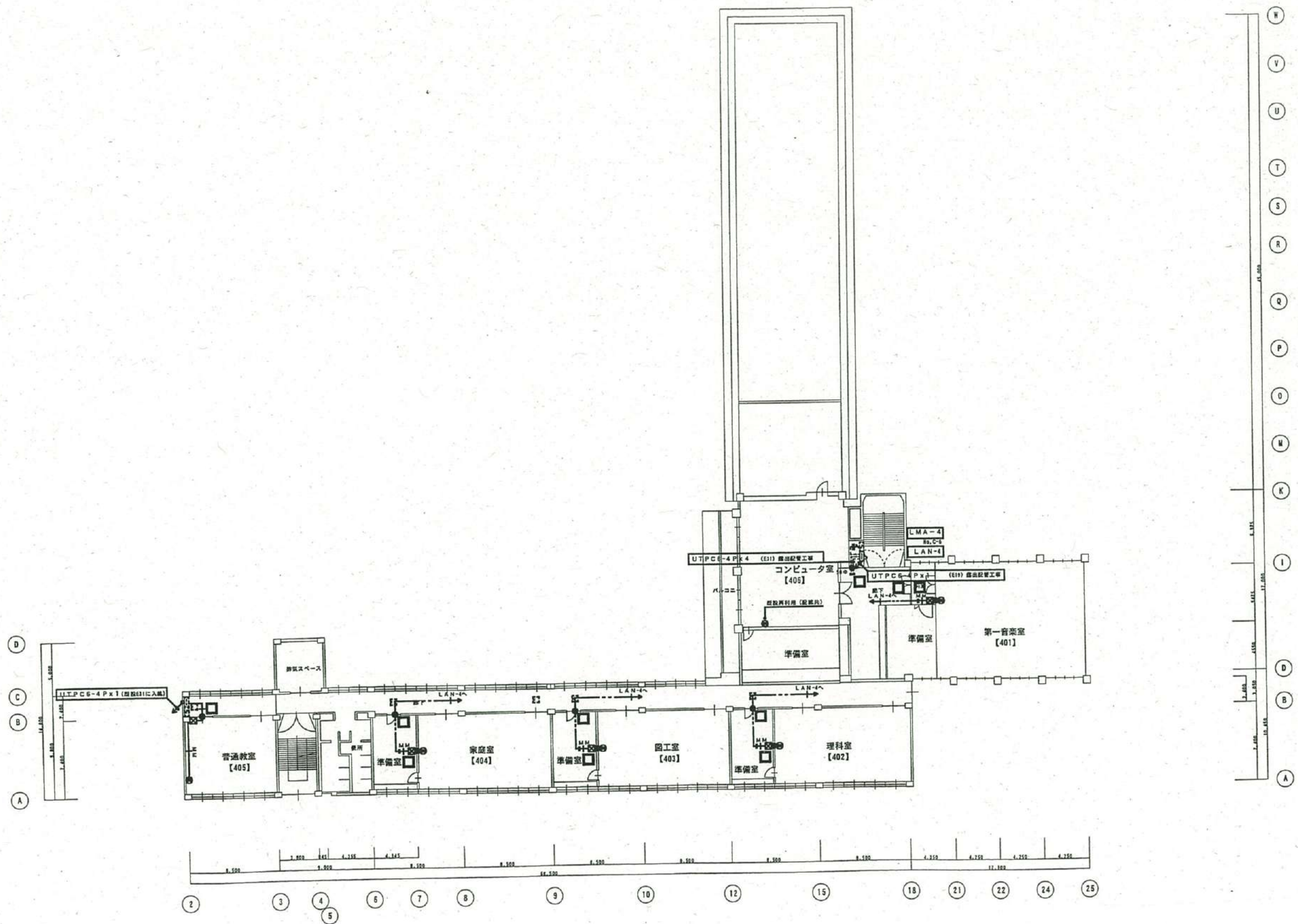
JJP



3階平面図 1/200

速野小学校 3階

39



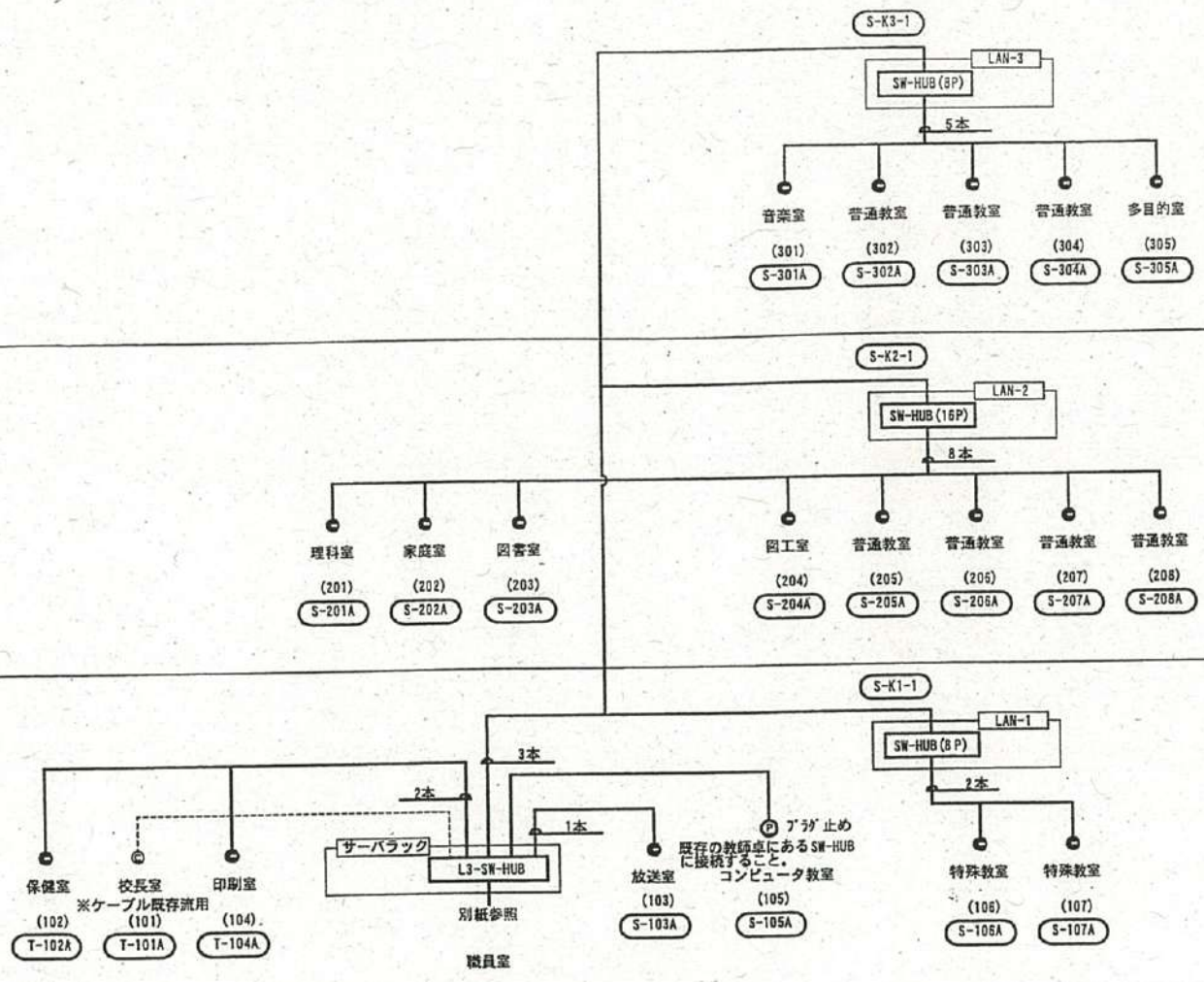
4階平面図 1/200

速野小学校 4階

- 1) 本特記事項に記載なき事項は、LAN配線規格「JIS X 5150」、設置法規、関連基準に準拠し、施工をおこなうこと。
- 2) ネットワーク構築について、各平面および下記系統図を参考に施工を行うこと。
- 3) ネットワークの配線情報は、校務用セグメント、インターネット用セグメントの2セグメントのネットワーク構築となり、物理的セキュリティに準拠した施工配線を行うこと。
- 4) 各教室の情報コンセントの取り付け位置は、学校担当者と十分に協議し設置を行うこと。
- 5) 併用系等通信に柔軟に対応できるツイストペアケーブル、モジュラープラグ及びモジュラージャックはCAT.6対応のものであること。
- 6) ケーブル露出部分は、電線管・樹脂モール・ダクト・メタルモール等の保護を行うこと。(天井内配線除く)
- 7) 情報コンセントボックスは使用するモジュラージャックが収まるものを用いること。8型(架型)1個用メタルモールボックスとする。
- 8) 各教室に敷設したツイストペアケーブルの末端処理は、情報コンセント処理を行うこと。
- 9) 敷設したツイストペアケーブルは、管理が行いやすいように各末端に管理用ラベルを貼り付けること。
- 10) モジュラープラグとモジュラージャックの配線は全て(ANSI/TIA/EIA-T-568A又はT-568Bの規格)にて統一し処理すること。
- 11) 屋内外配線についてはCat.6(4L)4対以上の規格を有するケーブルを使用し施工を行うこと。
- 12) 施工後の回線検査は通信機器設置調整等の関係から別途工事業者にて行うため、通信結果に不具合が生じた場合、別途工事業者の指示に従って施工修正を行うこと。
(回線検査とは敷設したLANケーブルの試験を行うことである。回線検査は、Cat.6ケーブル検定規格で規定されているレベル3検査範囲を満たす機器で行う。
ワイヤーマップ、ケーブル長、伝送遅延、突発量、パワーサム遅延遅延、パワーサム突発遅延遅延等を計測し検査を行う。)
- 13) ネットワーク用HUBは、NMP収納BOX内に金具を用いて、固定すること。(両面テープやマグネットでの固定は不可とする。)(別途工事分)
- 14) 打合せおよび別途通信機器等導入の際、本工事現場代理人は別途工事業者と協力して立会い調整を行うこと。
- 15) コンピュータ機器設置業者が通信機器及びサーバーなどを導入設置調整後、各校内ネットワークを構築し、IPアドレス及び情報コンセント位置が識別出来る接続管理表を提出すること。
接続管理表は、ネットワーク構築から最終接続機器間の接続状況が容易に分るように記載すること。(本工事施工時)
- 16) 既存機器を利用する場合は、各業者の責任の下において調査し、利用可能と判断した場合は活用可とする。
- 17) 配線敷設について、原則としてケーブルの伸びおよびねじれが生じない様施工すると共に、外径の4倍以上の曲がり半径を設ける様に努めること。
- 18) ケーブル・ジャック・プラグ等の採用参考メーカーはバンドウイト社とする。

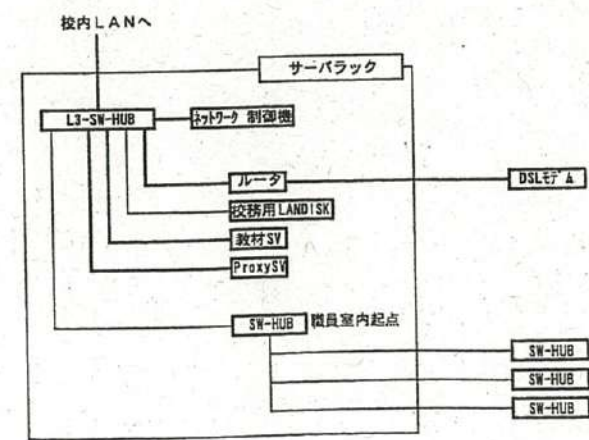
工事内容	電気工事	情報工事	備考
電源工事 (配線記録・コンセント等)	○		
LAN用配線記録	○		
LAN受口取付	○		
LANケーブル標準処理 (モジュラープラグ止め)	○		
LANケーブル性能試験		○	性能試験に合格しないLANケーブルは電気工事にて修理
サーバーラックの設置 (ラック内活線処理含む)		○	
イーサネット・スイッチングハブの取付・調整 (取付金具共)		○	
地上収納情報機器キャビネットの設置	○		

注) 物品工事とは、別途工事のことを意味する。



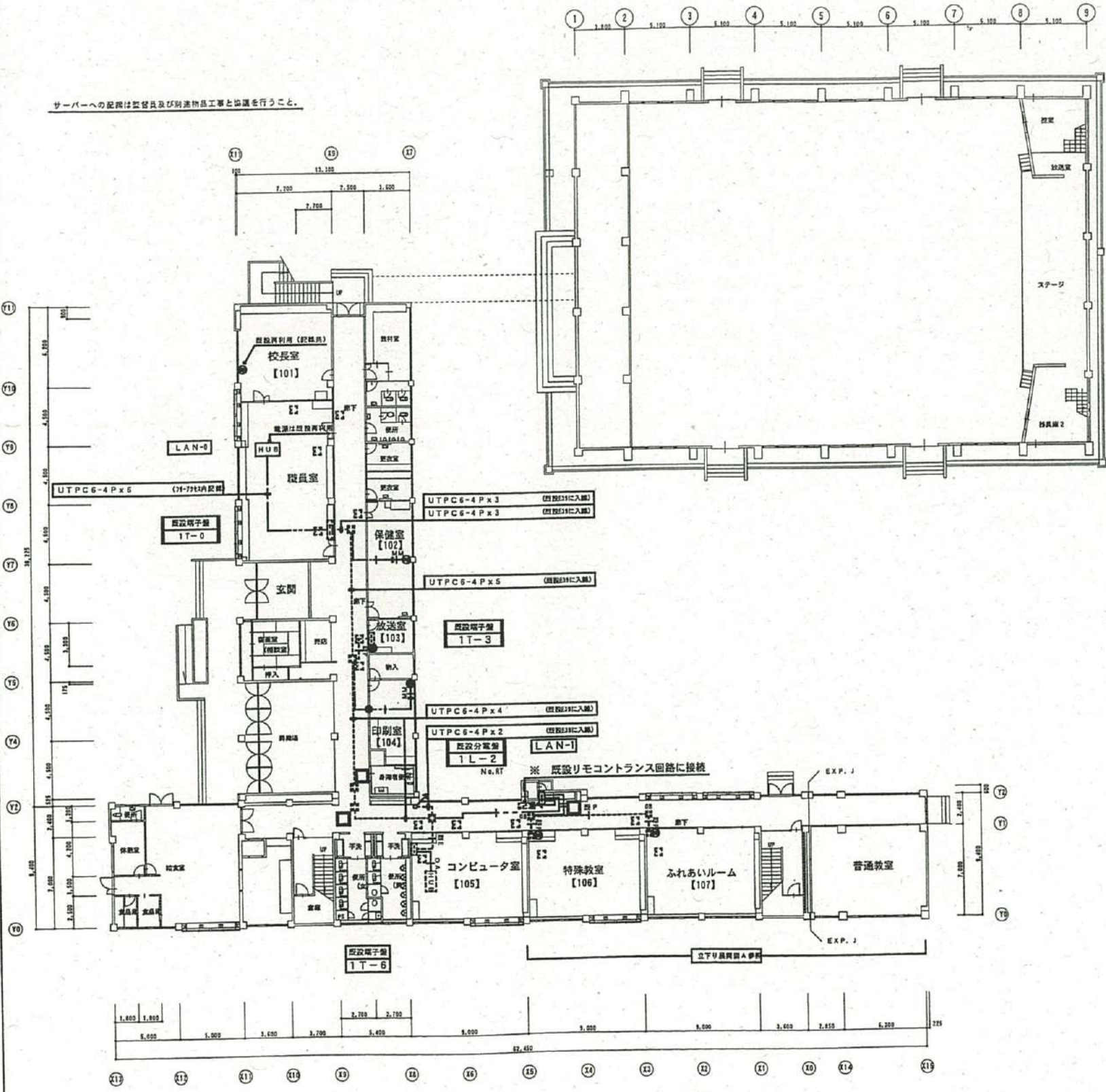
接続管理表

No	発点盤名称	着点盤名称	ケーブルNo.
1	サーバラック	LAN-1	S-K1-1
2	"	LAN-2	S-K2-1
3	"	LAN-3	S-K3-1
4	"	校長室	T-101A
5	"	保健室	T-102A
6	"	印刷室	T-104A
7	"	放送室	S-103A
8	"	コンピュータ教室	S-105A
9			
10	LAN-1	特殊教室	S-105A
11	"	"	S-107A
12			
13	LAN-2	理科室	S-201A
14	"	家庭室	S-202A
15	"	図書室	S-203A
16	"	図工室	S-204A
17	"	普通教室	S-205A
18	"	"	S-206A
19	"	"	S-207A
20	"	"	S-208A
21	LAN-3	音楽室	S-301A
22	"	普通教室	S-302A
23	"	"	S-303A
24	"	"	S-304A
25	"	多目的室	S-305A
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			

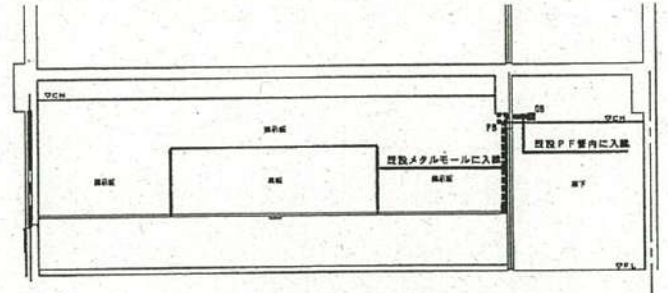
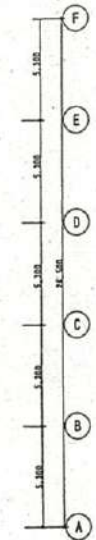


- T-#### 校務用セグメント
- S-#### インターネット用セグメント
- ◎ 情報コンセント
- ⊙ モジュラープラグ
- L3-SW-HUB レイヤー3スイッチングハブ
- SW-HUB フロア用スイッチングハブ

サーバーへの接続は監督員及び関連物品工事と協議を行うこと。



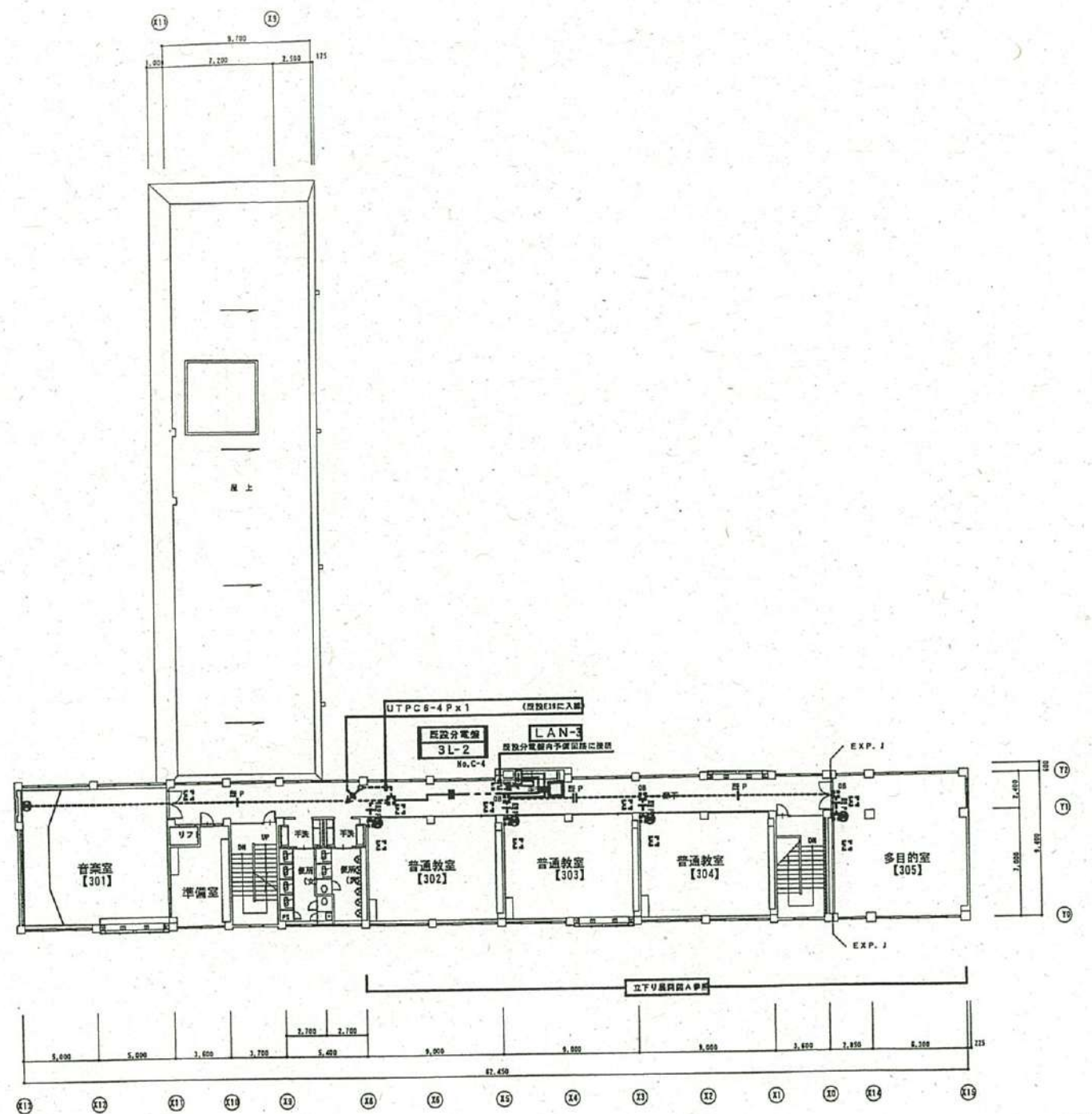
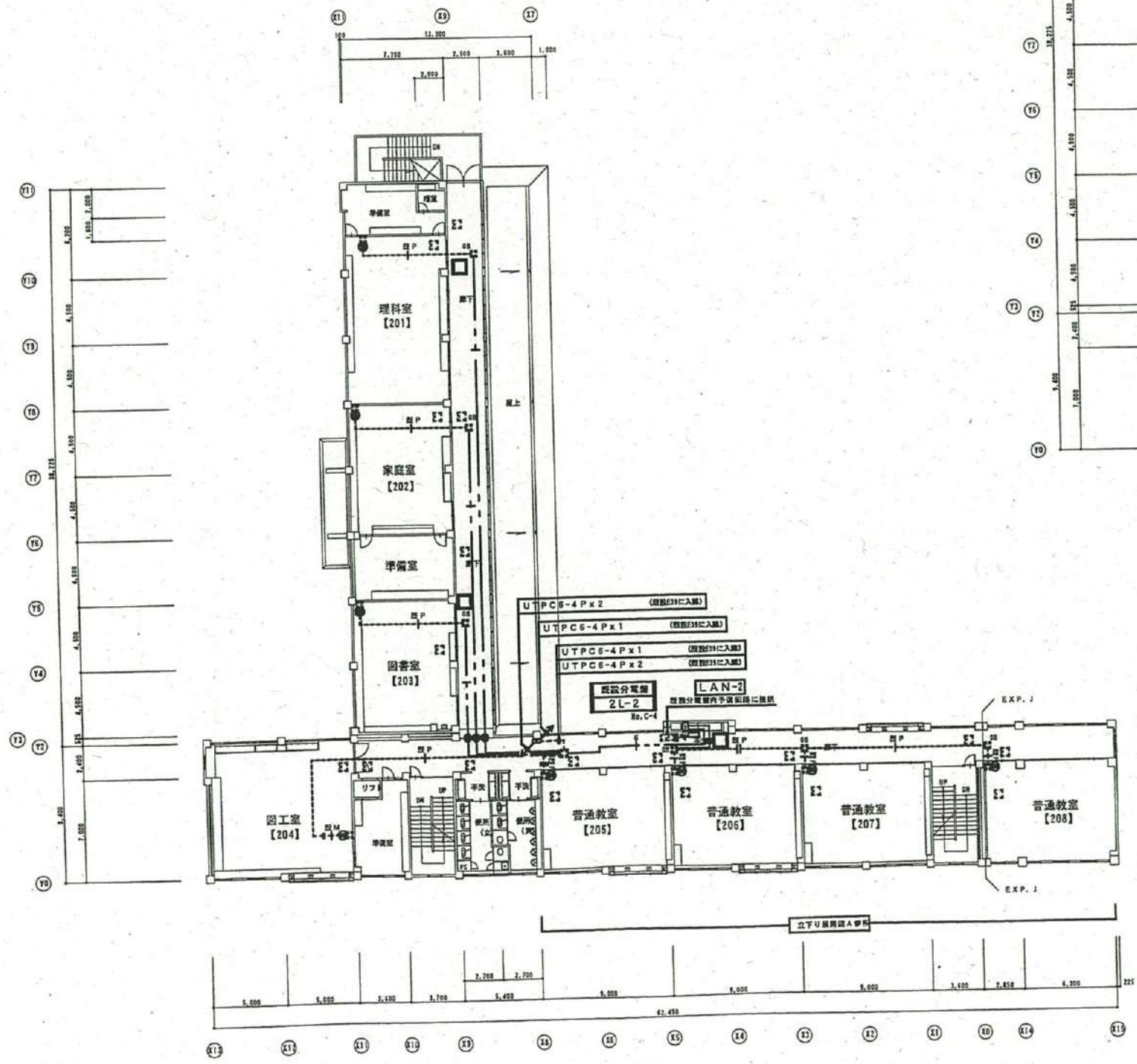
1階平面図 1/200



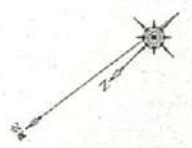
サーバー室平面図 A 5=1/30

特記事項				
特記なき設備設備は下記を示す。				
記号	記号	設備名	備註	名称・仕様
□	UTP	CE-4PX1	LANケーブル(100m)	LANケーブル (100m)
□	UTP	CE-4PX2	LANケーブル(200m)	LANケーブル (200m)
□	UTP	CE-4PX1	LANケーブル(100m)	LANケーブル (100m)
□	UTP	CE-4PX1	LANケーブル(100m)	LANケーブル (100m)
□	UTP	CE-4PX1	LANケーブル(100m)	LANケーブル (100m)
□	UTP	CE-4PX1	LANケーブル(100m)	LANケーブル (100m)
□	UTP	CE-4PX2	LANケーブル(200m)	LANケーブル (200m)
□	UTP	CE-4PX2	LANケーブル(200m)	LANケーブル (200m)
□	UTP	CE-4PX6	LANケーブル(600m)	LANケーブル (600m)
□	EM-EF	2.0-2C	【1C】	プルボックス150×150×100 (W/F) (H) (D) (mm)
□	EM-EF	2.0-2C	【1C】	プルボックス200×200×150 (W/F) (H) (D) (mm)
□	EM-EF	2.0-2C	【1C】	プルボックス300×300×200 (W/F) (H) (D) (mm)
□				LANケーブル

中洲小学校 1階



中洲小学校 2階、3階



特記事項 (特記仕様)			
特記な特記仕様は下記に記す。			
LAN回線	UTP	0.5-6Pr1	PF1B
"	"	0.5-6Pr2	PF1B
"	"	0.5-6Pr3	"
"	"	0.5-6Pr4	"
"	"	0.5-6Pr5	"
"	"	0.5-6Pr6	"

- 1) 特記仕様機器、器具、設備、配管等はすべて新設とする。
- 2) 撤去、改修及び修繕工事は学校の運営に支障なく様に施工する事。
- 3) 既設及び改修部分は施工に先立ち十分調査の上、完全に施工する事。又、原設計と現場に相違がある場合は、監督員と協議の上施工し、その変更費用は本工事内で処理する事。
- 4) 本工事に必要と認められる仮設、養生、仮設工事は本工事費用内で施工する事。
- 5) 途中試験配管の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する事。
- 6) はつり工事等においては、事前に施設設計と協議を行い確認、承認の上、工事を行う事。
- 7) はつりはダイヤモンド穿孔とし、施工に先立ち、詳細図面等で調査した上ではつり工事をする事。
- 8) 撤去工事に伴う、図示が記載なき不備穴等は原則閉鎖する事。
- 9) 不要の配管設備は、改修工事が完了後速やかに、撤去する事。
- 10) 防火区画、扉壁、防火上主要部材切替等の費金は、建築設備設計、施工上の指導指針により完全に施工する事。

11) 凡例

- はつり挿通、貫通、埋込 (本工事) ヲ示す。
- ◎ はつり挿通、貫通、埋込、防火区画埋込 (本工事) ヲ示す。
- 金属モールを示す。

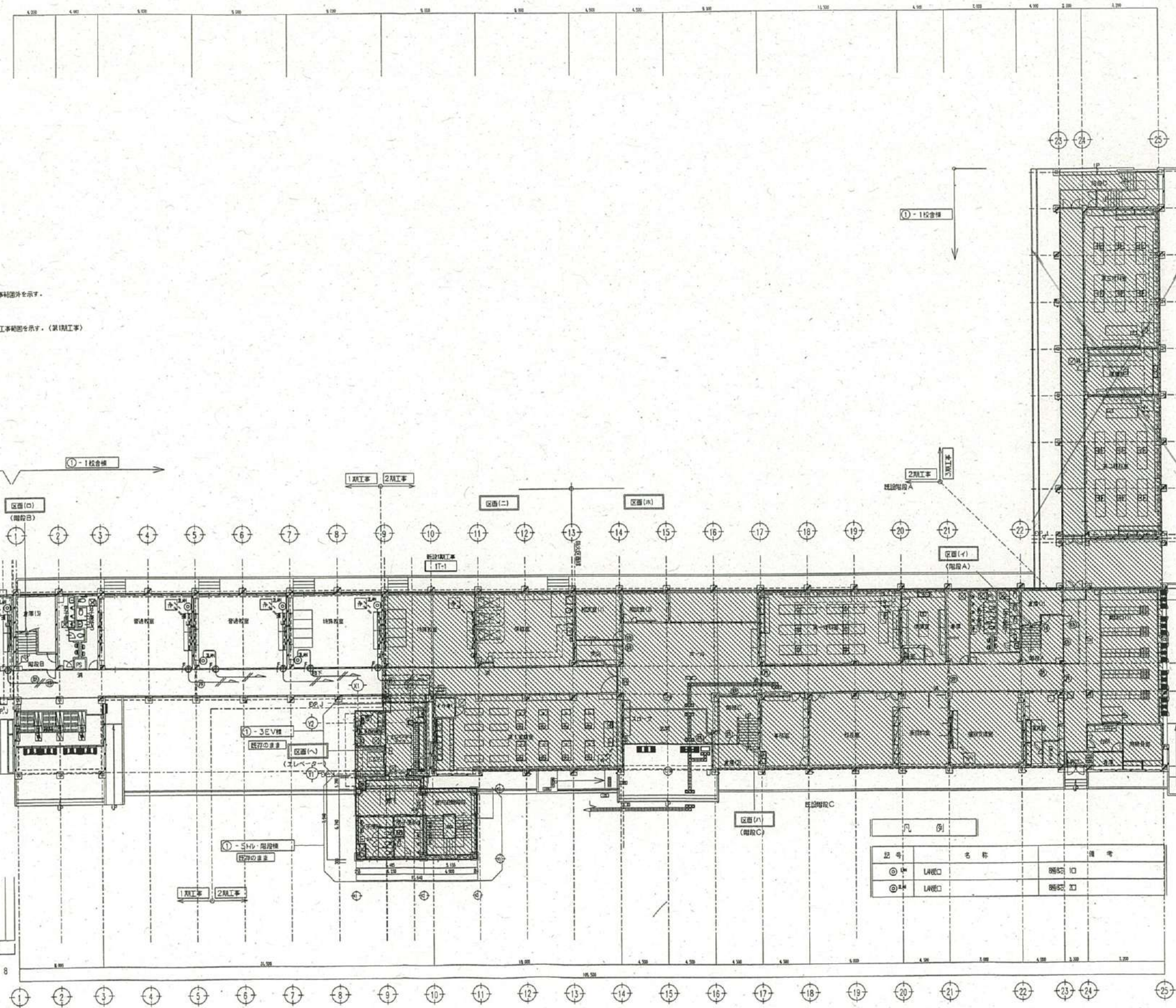
12) 2重天井及びケーブル配線とする。

13) インペイ部のケーブル配線の立上り、立下りはP/F管で保護する事。但し、打込配管は例外とする。

14) 出入口の保護は金属モールで保護する事。各教室内は、見えない部分、梁部分の保護も金属モールで保護する事。

凡例

斜線	工事範囲外を示す。
白	本工事範囲を示す。(第1期工事)



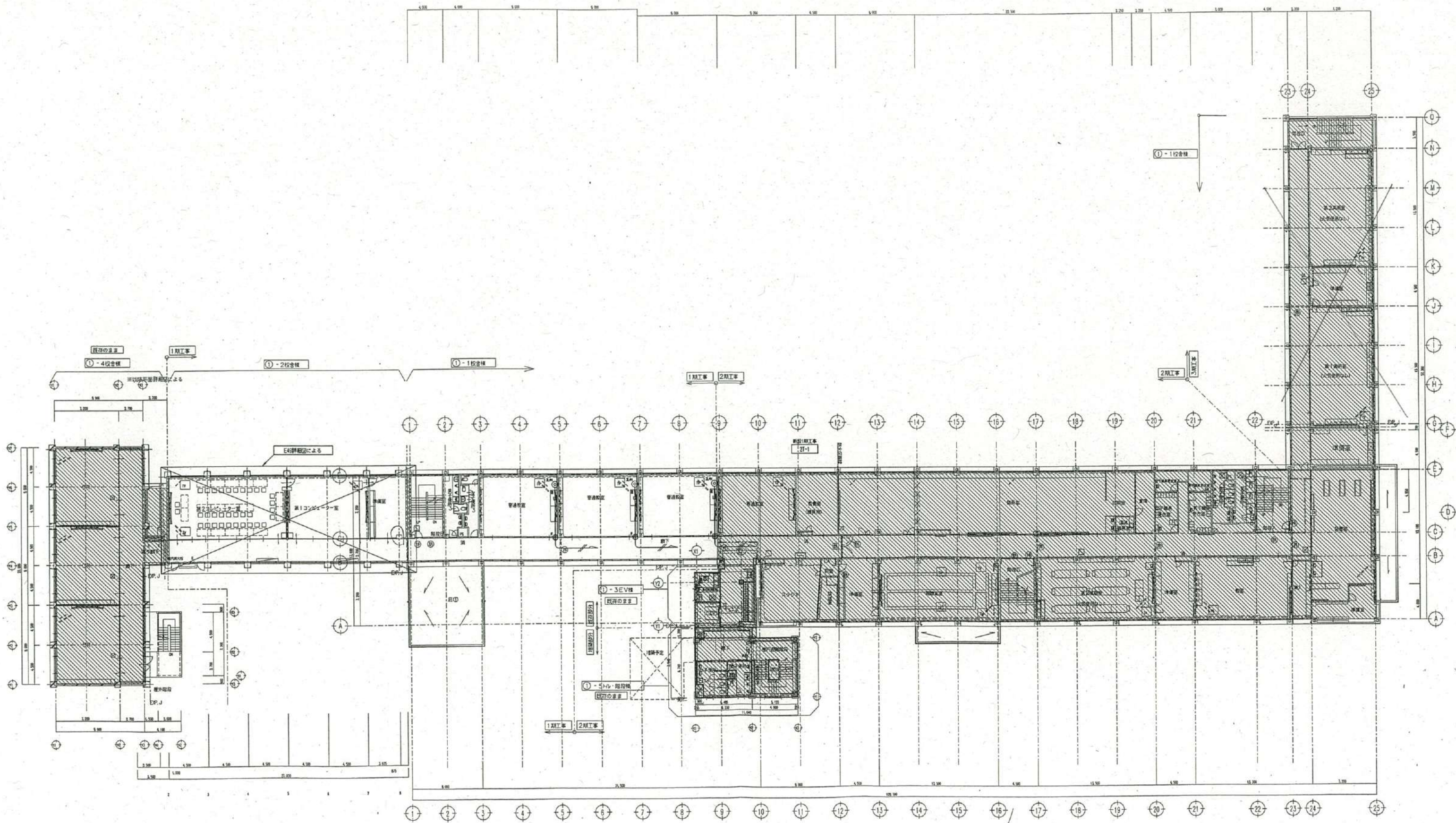
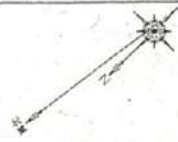
凡例

記号	名称	備考
○	LAN配口	階層配口
◎	LAN配口	階層配口

既設改修
1階平面図 1/200

守山南中学校 1階

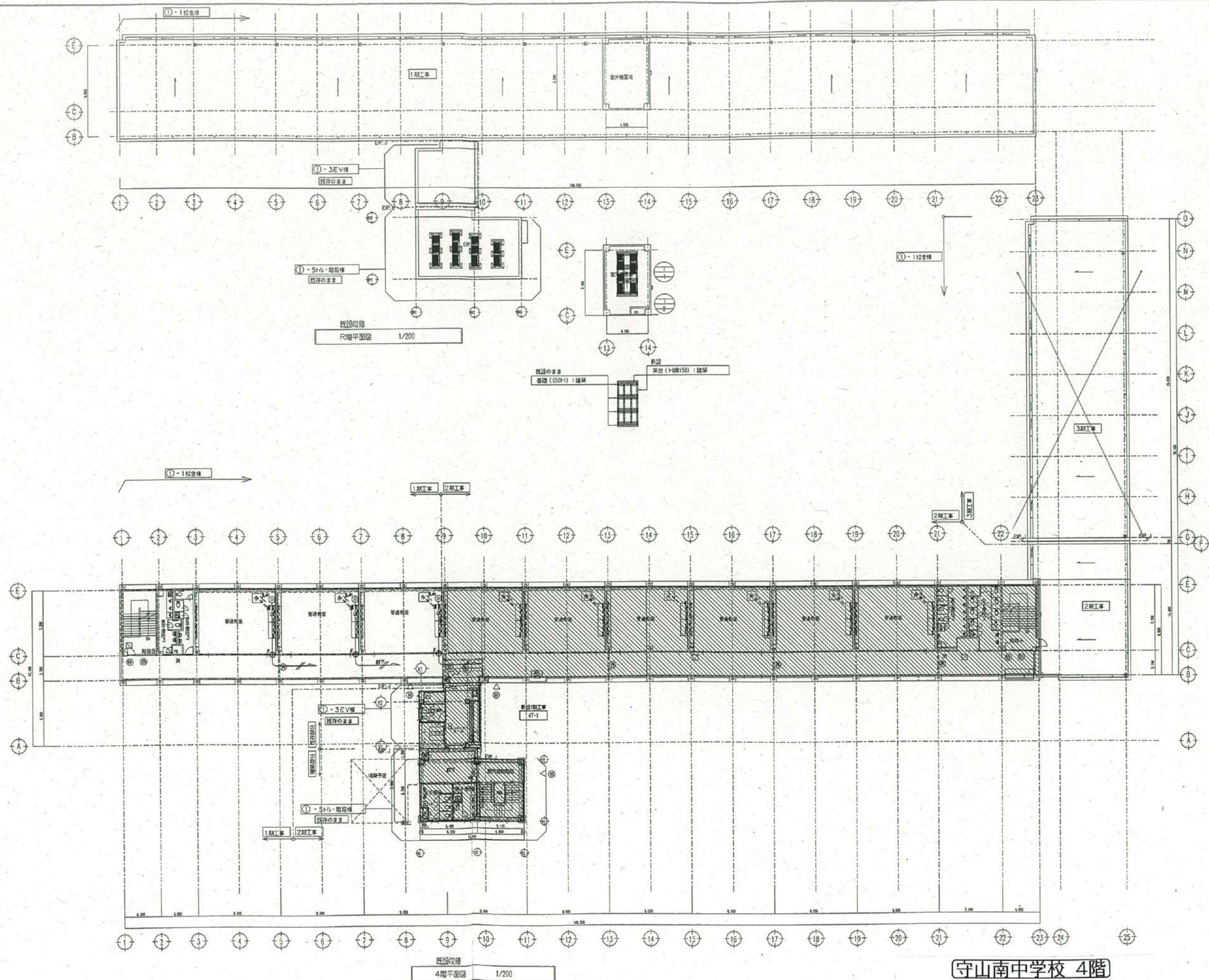
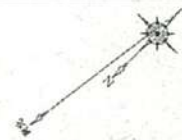
44



既設改修
2階平面図 1/200

守山南中学校 2階

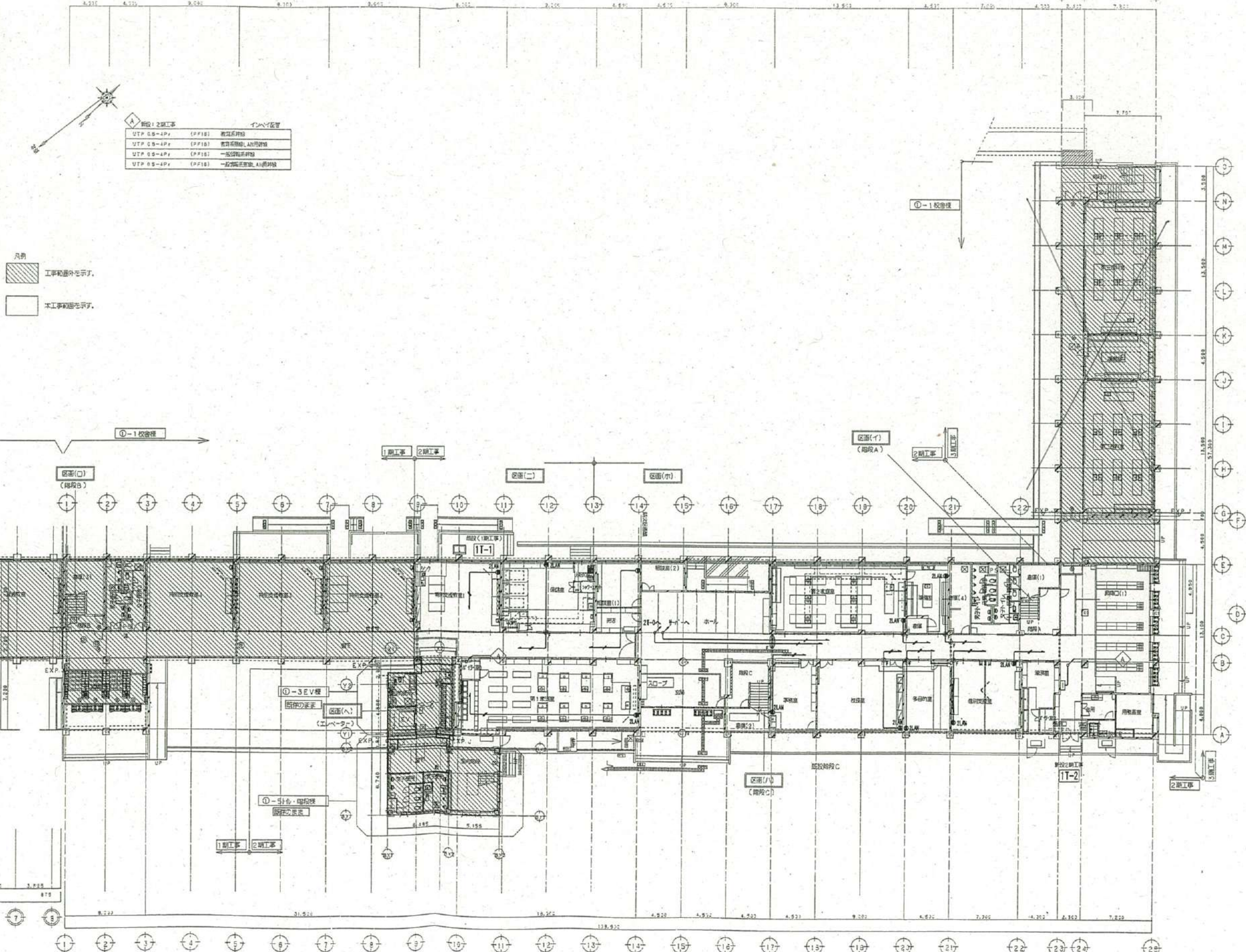
45



守山南中学校 4階

1) 特別仕様 (指定仕様)			
特別仕様の記載は下記に依る。			
L.A1区画	UTP	0.5-4Pr x1 (PF1B)	
		0.5-4Pr x2 (PF1B)	
		0.5-4Pr x3 (PF2B)	
		0.5-4Pr x4 (PF2B)	
		0.5-4Pr x5 (PF2B)	
		0.5-4Pr x6 (PF2B)	

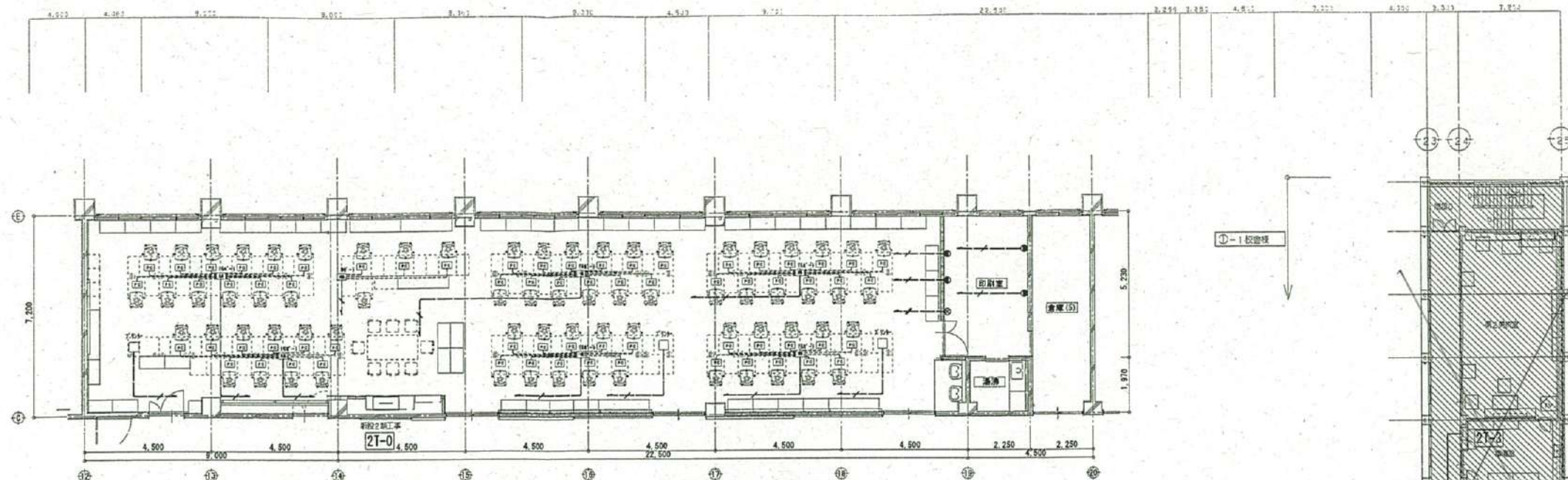
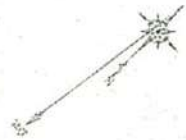
- 1) 特別仕様 材料、型式、設置等すべて指定とする。
- 2) 既設、改修及び新設工事は学校の構造に支障を及ぼさないこととする。
- 3) 既設及び改修工事は施工に先立ち十分に調査の上、必要に応じて、又、設計と現場で相違がある場合は、監督員と協議の上、施工し、その変更は必ず本工事内で処理する。
- 4) 本工事が必要となる既設、新設、改修工事は本工事現場内で施工する。
- 5) 図中既設設備の位置、サイズ等については、十分現場確認を行った上で施工する。
- 6) はつり工事等については、事前に既設設備の位置、形状、形状の上、工事を行う事。
- 7) はつり工事はワイヤロープ等を使用し、既設に先立ち、事前調査及び確認した上ではつり工事を行う事。
- 8) 既設工事を行う、図示範囲外の設備は変更しない事。
- 9) 不要の配管撤去、改修工事は完了後速やかに撤去する事。
- 10) 防火区画、構造、防火上主要部分の設備の取付、建築設備設計、施工上の相違等については完全な工事とする。
- 11) 凡例
 - はつり線、貫通、開口(本工事)の所を示す。
 - はつり線、貫通、開口、防火区画撤去(本工事)の所を示す。
 - メタルモールを示す。
- 12) 2階天井内はケーブル隠蔽とする。
- 13) インハイ部のケーブル隠蔽の立上り、立下りはPF等で保護の事、色し、打込配管は隠蔽を使用する事。
- 14) 露出部の保護はメタルモールで保護する事、巻物等は、見え袋である。袋部分の保護もメタルモールで保護する事。
- 15) UTP 0.5-4Pr は力デブローとする。
- 16) 情報コンセント 電話二件ネットワーク 熱対応型実用型本工事。



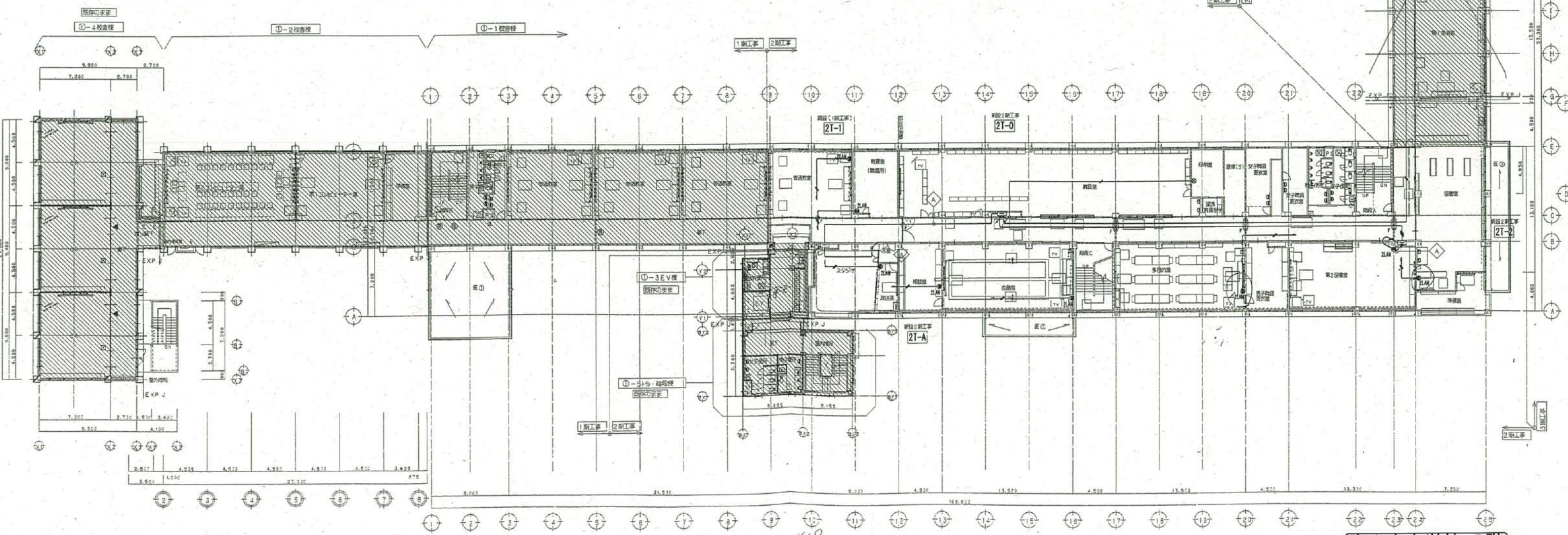
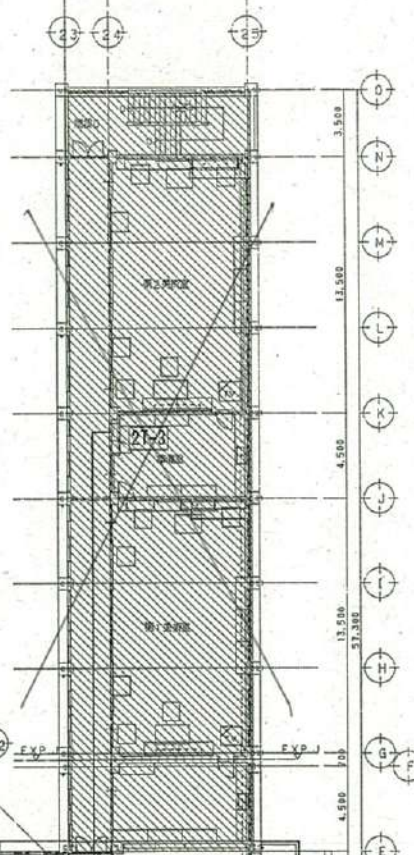
凡例

	工事範囲外を示す。
	本工事範囲を示す。

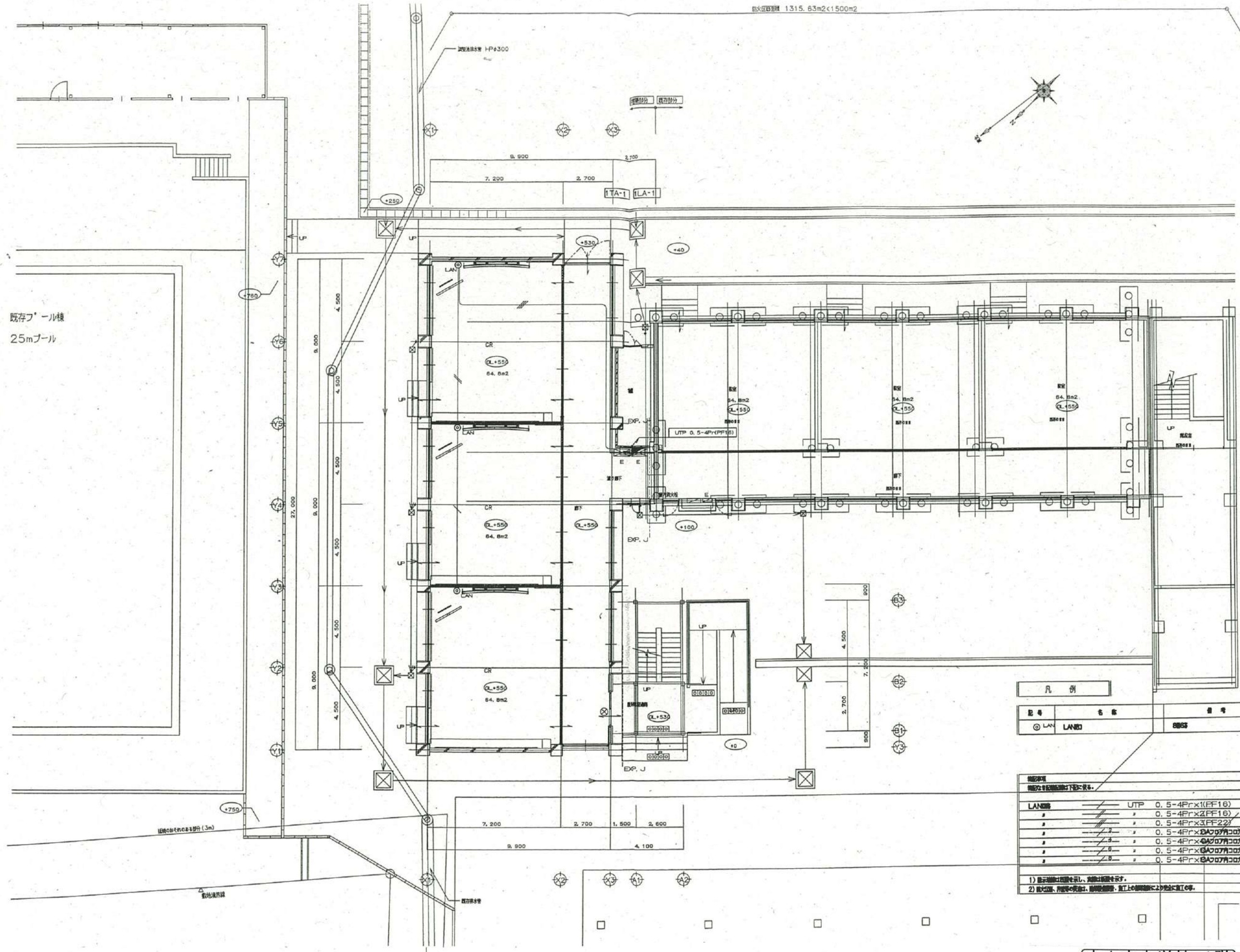
48



職員室・印刷室・湯沸 平面詳細図 1/100
○Aフロア内配線



2階平面図 1/200



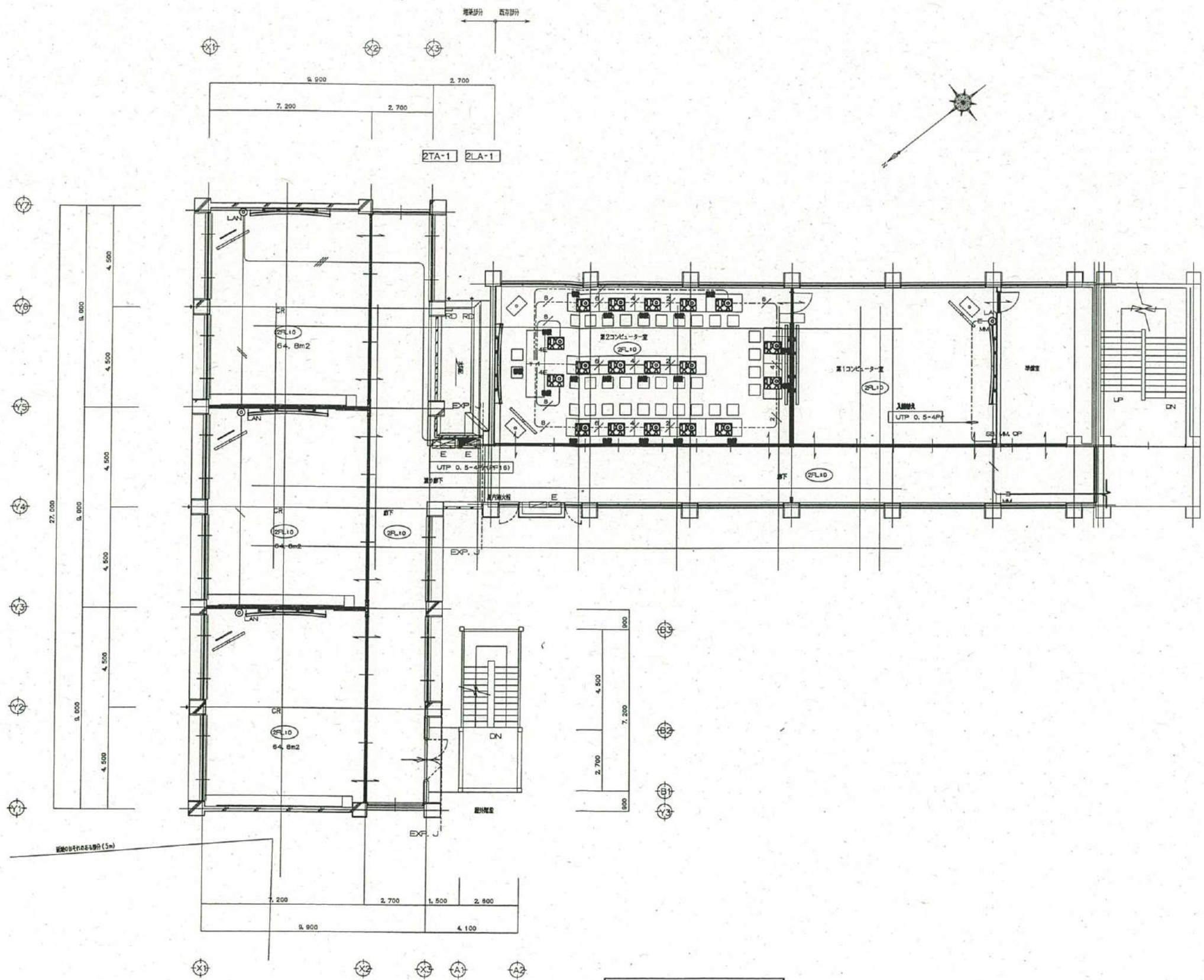
既存プール棟
25mプール

凡例		
記号	名称	備考
⊙ LAN	LAN配	8B3

LAN配		
---	UTP	0.5-4Prx1(PF16)
---	---	0.5-4Prx2(PF16)
---	---	0.5-4Prx3(PF22)
---	---	0.5-4Prx4(PF22)
---	---	0.5-4Prx5(PF22)
---	---	0.5-4Prx6(PF22)
---	---	0.5-4Prx7(PF22)
---	---	0.5-4Prx8(PF22)

1) 表示線は任意で示し、実線は任意で示す。
2) 配線は、用途に応じ、配線管、配線槽、配線架、配線ボックス等を使用する。

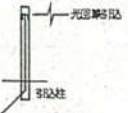
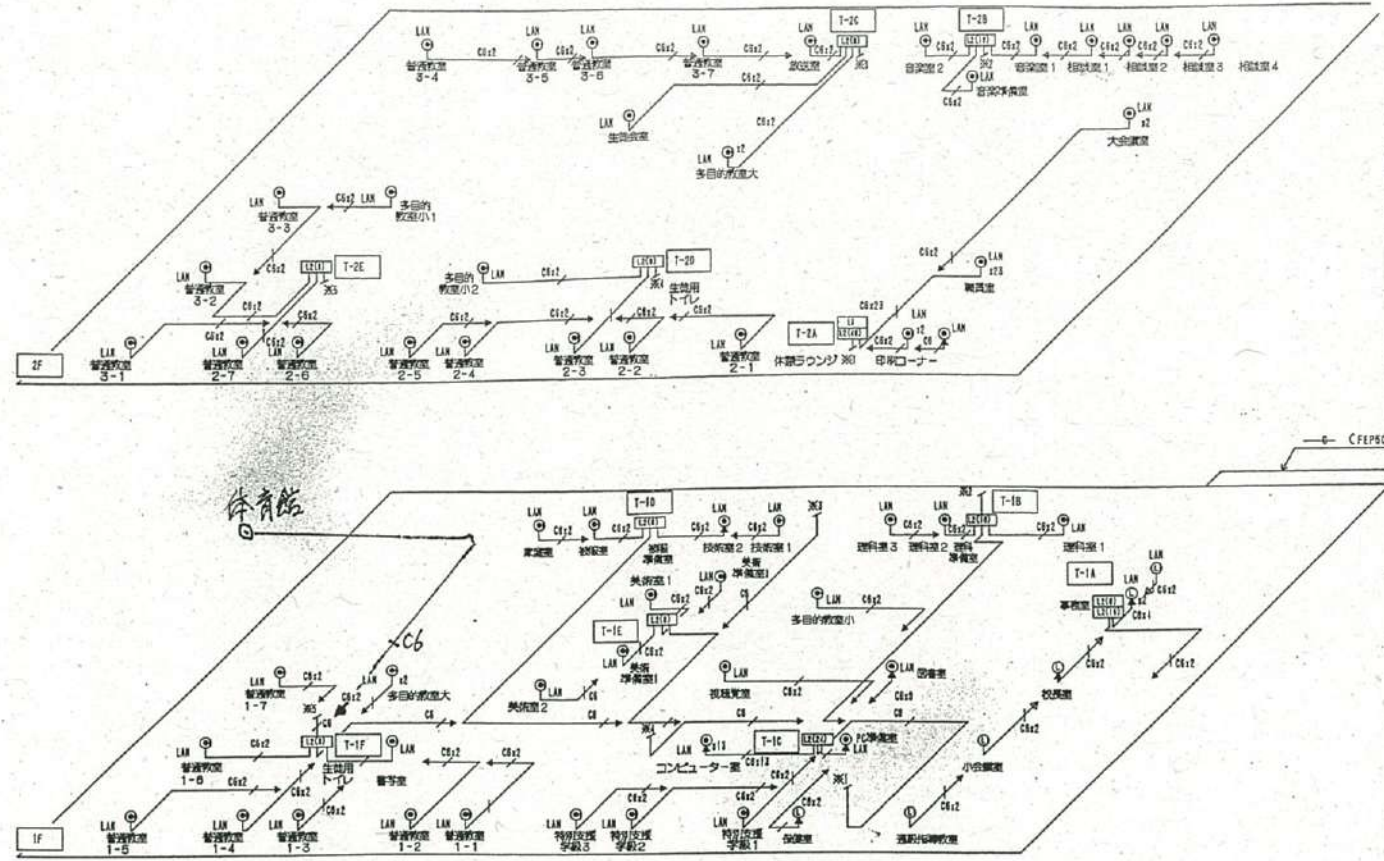
守山南中学校 1階



2階平面図 1/100

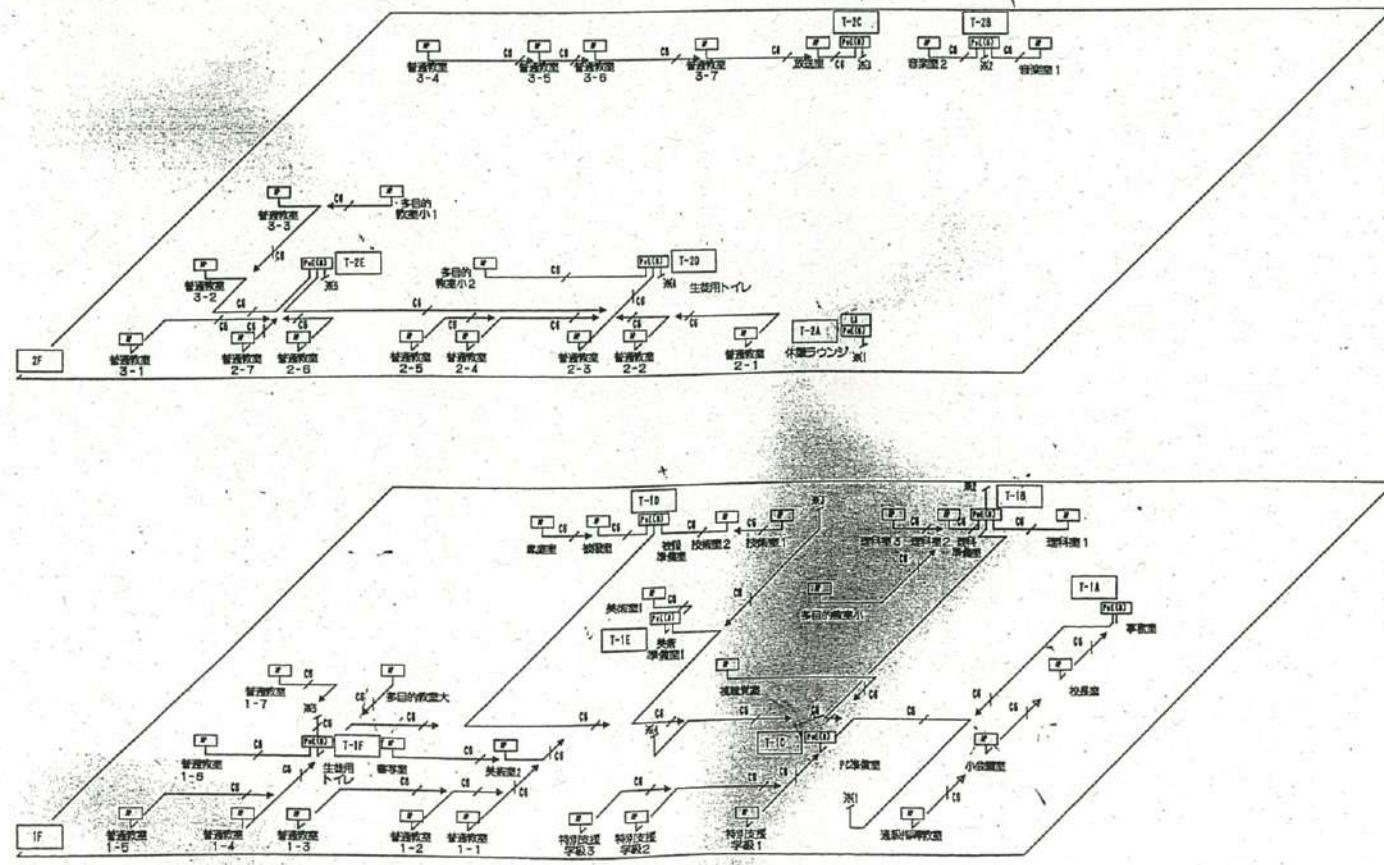
敷地面積 1112.5m²(1500m²)

53



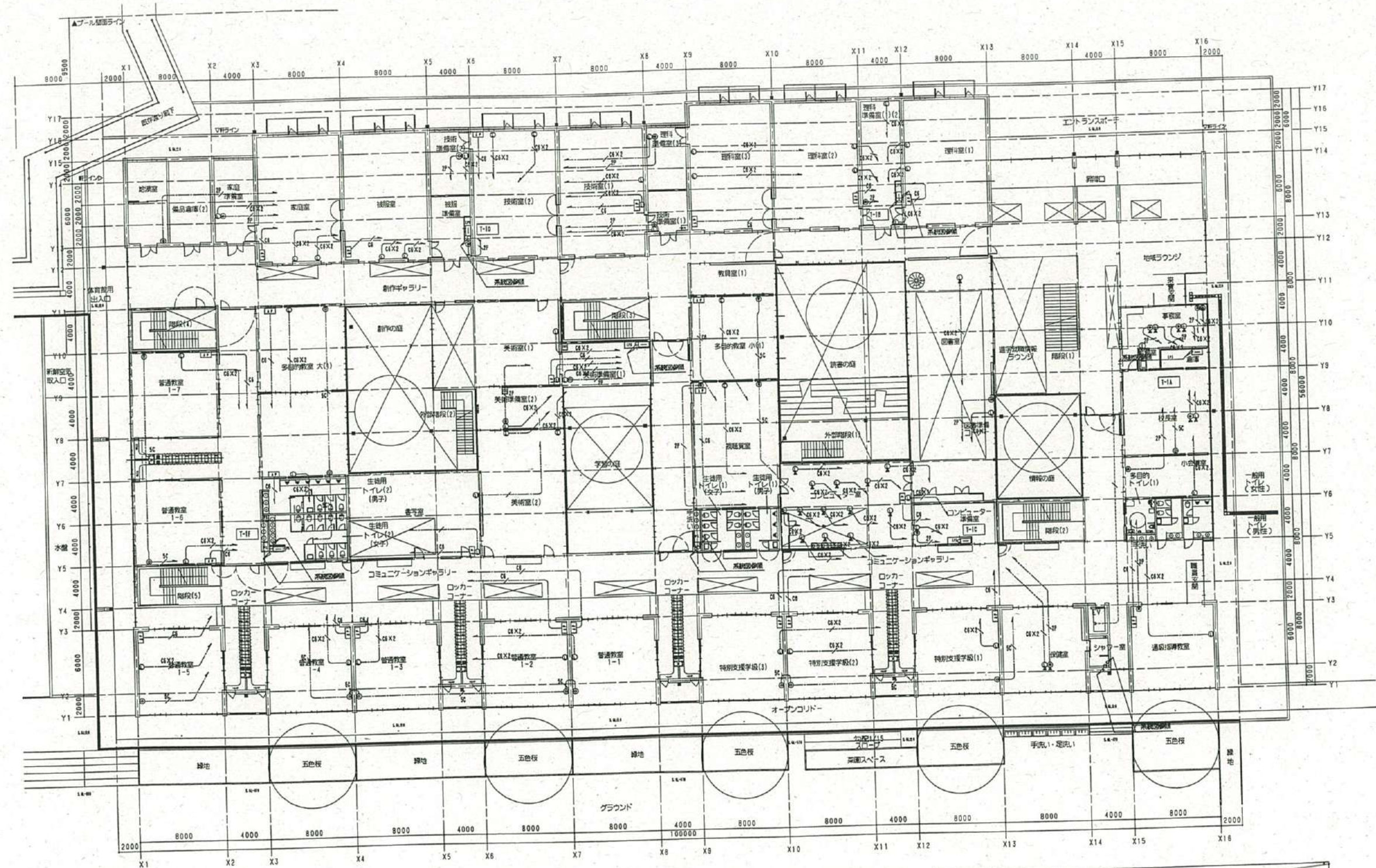
注記

1. 特記の色配管配線は下記とする。
 ■ : E1-DTP6 5-F CAT6 (円柱)
 ※ケーブルラック上ではコネクタ配線とする。
2. 図中の機材は下記とする。
 ● LAN 接続出口 (ゼッパ P2/M3x2)
 ○ LAN 接続出口 (ゼッパ P2/M3x2)
3. 図中HUBは弱電室内に収容する。



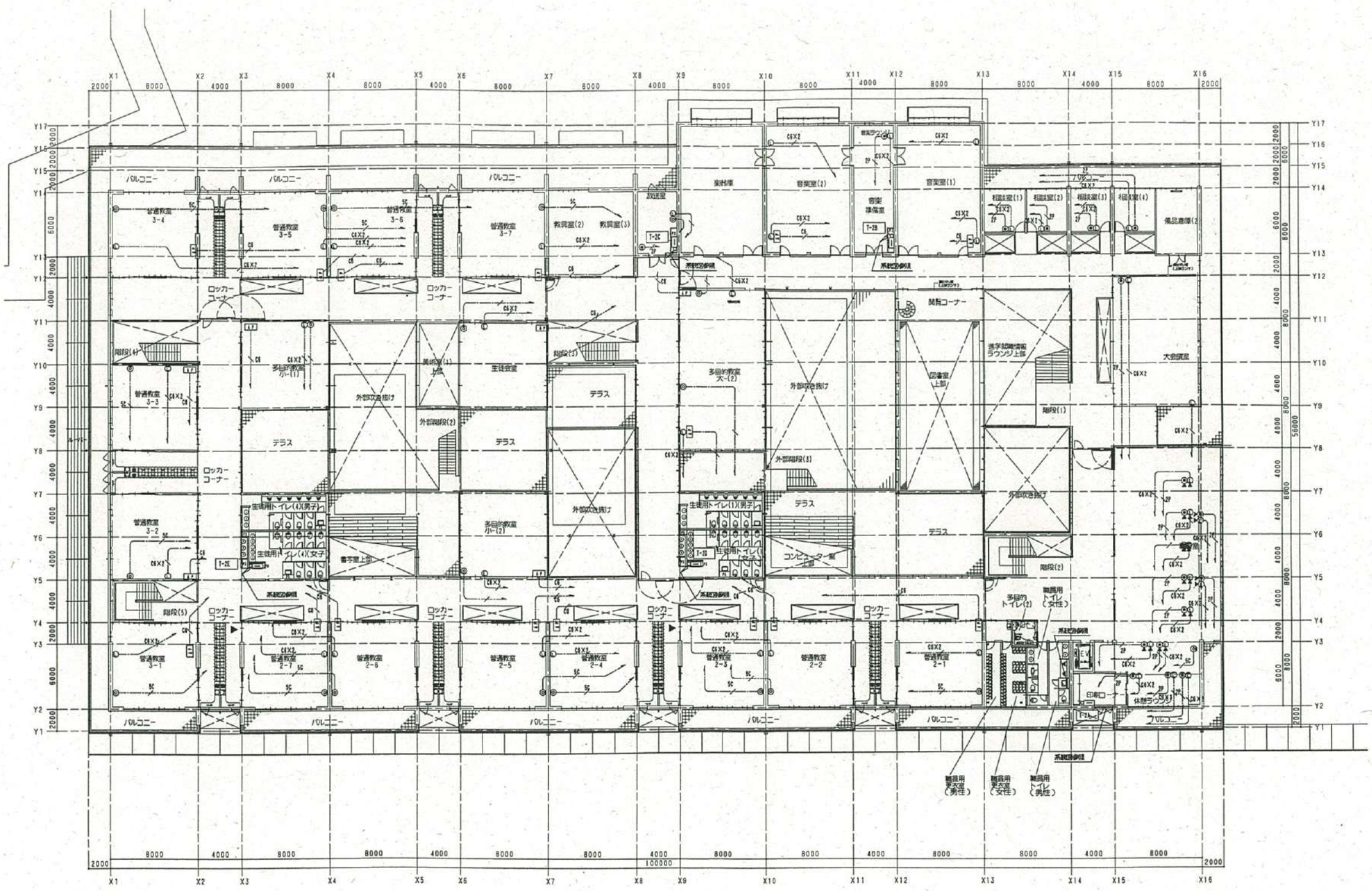
注記

1. 特記の色配管配線は下記とする。
 ■ : E1-DTP6 5-F CAT6 (円柱)
 ※ケーブルラック上ではコネクタ配線とする。
2. 図中の機材は下記とする。
 ■ : アクセスポイント (別図工事)
3. 図中HUBは弱電室内に収容する。

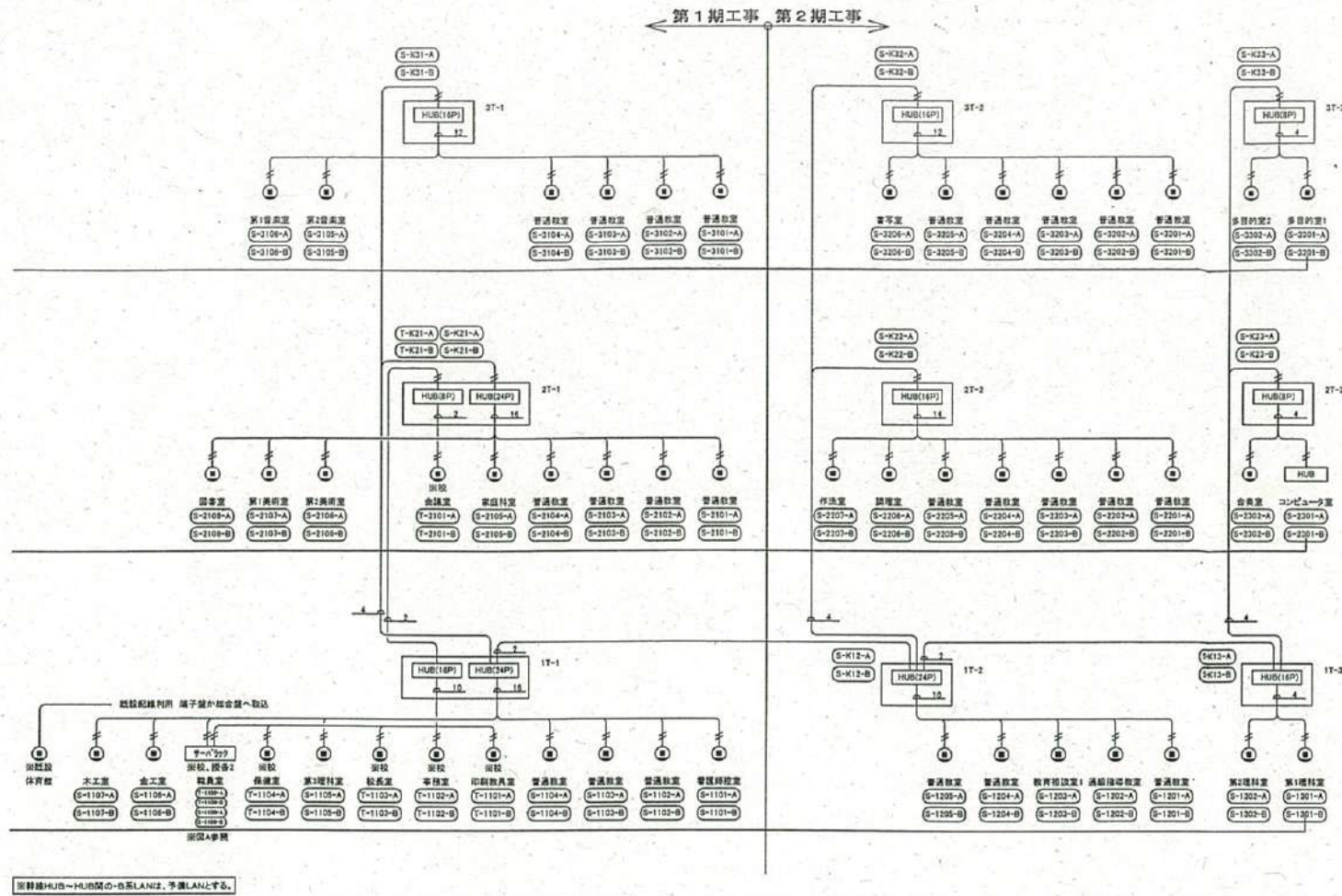


<p>1. 特記記号配置は下記とする。</p> <p>IF : EM-ESTB. 5-1P (PF16)</p> <p>2P : EM-ESTB. 5-2P (PF18)</p> <p>3P : EM-CCPA. 5-3P (PF18)</p> <p>10P : EM-CCPA. 5-10P (PF22)</p> <p>30P : EM-CCPA. 5-30P (PF22)</p> <p>CA : EM-STPA. 5-APCA16 (PF22)</p> <p>SC : EM-SSC-FB (PF16)</p> <p>TC : EM-STC-FB (PF16)</p> <p>TP : EM-EPEL. 5-7P (PF28)</p>		<p>2. 図中の記号は下記とする。</p> <p>T1 : EM-ESTB. 5-2P (PF16)</p> <p>T2 : EM-STPA. 5-APCA16 (PF22)</p> <p>T3 : EM-STPA. 5-APCA16 (PF22)</p> <p>T4 : EM-SSC-FB (PF16)</p> <p>T5 : EM-ESTB. 5-2P (PF16)</p> <p>T6 : EM-STPA. 5-APCA16 (PF22)</p> <p>T7 : EM-SSC-FB (PF16)</p> <p>T8 : EM-NEA. 5-2C (PF18)</p> <p>T9 : EM-NEA. 5-4C (PF18)</p> <p>⊙ : 電線取出口 (ビュッヤツ: 1/1st. アラゲヤツ)</p> <p>⊙ : 電線取出口 (ビュッヤツ: 1/1st. アラゲヤツ)</p> <p>⊙ : 電線交換機</p> <p>⊙ : 兼LAN接続口 (ビュッヤツ: 1/1st)</p> <p>⊙ : 兼LAN接続口 (ビュッヤツ: 1/1st)</p> <p>⊙ : アクセスポイント (原組工事)</p> <p>⊙ : テレビ取出口 (2端子型)</p> <p>⊙ : テレビ取出口 (2端子型)</p> <p>⊙ : EVインターホン (EV工事)</p>		<p>3. 図面裏面部分には図面に記載なくとも標準工法による処理を行うものとする。</p> <p>⊙ : 非常通報装置 (119専用)</p> <p>⊙ : 緊急用電話</p> <p>⊙ : 通報ボタン</p> <p>⊙ : 通報装置</p>	
--	--	--	--	---	--

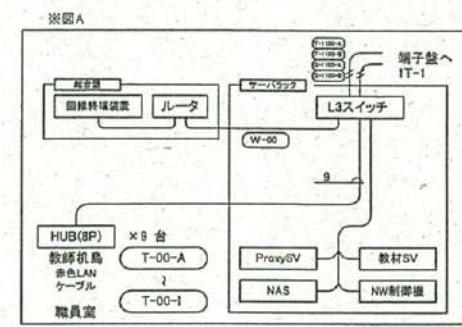
守山中学校 1階

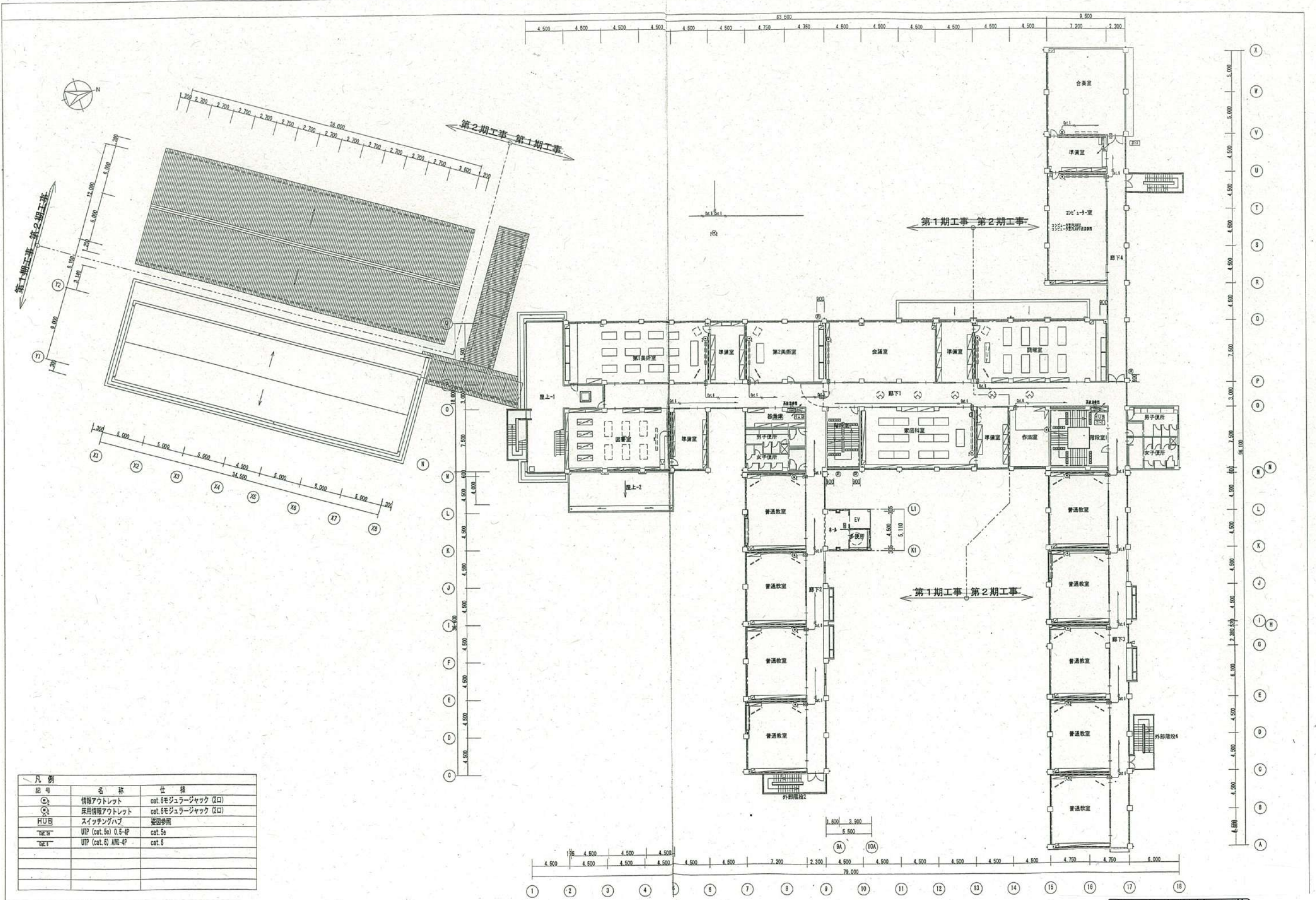


守山中学校 2階

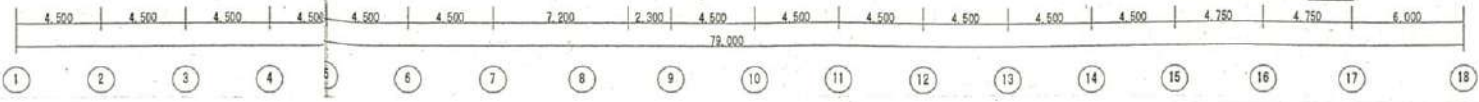
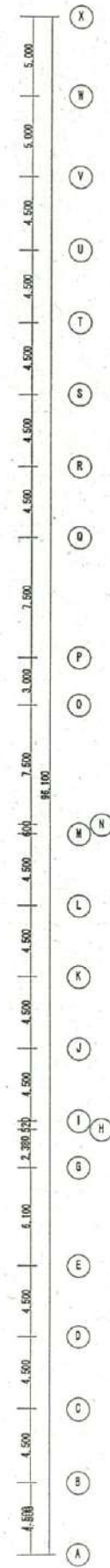
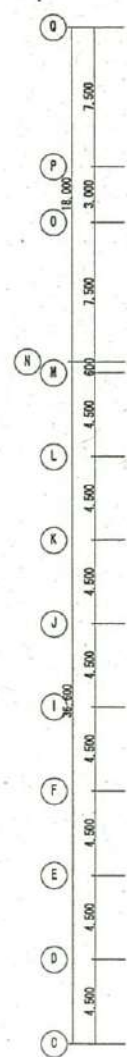
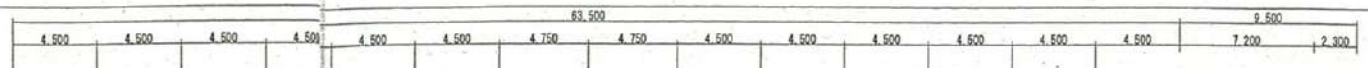


凡例	記号	名称	内容
	---	UTP Cat.6 (24AWG×4P)	ケーブル色 授業用セグメント：水色 校務用セグメント：赤色
	⊙	情報アウトレット (Cat.6 対応)	モジュラージャック色 授業用セグメント：青色 校務用セグメント：赤色
	LSスイッチ	レイヤー3スイッチングハブ	本工事導入機器
	HUB(×P)	スイッチングハブ (10/100/1000BASE)	本工事導入機器
	NW制御機	ネットワーク制御機	仮設置及び本設置対象機器
	ルータ	ルータ	仮設置及び本設置対象機器
	SV	サーバ	仮設置及び本設置対象機器
	NAS	ネットワーク接続ストレージ	仮設置及び本設置対象機器
	記録記録装置	記録記録装置 (上位記録装置)	守山有線放送
	S-2003-B	ケーブル識別番号	S:授業用セグメント T:校務用セグメント W:WAN専用セグメント ※-B は、予備LANとする。



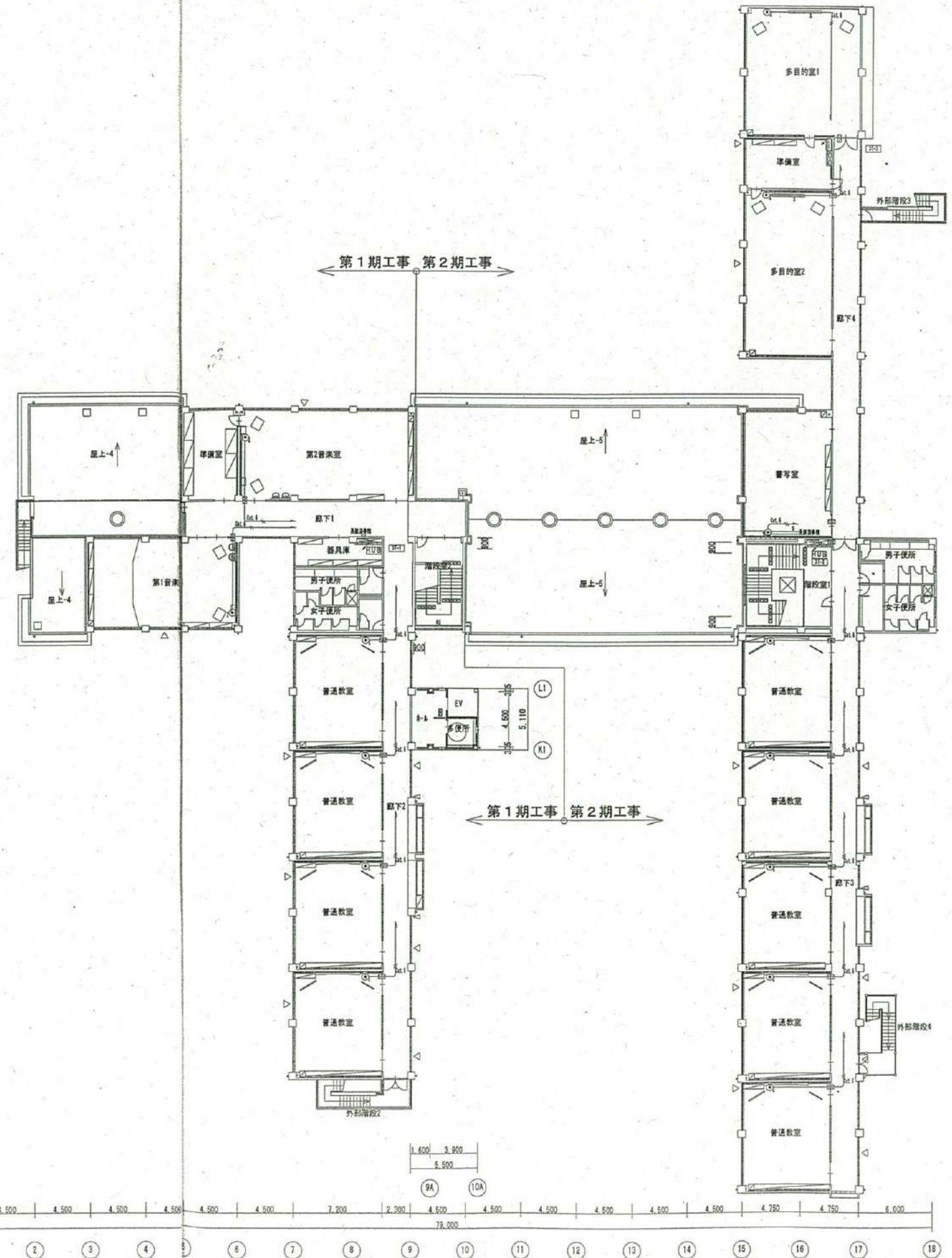


凡例	記号	名称	仕様
○	情報アクトレット	cat. 6モジュラージャック (2口)	
⊙	床用情報アクトレット	cat. 6モジュラージャック (2口)	
FUB	スイッチングハブ	要図参照	
"cat. 5"	UTP (cat. 5e) 0.9-4P	cat. 5e	
"cat. 6"	UTP (cat. 6) AWG-4P	cat. 6	



第1期工事 第2期工事

第1期工事 第2期工事

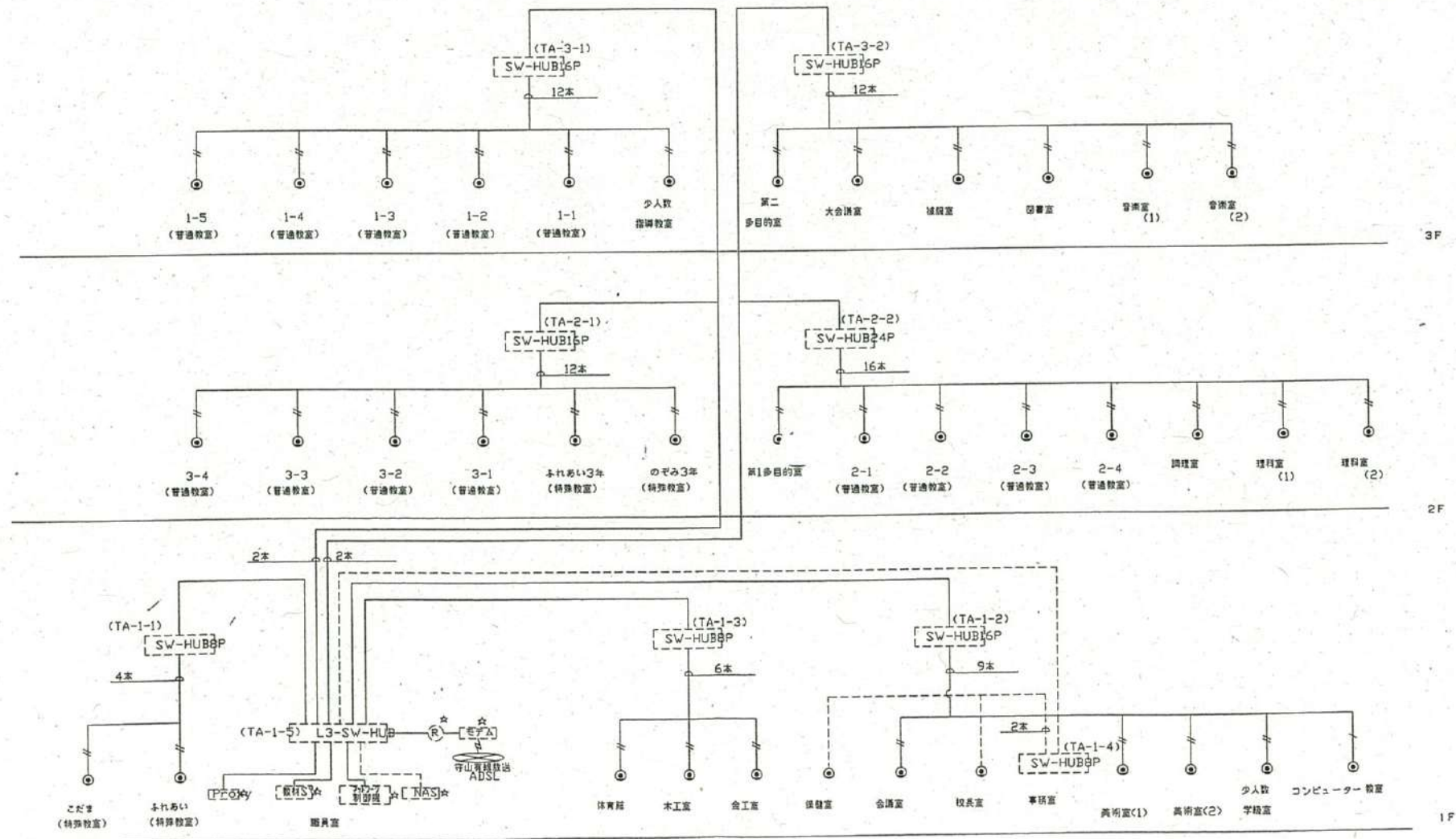


記号	名称	仕様
◎	情報アクトレット	cat. 6モジュラージャック (2口)
⊙	採用情報アクトレット	cat. 6モジュラージャック (2口)
HUB	スイッチングハブ	従速参照
UTP	UTP (cat. 5e) 0.5-4P	cat. 5e
UTP	UTP (cat. 5) ANG-4P	cat. 6

- 1) 本特記仕様書に記載なき事項は、LAN規格「JIS X 5150」、関連法規、関連基準に準拠し、施工をおこなうこと。
- 2) ネットワーク構築について、各平面および下位システムを参考に施工を行うこと。
- 3) ネットワークの配線構築は、校務用セグメント、インターネット用セグメントの2セグメントのネットワーク構築となり、物理的セキュリティに注意した施工を行うこと。
- 4) 各教室の情報コンセントの取り付け位置は、学校担当者と十分に協議し設置を行うこと。
- 5) 有線高速通信に柔軟に対応できるツイストペアケーブル、モジュラープラグ及びモジュラージャックはCAT.6対応のものであること。
- 6) ケーブル露出部分は、電線管・樹脂モール・ダクト・メタルモール等の保護を行うこと。(天井内配線除く)
- 7) 情報コンセントボックスは使用するモジュラージャックが収まるものを用いること。B型(深型)1個用メタルモールボックスとする。
- 8) 各教室に敷設したツイストペアケーブルの本端処理は、情報コンセント処理を行うこと。
- 9) 敷設したツイストペアケーブルは、管理がしやすいように各本端に管理標記ラベルを貼り付けること。

- 10) モジュラープラグとモジュラージャックの配線は全て(ANSI/TIA/EIA-T-568A又はT-568Bの仕様)にて統一処理すること。
- 11) 屋内配線についてはCat.6(XLBB)4以上の規格を有するケーブルを使用し施工を行うこと。
- 12) 施工後の配線検査は通線検査調整等の関係から別途工事業者にて行うため、各種検査に不具合が生じた場合、別途工事業者の指示に従って施工修正を行うこと。
(図線検査とは敷設したLANケーブルの試験を行うことである。図線検査は、Cat.6ケーブル検定規格で規定されているレベル3程度精度を満たす検査を行う。)
ワイヤーマップ、ケーブル長、伝送遅延、減衰量、パワーサム近接漏話、パワーサム減衰対漏話比等を計測し検査を行う。)
- 13) 各フロア用HUBは、HUB収納BOX内に金具を用いて、固定すること。(両面テープやマグネットでの固定は不可とする。)(別途工事分)
- 14) 打合せおよび別途通信機器導入の際、本工事現場代理人は別途工事業者と協力して立会い調整を行うこと。
- 15) コンピュータ機器関係業者が通信機器及びサーバーなどを導入設置調整後、各校内ネットワークを調整し、IPアドレス及び情報コンセント位置が図面から出される環境管理表を提出すること。
環境管理表は、ネットワーク機器から最終接続機器の接続状況が簡単に分かるように記載すること。(本工事施工者)
- 16) 既存機器を利用する場合は、各業者の責任の下において調整し、利用可能と判断した場合は利用可とする。
- 17) 配線敷設について、原則としてケーブルの伸びおよびねじれが生じない様施工すると共に、外径の4倍以上の曲がり半径を設ける様に努めること。
- 18) ケーブル・ジャック・プラグ等の採用参考メーカーはバンドワイド社製とする。

系統図



守山南立明富中学校 校内LAN系統図

設備工号	端子型	TA-1-1	TA-1-2	TA-1-3	TA-1-4	TA-1-5
構内情報通信設備		HUB (16ポート) 収納スペース	HUB (16ポート) 収納スペース	HUB (8ポート) 収納スペース	HUB (8ポート) 収納スペース	HUB (L3-24ポート) 収納スペース
露出コンセント		2P15A×2 ET付×1	2P15A×2 ET付×1	2P15A×2 ET付×1	2P15A×2 ET付×1	2P15A×2 ET付-1個・2P15A×1-2個
仕様		屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)	屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)	屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)	屋内露出型銅板製露出付 放熱孔付(製作メーカー標準品)	屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)
参考寸法		500W×600H×120D	500W×600H×120D	400W×500H×120D	400W×500H×120D	500W×600H×120D

設備工号	端子型	TA-2-1	TA-2-2	TA-3-1	TA-3-2
構内情報通信設備		HUB (16ポート) 収納スペース	HUB (24ポート) 収納スペース	HUB (16ポート) 収納スペース	HUB (16ポート) 収納スペース
露出コンセント		2P15A×2 ET付×1	2P15A×2 ET付×1	2P15A×2 ET付×1	2P15A×2 ET付×1
仕様		屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)	屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)	屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)	屋内露出型銅板製露出付 木板・放熱孔付(製作メーカー標準品)
参考寸法		500W×600H×120D	500W×600H×120D	500W×600H×120D	500W×600H×120D

特記事項

物記なき配管配線は下記を示す。

情報配管配線	UTPC6×4P (CP-E-1A)	情報配管配線	UTPC6×4P (天井内配線工事)
UTPC6×4E (CP-E-1A)	UTPC6×4E (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4P (VEモールド等)	UTPC6×4P (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4E (VEモールド等)	UTPC6×4E (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4P (CP-E 19露出配管工事)	UTPC6×4P (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4E (CP-E 2露出配管工事)	UTPC6×4E (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4P (CP-E 3露出配管工事)	UTPC6×4P (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4E (CP-E 3露出配管工事)	UTPC6×4E (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4P (CP-E 5露出配管工事)	UTPC6×4P (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4E (CP-E 5露出配管工事)	UTPC6×4E (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4P (CP-E 6露出配管工事)	UTPC6×4P (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)
UTPC6×4E (CP-E 7露出配管工事)	UTPC6×4E (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)	UTPC6×4B (天井内配線工事)

... 登貫通を示す。(特記なき貫通サイズは32φとする)
 ... 設置天井ボンド910×910設置
 ... 新設天井点検口450×450
 ... 新設天井点検口
 ... 既設埋込照明器具600×600

各種中継ボックス凡例

- ☐ ... メタルモール用ボックス
- ☐P.B.1 ... プルボックス150×150×100(W/P付は防水型ステンレス製とする)
- ☐P.B.2 ... プルボックス200×200×150(W/P付は防水型ステンレス製とする)
- ☐P.B.3 ... プルボックス300×300×200(W/P付は防水型ステンレス製とする)

※1 教室内各種モール工事概要

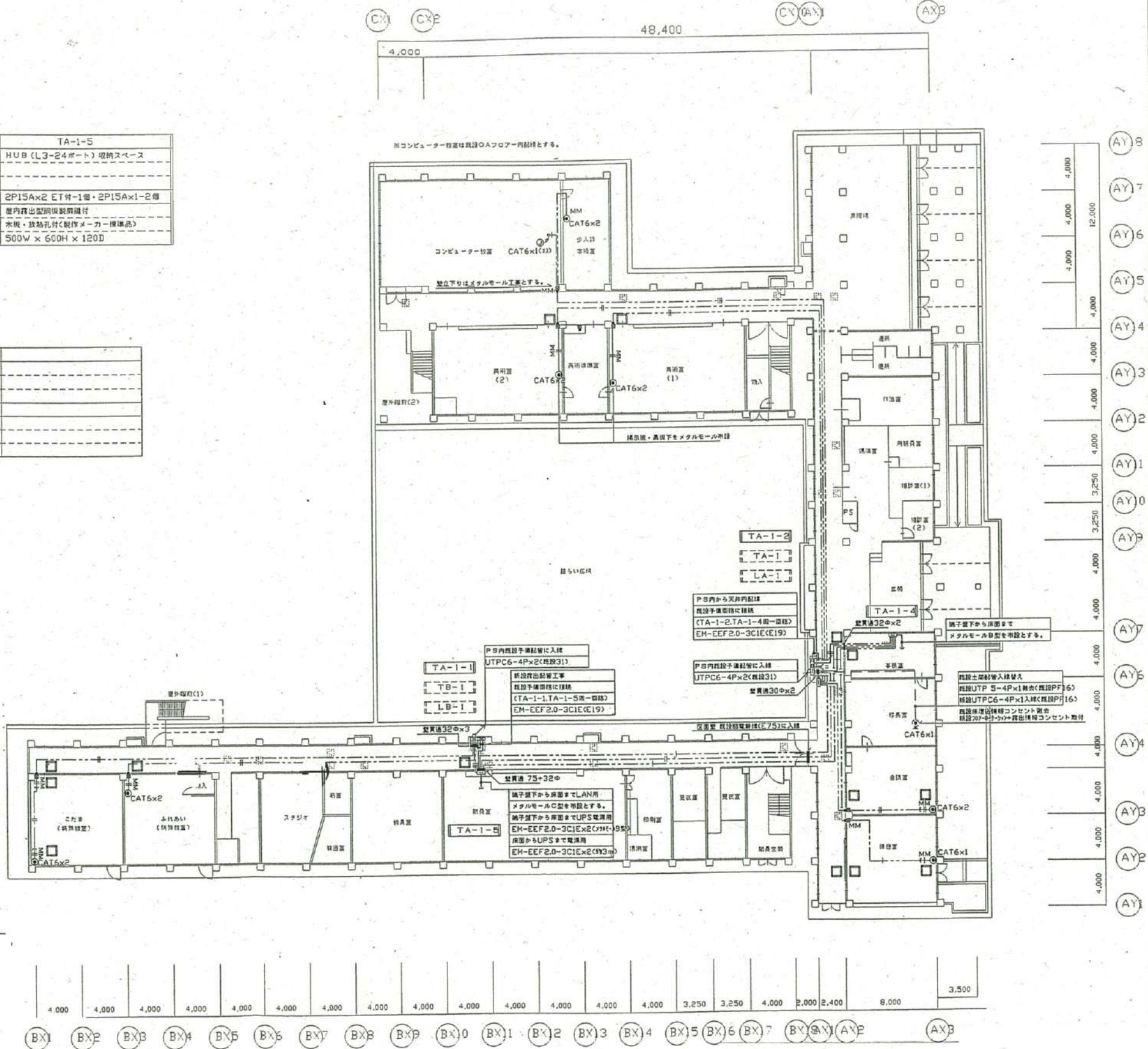
- 普通教室 ... 廊下・教室の壁貫通部より床裏までメタルモールにて立ち下げ。指示板及び裏板上部をVEモールドを布設し。固定式曲面高低左側面をケーブル配線し、裏板下部よりメタルモールを布設とする。
- 特別教室 ... 特記なきモール工事とは、廊下・教室の壁貫通部より壁上部にモールを布設し、取付位置上部より立ち下げを基本とする。(モジュラージャック取付用メタルモールボックスは全てB型とする。)

※2 廊下部分の配線は天井内配線を基本とする。

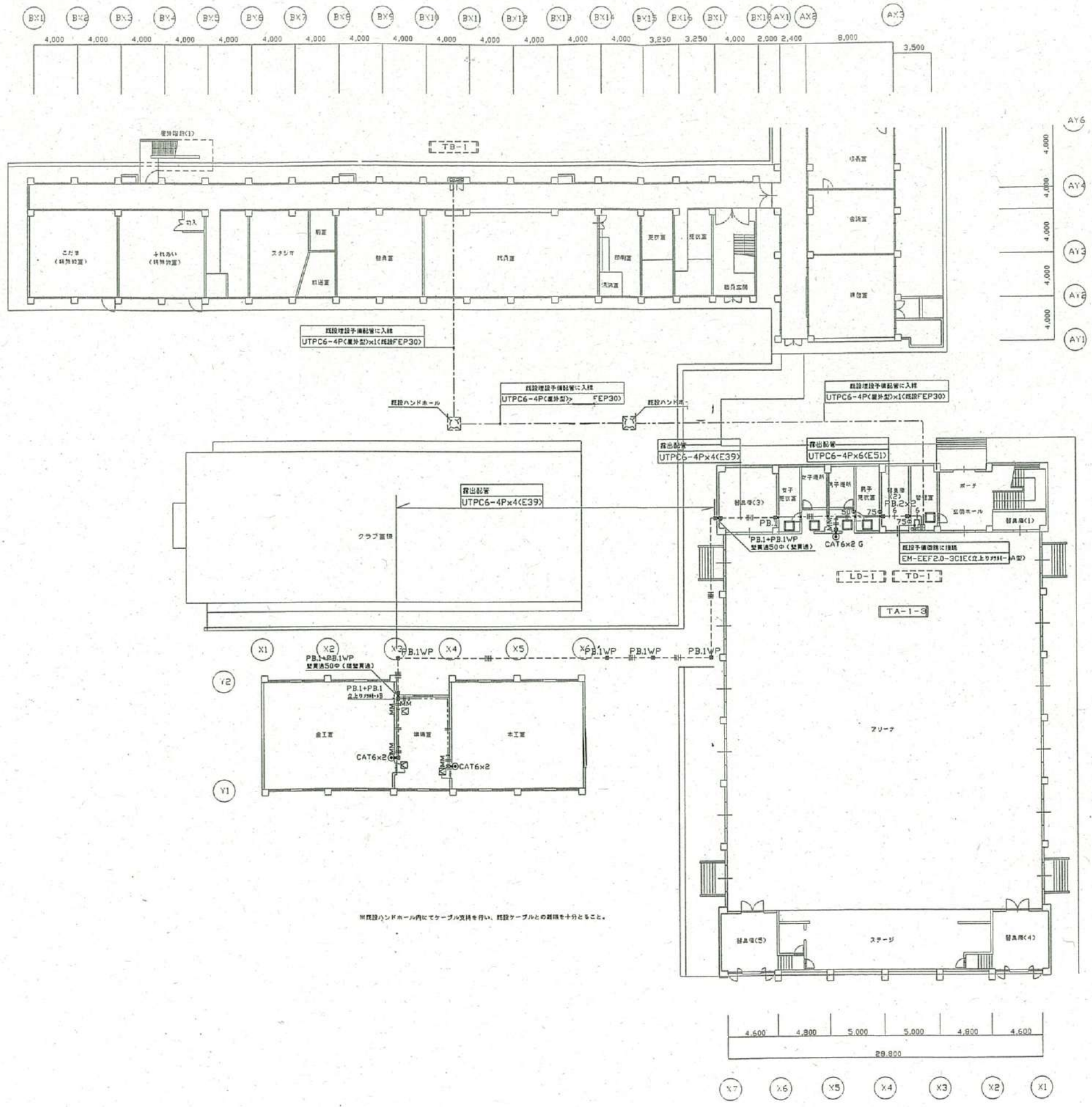
※3 新設機子架の箱体天板は天井面合せを基本とする。

分電盤・機子架凡例

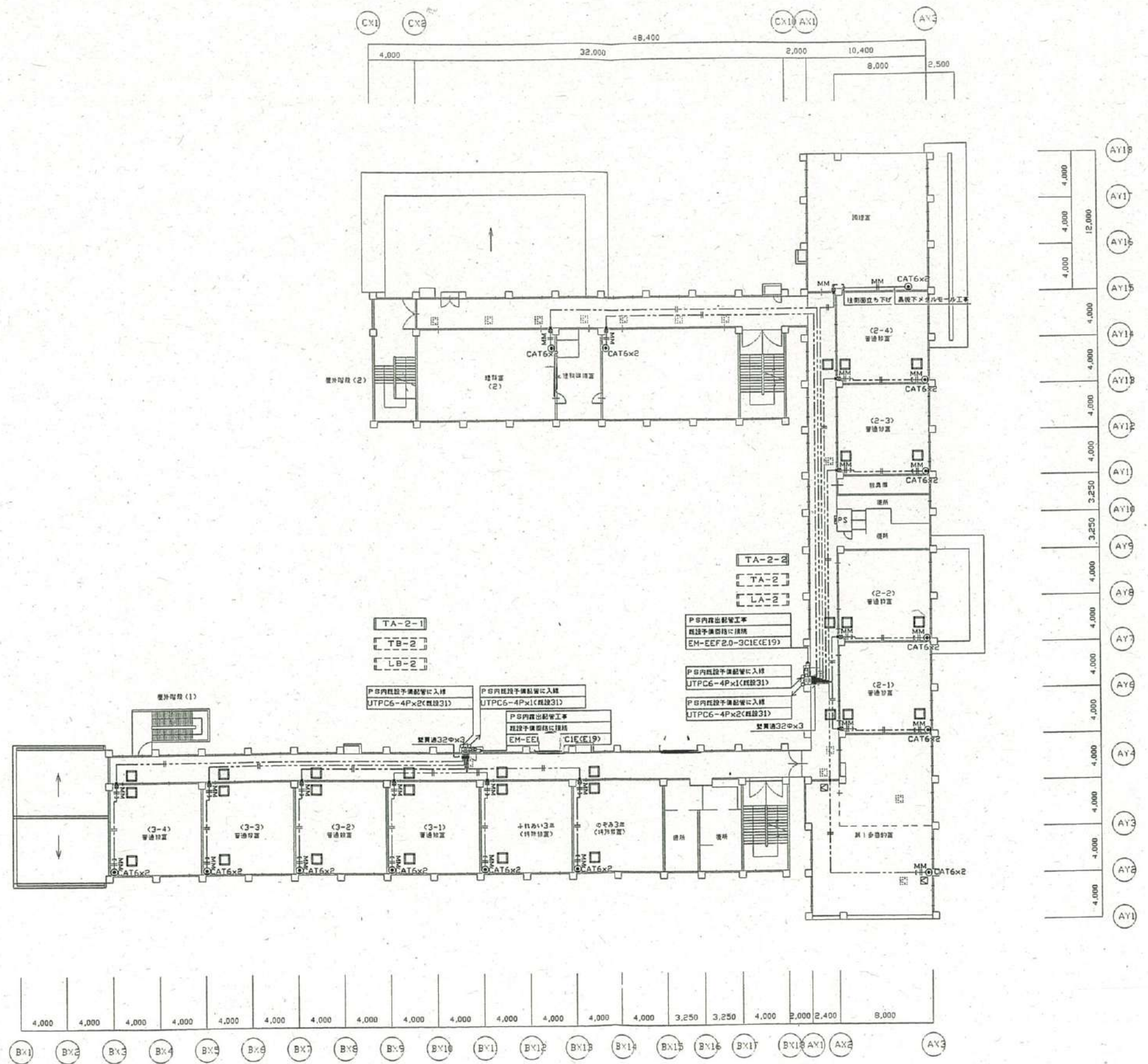
- ☐ ... 新設機子架(機子架リスト参照)
- ☐ ... 既設機子架
- ☐ ... 既設分電盤



1階平面図 S=1,200

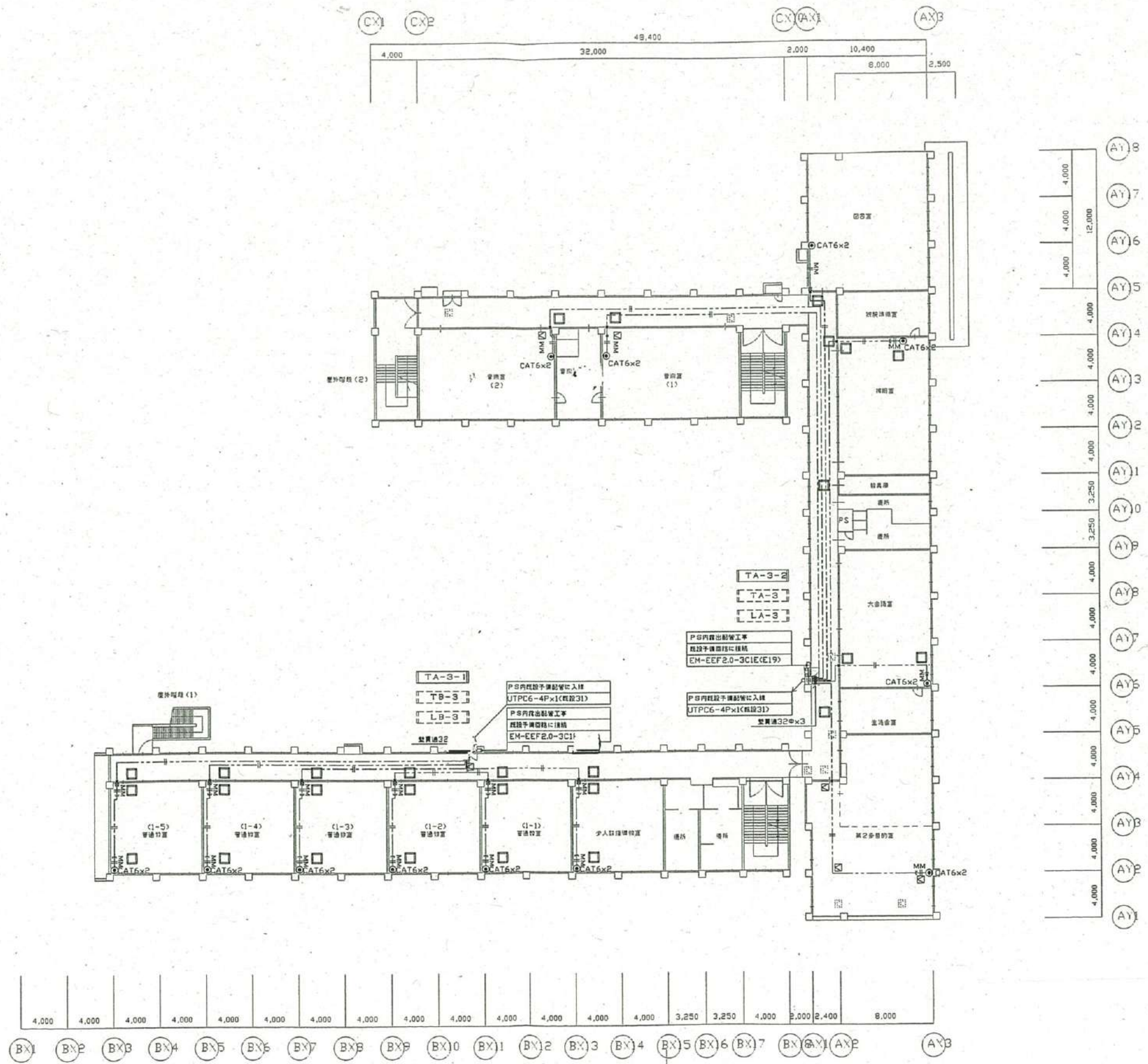


明富中学校 1階



2階平面図 S=1/200

明富中学校 2階



3階平面図 S=1/200

明富中学校 3階